

令和6年度 第4回市民意識調査 報告書

調査期間：令和6年11月29日(金)～12月15日(日)

テーマ

- 1 シティプロモートの推進について
- 2 地域活動の参加経験について
- 3 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について
- 4 マンガ等を活用したまちづくりについて
- 5 成年後見制度の認知度等について

札幌市

目 次

1 調査実施の概要	
(1) 目的	5
(2) 項目	5
(3) 設計	5
(4) 回収結果	5
(5) 回答者の特性	5
(6) 集計・分析上の注意事項	6
2 調査結果の詳細	
(1) シティプロモートの推進について	
サッポロスマイルロゴを見たことの有無	8
サッポロスマイルロゴの認知度	9
サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所	10
札幌の魅力について	11
札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否か	12
札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段	13
札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけ	14
札幌の情報を知る際の入手手段	15
札幌以外の街の情報を知る際の入手手段	16
(2) 地域活動の参加経験について	
地域活動への参加の有無	17
地域活動について参加をしたことがある団体	18
地域活動について参加をしたことがある団体の活動内容	19
地域活動への参加の頻度	20
地域活動への参加のきっかけ	21
地域活動に参加していない理由	22
地域活動に参加可能な頻度	23
(3) 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について	
市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価	24
市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する項目ごとの評価	
ア 市民の目線に立って仕事に取り組んでいる	25
イ 窓口や電話で親切な対応を行っている	26
ウ 市政情報を積極的にわかりやすく発信している	27
エ 事務や事業の効率化、見直しを進めている	28
市役所や区役所での手続き経験の有無	29
市役所や区役所での手続きのわかりやすさに対する印象	30
改善を望む手続きの内容	31
市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間	

ア 市外からの転入・市内の住所変更-----	32
イ マイナンバーカードに関すること（マイナポイントに関することは含まない）-	33
ウ 各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）-----	34
エ 戸籍に関する届出（出生、婚姻、離婚、死亡など）-----	35
オ 子育てに関すること（児童手当、子ども医療費助成、保育所入所など）-----	36
カ 保健福祉に関すること（介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など）-----	37
キ 国民健康保険・後期高齢医療制度に関すること-----	38
ク その他-----	39

(4) マンガ等を活用したまちづくりについて

マンガやアニメ等に興味があるか否か-----	40
マンガを読む頻度-----	41
マンガを読まない理由-----	42
マンガやアニメ等に関する展覧会に行った経験-----	43
展覧会に行ったことがない理由-----	44
北海道にゆかりのあるマンガや、展覧会への興味があるか否か-----	45
札幌出身の著名なマンガ家が輩出されることが誇らしいか否か-----	46
マンガ原画の保存の必要性-----	47
札幌・北海道のミュージアムに必要な機能-----	48

(5) 成年後見制度の認知度等について

成年後見制度の認知度-----	49
「法定後見制度」と「任意後見制度」があることの認知度-----	50
窓口で相談したい内容-----	51
成年後見制度を利用したいと思うか否か-----	52
成年後見制度を利用したいと思わない、わからない理由-----	53
親族の後見人となって支援することに抵抗があるか否か-----	54
親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境-----	55

資料：令和6年度第4回市民意識調査票-----	57
-------------------------	----

調査実施の概要

1 調査実施の概要

1) 目的

この調査は、昭和49年度から毎年実施しており、市政や市民生活に関して、市民の意識、関心、要望の傾向などを測定し、市政の参考とするものである。令和6年度第4回調査では、「シティプロモートの推進について」「地域活動の参加経験について」などをテーマとして設問を構成している。

(2) 項目

シティプロモートの推進について
 地域活動の参加経験について
 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について
 マンガ等を活用したまちづくりについて
 成年後見制度の認知度等について

(3) 設計

調査地域 札幌市内
 調査対象 満18歳以上の男女個人
 標本数 5,000人
 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
 調査期間 令和6年(2024年)11月29日(金)～12月15日(日)
 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
 (対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(4) 回収結果

発送数 5,000
 回収数(率) 2,450 (49.0%)

(5) 回答者の特性

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,450	100.0	993	40.5	1,433	58.5	5	0.2	19	0.8	2,450	100.0
【性別】												
男性	993	40.5	993	100.0	-	-	-	-	-	-	993	100.0
女性	1,433	58.5	-	-	1,433	100.0	-	-	-	-	1,433	100.0
その他	5	0.2	-	-	-	-	5	100.0	-	-	5	100.0
無回答	19	0.8	-	-	-	-	-	-	19	100.0	19	100.0
【年代】												
29歳以下	167	6.8	71	42.5	96	57.5	-	-	-	-	167	100.0
30～39歳	230	9.4	82	35.7	147	63.9	1	0.4	-	-	230	100.0
40～49歳	337	13.8	156	46.3	180	53.4	1	0.3	-	-	337	100.0
50～59歳	412	16.8	159	38.6	250	60.7	3	0.7	-	-	412	100.0
60～69歳	472	19.3	182	38.6	289	61.2	-	-	1	0.2	472	100.0
70歳以上	814	33.2	343	42.1	468	57.5	-	-	3	0.4	814	100.0
無回答	18	0.7	-	-	3	16.7	-	-	15	83.3	18	100.0
【居住区】												
中央区	297	12.1	127	42.8	168	56.6	2	0.7	-	-	297	100.0
北区	328	13.4	141	43.0	186	56.7	-	-	1	0.3	328	100.0
東区	315	12.9	127	40.3	188	59.7	-	-	-	-	315	100.0
白石区	250	10.2	104	41.6	144	57.6	2	0.8	-	-	250	100.0
厚別区	171	7.0	66	38.6	105	61.4	-	-	-	-	171	100.0
豊平区	281	11.5	110	39.1	171	60.9	-	-	-	-	281	100.0
清田区	143	5.8	60	42.0	83	58.0	-	-	-	-	143	100.0
南区	178	7.3	73	41.0	103	57.9	1	0.6	1	0.6	178	100.0
西区	273	11.1	108	39.6	165	60.4	-	-	-	-	273	100.0
手稲区	196	8.0	77	39.3	118	60.2	-	-	1	0.5	196	100.0
無回答	18	0.7	-	-	2	11.1	-	-	16	88.9	18	100.0

区分	実数	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)	その他	比率(%)	無回答	比率(%)	合計	比率(%)
対象者全体	2,450	100.0	993	40.5	1,433	58.5	5	0.2	19	0.8	2,450	100.0
【職業】												
会社員	672	27.4	383	57.0	287	42.7	1	0.1	1	0.1	672	100.0
公務員	102	4.2	60	58.8	42	41.2	-	-	-	-	102	100.0
自営業	107	4.4	78	72.9	29	27.1	-	-	-	-	107	100.0
パート・アルバイト	385	15.7	73	19.0	312	81.0	-	-	-	-	385	100.0
主婦・主夫	403	16.4	4	1.0	398	98.8	1	0.2	-	-	403	100.0
学生	52	2.1	24	46.2	28	53.8	-	-	-	-	52	100.0
無職	608	24.8	328	53.9	275	45.2	2	0.3	3	0.5	608	100.0
その他	89	3.6	41	46.1	47	52.8	1	1.1	-	-	89	100.0
無回答	32	1.3	2	6.3	15	46.9	-	-	15	46.9	32	100.0
【同居家族】												
配偶者	1,463	59.7	664	45.4	795	54.3	2	0.1	2	0.1	1,463	100.0
乳幼児(0~2歳程度)	67	2.7	25	37.3	41	61.2	1	1.5	-	-	67	100.0
就学前児童(3~5歳程度)	94	3.8	42	44.7	52	55.3	-	-	-	-	94	100.0
小学生(6~12歳程度)	192	7.8	82	42.7	110	57.3	-	-	-	-	192	100.0
中学生(13~15歳程度)	130	5.3	54	41.5	75	57.7	1	0.8	-	-	130	100.0
高校生(16~18歳程度)	108	4.4	39	36.1	69	63.9	-	-	-	-	108	100.0
大学(院)・専門学校生	99	4.0	38	38.4	61	61.6	-	-	-	-	99	100.0
65歳以上の高齢者	348	14.2	137	39.4	211	60.6	-	-	-	-	348	100.0
上記「1」~「8」以外の方	466	19.0	143	30.7	322	69.1	1	0.2	-	-	466	100.0
いない	476	19.4	180	37.8	291	61.1	3	0.6	2	0.4	476	100.0
無回答	37	1.5	2	5.4	20	54.1	-	-	15	40.5	37	100.0

(6) 集計・分析上の注意事項

報告書内の図表において、各設問の有効回答数は、無回答を含め「N」で標記している。また、図表中の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%になっていない場合がある。

なお、個々の選択肢比率を合算する場合(「そう思う」と「ある程度そう思う」の合計など)は、個々の回答者数の合計をNで除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、本文やグラフの比率を単純合計したものにはならない場合がある。

調査結果の詳細

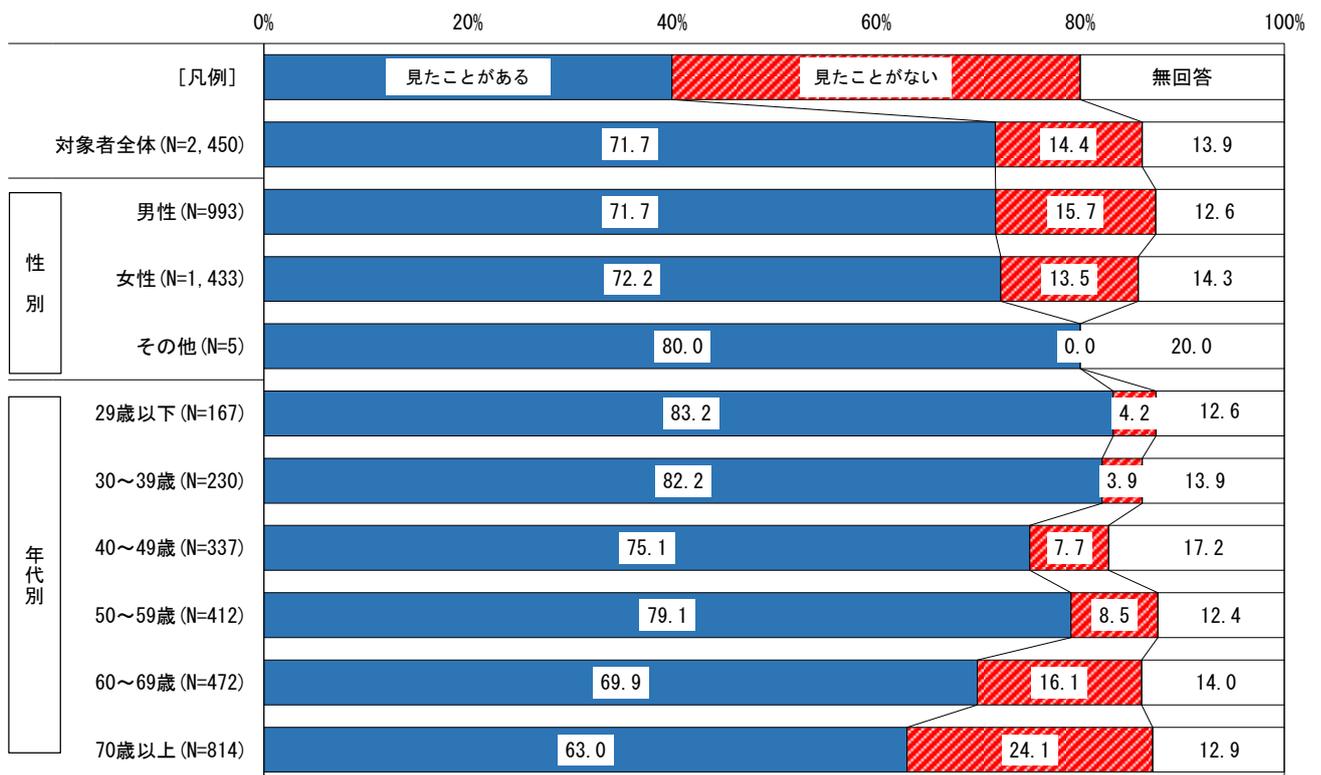
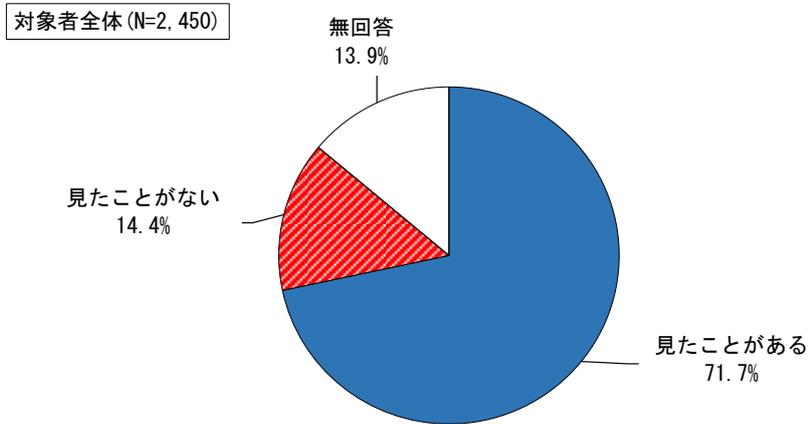
2 調査結果の詳細

(1) シティプロモートの推進について

◇ サッポロスマイルロゴを見たことの有無

問1 あなたは、「笑顔になれる街」札幌をイメージした「サッポロスマイルロゴ」を見たことがありますか。

サッポロスマイルロゴを「見たことがある」人が71.7%



【全体】 サッポロスマイルロゴを見たことの有無は、「見たことがある」が71.7%、「見たことがない」が14.4%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「見たことがある」が29歳以下（83.2%）で最も高く、次いで30歳代（82.2%）、50歳代（79.1%）となっている。

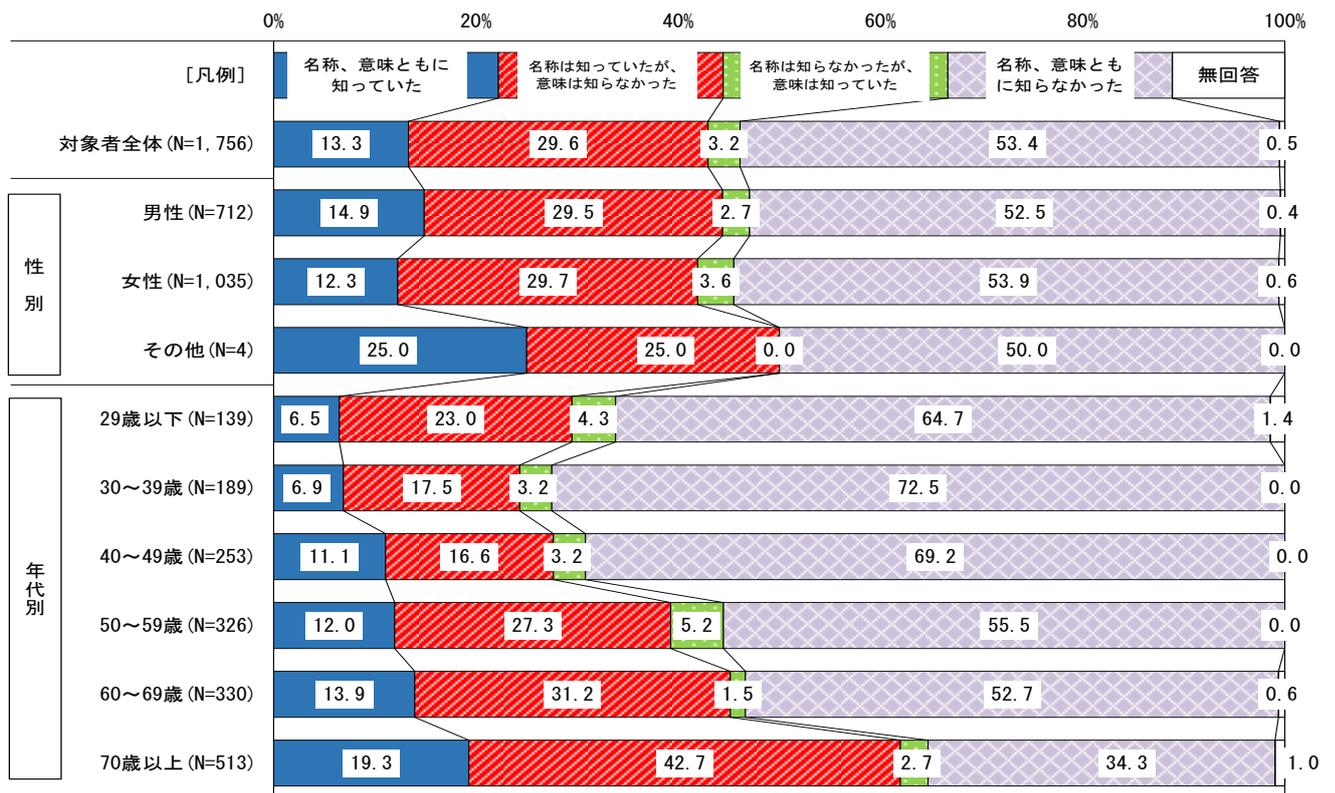
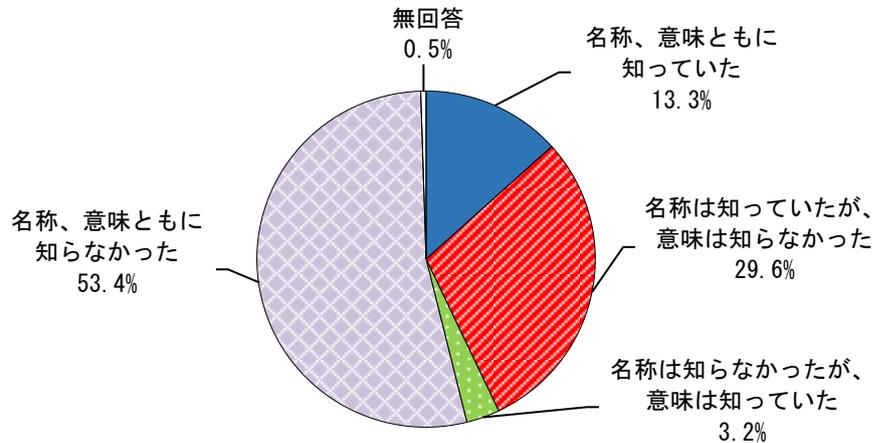
◇サッポロスマイルロゴの認知度

「問1で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。」

問1-1 あなたは、ロゴが「サッポロスマイル」という名称で、「笑顔（笑顔になれる街）」「札幌の魅力づくり・魅力発信」という意味が込められていることを知っていましたか。

サッポロスマイルのロゴに込められた「意味の名称、意味ともに知っていた」人は13.3%

対象者全体 (N=1,756)



【全体】 サッポロスマイルロゴの認知度は、「名称、意味ともに知っていた」が13.3%、「名称は知っていたが、意味は知らなかった」が29.6%、「名称、意味ともに知らなかった」が53.4%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

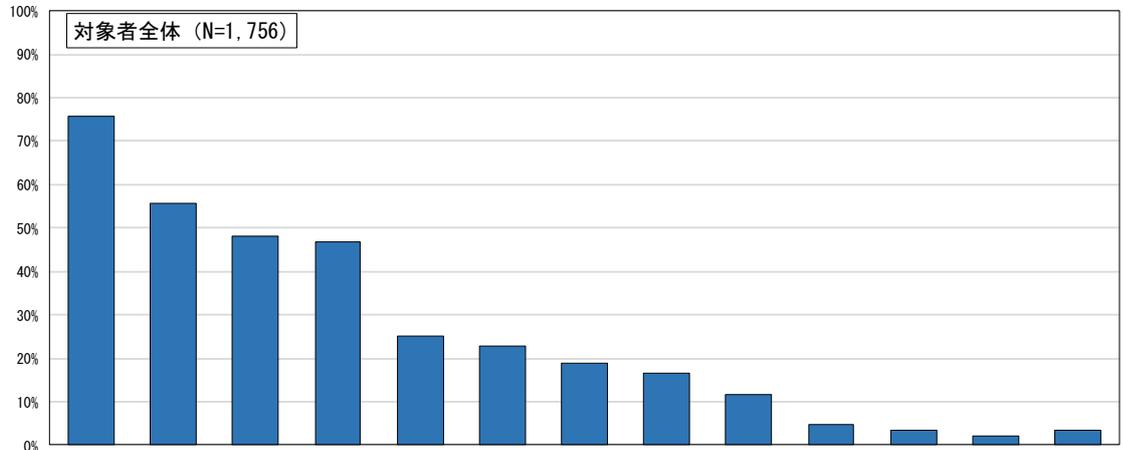
【年代別】 「名称、意味ともに知っていた」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所

「引き続き、問1で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。」

問1—2 「サッポロスマイル」は以下のようなものに使われています。あなたが見たことのあるものにくつでも○をつけてください。

サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所は、「札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など」と回答した人が75.6%



対象者数	対象者数	媒体や場所													
		札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など	地下鉄、バスなどの公共交通機関	市役所や区役所、区民センターなどの公共施設	家庭用指定ごみ袋	地下鉄大通駅出入口（大通西2・3丁目、テレビ塔前）	大通公園の花壇	バッジやステッカーなどのグッズ	民間企業の商品、サービス、店舗、パンフレットなど	ブログやホームページ	YONS (X、LINE、Instagram、YouTubeなど)	大和ハウスのプレミストドーム（札幌ドーム）	その他	無回答	
対象者全体	1,756	75.6	55.6	48.1	46.9	25.2	22.8	18.8	16.6	11.8	4.8	3.4	2.0	3.3	
性別	男性	712	74.3	56.5	48.7	41.9	22.8	22.5	18.8	17.6	12.1	4.5	1.8	3.7	
	女性	1,035	76.7	55.1	47.8	50.4	26.9	23.2	18.6	11.7	4.4	2.6	2.1	3.1	
	その他	4	75.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	
年代別	29歳以下	139	73.4	75.5	52.5	48.2	48.2	31.7	15.1	23.0	17.3	10.8	4.3	0.7	2.2
	30～39歳	189	68.8	64.6	58.7	45.5	28.6	26.5	16.9	23.3	13.8	8.5	2.1	3.7	4.2
	40～49歳	253	79.8	64.8	51.4	46.6	26.5	25.3	16.2	17.8	15.8	5.9	7.9	2.0	4.0
	50～59歳	326	79.4	58.3	48.2	41.1	25.8	21.8	18.7	18.4	12.9	4.3	2.1	1.8	2.1
	60～69歳	330	72.4	49.7	42.4	41.8	22.1	22.7	20.0	13.6	10.9	4.5	2.4	1.5	4.2
	70歳以上	513	76.4	44.4	45.0	54.0	18.7	18.9	21.1	12.7	7.6	1.9	2.7	2.1	3.1

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 サッポロスマイルロゴを見たことがある媒体や場所は、「札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など」が75.6%、「地下鉄、バスなどの公共交通機関」が55.6%、「市役所や区役所、区民センターなどの公共施設」が48.1%となっている。

【性別】 「家庭用指定ごみ袋」は女性が50.4%と男性の41.9%より8.5ポイント高くなっている。

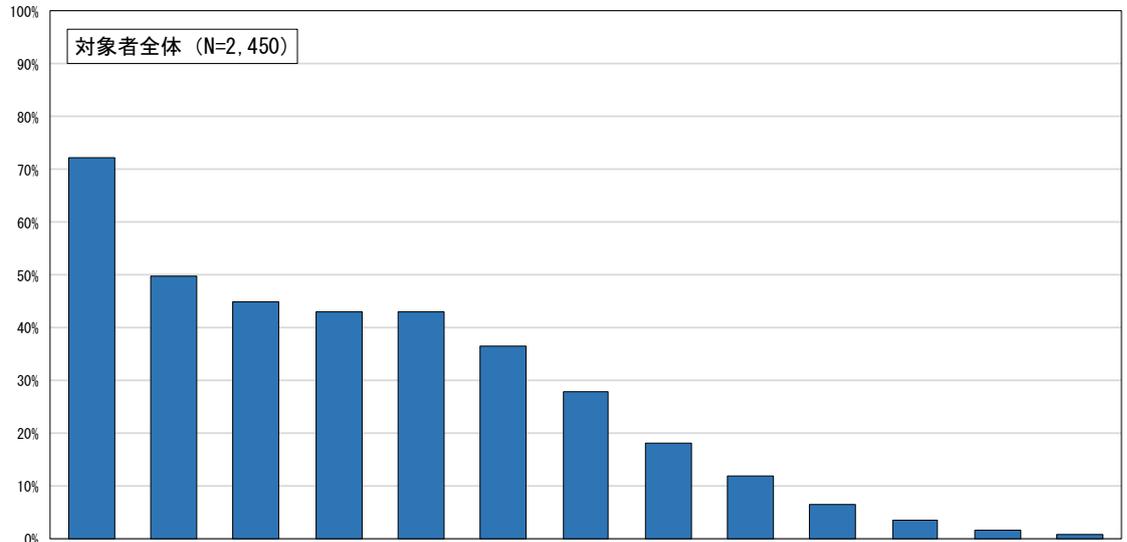
【年代別】 29歳以下では「地下鉄、バスなどの公共交通機関」が最も高く、そのほか年代では「札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など」が最も高くなっている。

◇札幌の魅力について

「皆さまにお聞きします。」

問2 あなたは、札幌のどのようなところが好きですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

札幌の好きなところは「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」が72.2%



対象者数 (%)		都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境	全道各地から集まるおいしい食べ物	雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント	はつきりとした四季や冷涼な気候	充実した公共交通機関や多彩な商業施設など、快適な生活を楽しむことができる都市環境	医療機関、福祉施設・福祉サービス等、生涯をとおした住み心地	野球やサッカーなどのスポーツ観戦、クラシックなどの音楽鑑賞や観劇など多彩な娯楽	スキーやスノーボードをはじめとする冬のスポーツ文化	漠然と好きではあるが、具体的には思いつかない	子育て支援施設やサービス等の子育て環境	その他	札幌が好きではない	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
対象者全体	2,450	72.2	49.8	44.9	43.1	43.1	36.4	27.7	18.1	11.8	6.5	3.3	1.7	0.9	
性別	男性	993	68.9	46.1	41.0	42.9	40.1	39.0	25.3	20.9	12.0	4.8	3.4	2.2	0.9
	女性	1,433	74.8	52.5	47.9	43.5	45.2	34.9	29.7	16.3	11.7	7.8	3.2	1.3	0.6
	その他	5	40.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-
年代別	29歳以下	167	60.5	66.5	51.5	30.5	46.7	18.6	24.0	22.2	10.8	5.4	3.0	3.6	-
	30～39歳	230	63.5	62.2	49.6	33.5	43.0	17.4	21.7	19.6	10.4	7.0	2.6	1.3	-
	40～49歳	337	65.0	52.5	38.6	38.0	37.7	22.6	24.6	19.9	14.2	9.5	4.2	3.0	0.3
	50～59歳	412	72.6	53.9	45.6	38.8	40.8	31.1	25.7	20.1	8.7	5.3	3.4	2.9	0.2
	60～69歳	472	77.5	50.4	43.4	40.9	44.7	41.5	30.7	15.7	8.5	5.3	3.8	1.1	1.3
	70歳以上	814	76.9	39.4	45.3	54.3	44.8	51.6	31.1	16.6	14.9	6.9	3.1	0.5	1.4

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の好きなところは、「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」が72.2%、「全道各地から集まるおいしい食べ物」が49.8%、「雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント」が44.9%となっている。

【性別】「都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境」、「全道各地から集まるおいしい食べ物」、「雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント」「充実した公共交通機関や多彩な商業施設など、快適な生活を楽しむことができる都市環境」は、女性が男性より5.1ポイント以上高くなっている。

【年代別】「はつきりとした四季や冷涼な気候」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

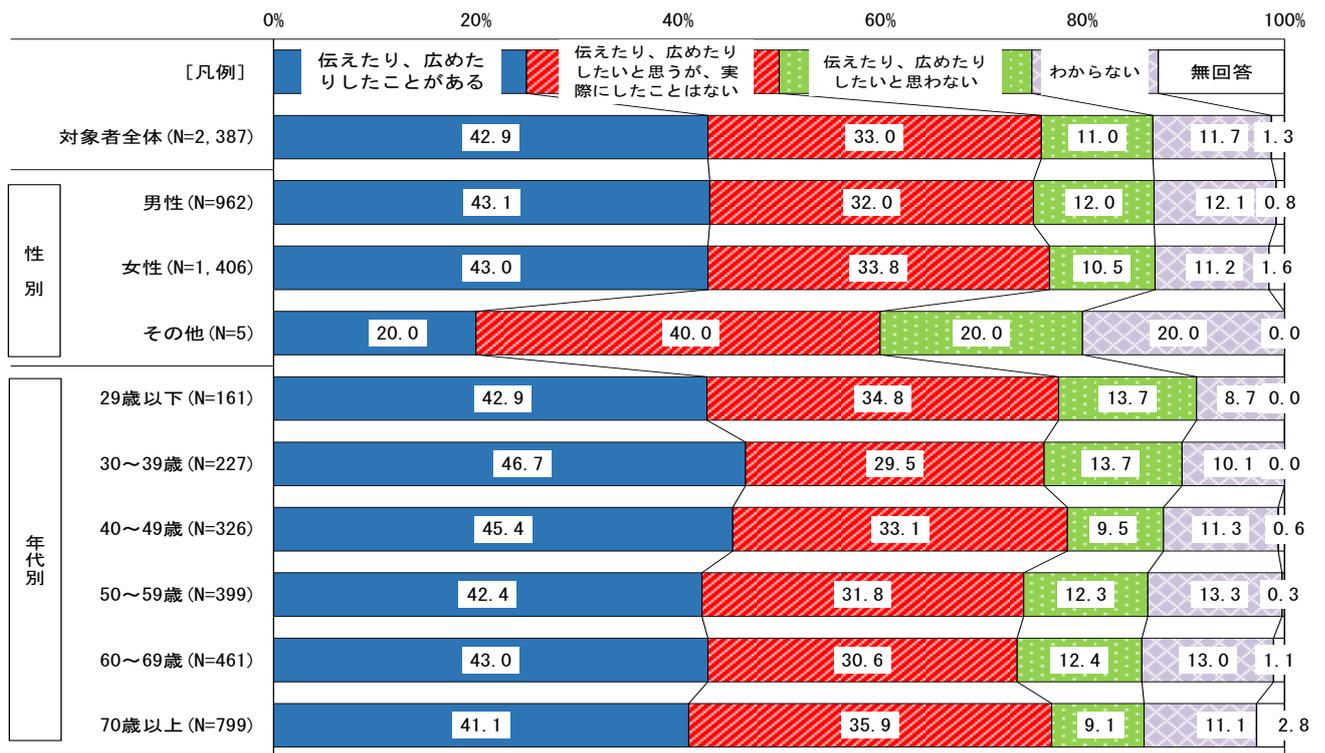
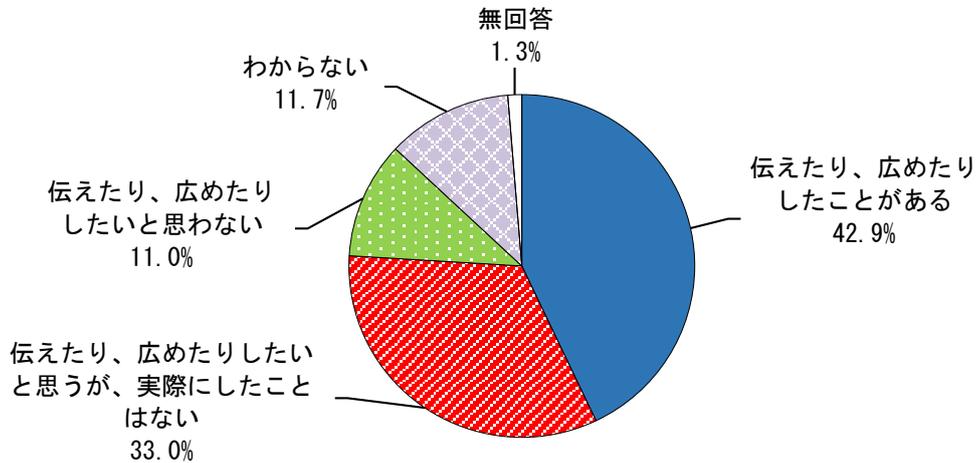
◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否か

※問2で「1」から「11」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きします。≫

問2-1 あなたは、札幌の魅力や好きなどに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌の魅力を「伝えたり、広めたりしたことがある」人が42.9%

対象者全体 (N=2,387)



【全 体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりしたことがあるか否かについて、「伝えたり、広めたりしたことがある」が42.9%、「伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」が33.0%、「伝えたり、広めたりしたいと思わない」が11.0%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

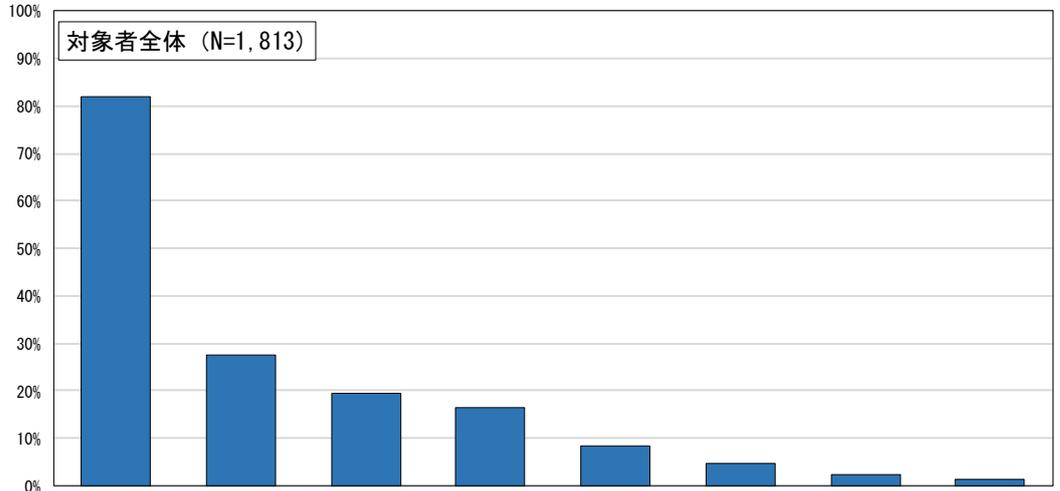
【年代別】「伝えたり、広めたりしたことがある」は、30歳代(46.7%)で最も高く、次いで40歳代(45.4%)、60歳代(43.0%)となっている。

◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段

「問2-1で「1 伝えたり、広めたりしたことがある」または「2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」に○をつけた方にお聞きします。」

問2-2 あなたは、どのような手段を使って札幌の魅力や好きなどに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしようと思いますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段は「直接口頭」が82.0%



対象者数		直接口頭	SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)	電話	年賀状や手紙などの郵便物	電子メール	ブログやホームページ	その他	無回答	
(%)										
対象者全体		1,813	82.0	27.4	19.5	16.5	8.2	4.8	2.2	1.4
性別	男性	723	83.4	25.3	19.1	12.3	8.3	6.4	2.4	1.2
	女性	1,079	81.2	28.9	20.0	19.3	8.2	3.7	2.0	1.4
	その他	3	66.7	33.3	-	-	-	33.3	-	-
年代別	29歳以下	125	80.8	52.8	5.6	4.0	3.2	7.2	-	-
	30～39歳	173	80.9	48.6	8.7	2.9	3.5	4.6	1.2	-
	40～49歳	256	81.6	40.6	11.3	7.0	9.8	6.3	0.8	1.2
	50～59歳	296	86.8	34.8	10.8	9.5	9.1	5.7	1.7	0.7
	60～69歳	339	82.0	24.8	15.0	17.1	10.3	4.4	2.1	1.5
	70歳以上	615	80.3	8.6	35.6	29.9	8.3	3.3	3.7	2.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりする手段は、「直接口頭」が82.0%、「SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)」が27.4%、「電話」が19.5%となっている。

【性別】「年賀状や手紙などの郵便物」は女性が19.3%と、男性の12.3%より7ポイント高くなっている。

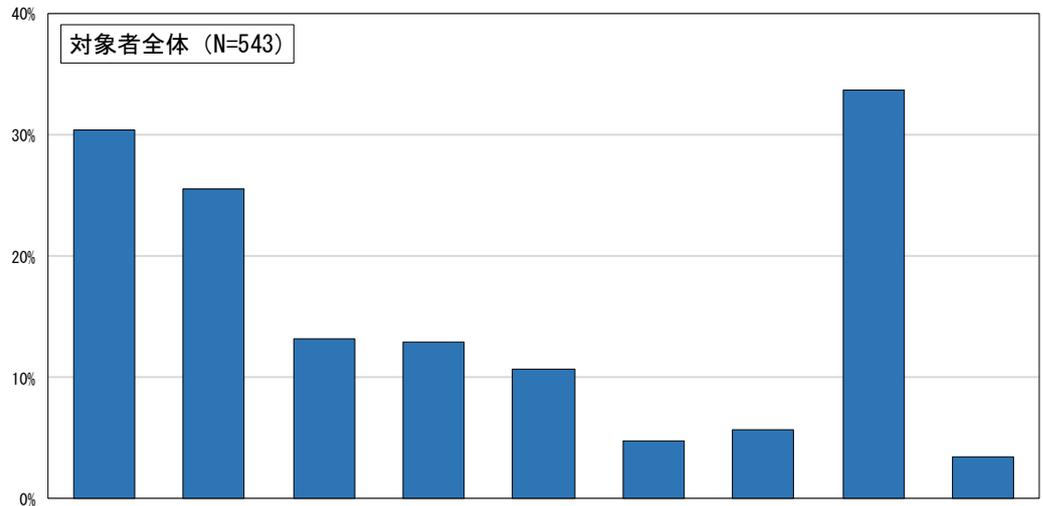
【年代別】「SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)」は、年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけ

「問2-1で「3 伝えたり、広めたりしたいと思わない」または「4 わからない」に○をつけた方にお聞きします。」

問2-3 あなたは、どのようなきっかけがあれば、札幌の魅力や好きなところを他の人に伝えたり、広めたりする機会につながるとお考えですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけは「自分が気づいていなかった札幌の魅力をすること」が30.4%



対象者数		自分が気づいていなかった札幌の魅力をすること (%)	札幌の魅力を実際に体験すること (%)	札幌の歴史や地元ならではの文化や習慣などの知識を深めること (%)	情報発信する場所や機会があること (%)	地域活動やイベントなどに自分自身が関わること (%)	SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など) から最新の情報発信の方法を知ること (%)	その他 (%)	わからない (%)	無回答 (%)	
対象者全体		543	30.4	25.6	13.3	12.9	10.7	4.8	5.7	33.7	3.5
性別	男性	231	28.1	25.1	14.7	14.3	9.5	5.2	5.2	37.2	1.3
	女性	305	31.8	24.9	12.5	12.1	11.1	4.6	6.2	31.8	5.2
	その他	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	36	27.8	25.0	8.3	13.9	13.9	2.8	2.8	36.1	-
	30~39歳	54	24.1	31.5	7.4	24.1	18.5	7.4	9.3	22.2	-
	40~49歳	68	36.8	30.9	17.6	20.6	11.8	7.4	4.4	30.9	1.5
	50~59歳	102	29.4	23.5	11.8	13.7	14.7	7.8	6.9	28.4	2.9
	60~69歳	117	34.2	26.5	17.1	12.0	6.0	5.1	4.3	34.2	4.3
	70歳以上	162	27.8	21.0	13.0	6.2	6.8	1.2	6.2	42.0	6.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の魅力を伝えたり、広めたりするきっかけは、「自分は気づいていなかった札幌の魅力をすること」が30.4%、「札幌の魅力を実際に体験すること」が25.6%、「札幌の歴史や地元ならではの文化や習慣などの知識を深めること」が13.3%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

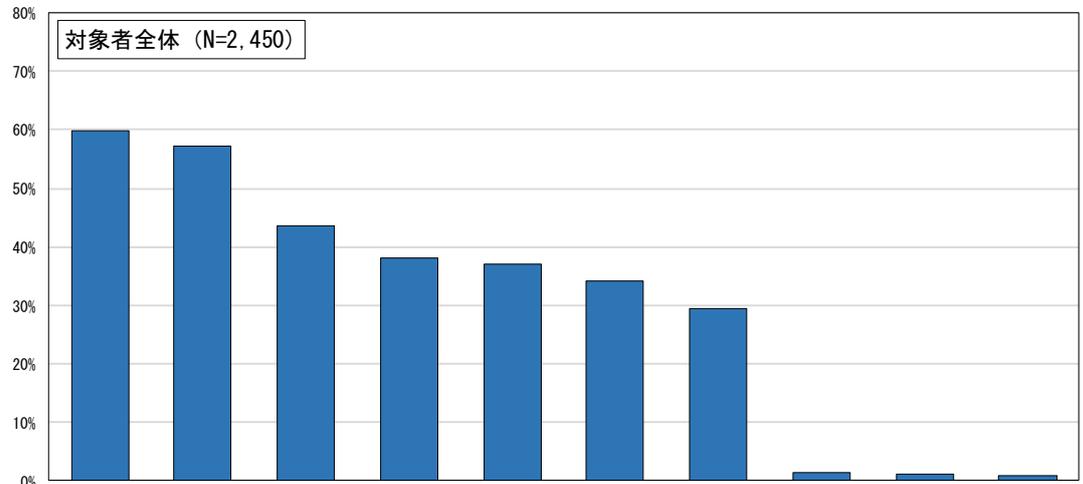
【年代別】「自分が気づいていなかった札幌の魅力をすること」が40歳代(36.8%)で最も高く、次いで60歳代(34.2%)、50歳代(29.4%)となっている。

◇札幌の情報を知る際の入手手段

「皆さまにお聞きします。」

問3 あなたは住んでいる街（札幌）の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

札幌の情報を入手する手段は「テレビやラジオなどの番組」が59.8%



対象者数		テレビやラジオなどの番組	広報さっぽろ	家族や友人、知人などからの口コミ	SNS (X、LINE、Instagram、YouTubeなど)	ブログやホームページ	新聞	街の情報誌	その他	入手していない	無回答	
(%)												
対象者全体		2,450	59.8	57.2	43.7	38.0	37.0	34.1	29.5	1.3	1.2	0.9
性別	男性	993	55.8	52.4	36.1	35.8	40.3	34.7	27.2	1.4	1.8	1.5
	女性	1,433	62.7	60.9	49.4	39.8	35.0	33.8	31.4	1.3	0.8	0.2
	その他	5	20.0	20.0	20.0	-	40.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0
年代別	29歳以下	167	42.5	29.9	46.1	82.0	35.3	10.8	16.2	-	2.4	1.2
	30~39歳	230	51.3	40.9	47.0	75.2	52.6	10.0	23.5	0.9	1.3	0.9
	40~49歳	337	52.8	45.1	46.9	51.9	61.7	16.0	30.3	2.4	1.5	0.6
	50~59歳	412	54.4	46.6	43.9	48.1	58.3	19.2	29.6	1.2	1.2	0.2
	60~69歳	472	62.3	61.4	40.7	34.1	36.0	37.7	33.3	0.4	0.6	0.6
	70歳以上	814	70.0	75.4	43.1	9.8	12.8	59.0	31.8	1.8	1.2	1.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌の情報を手にする手段は、「テレビやラジオなどの番組」が59.8%、「広報さっぽろ」が57.2%、「家族や友人、知人などからの口コミ」が43.7%となっている。

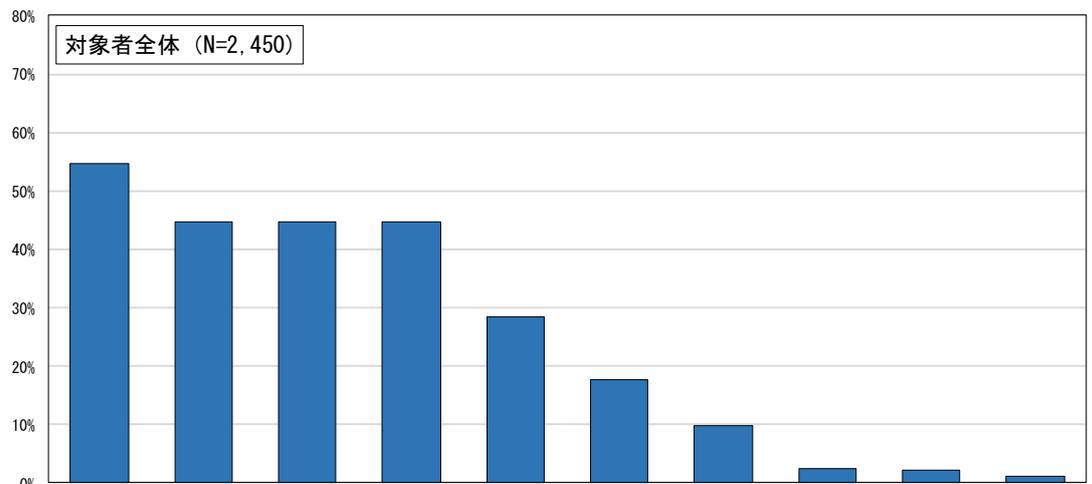
【性別】「ブログやホームページ」は男性が女性より5.3ポイント高くなっている。また、「テレビやラジオなどの番組」「広報さっぽろ」「家族や友人、知人などからの口コミ」は女性が男性より6.9ポイント高くなっている。

【年代別】「テレビやラジオなどの番組」、「広報さっぽろ」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「SNS (X、LINE、Instagram、YouTubeなど)」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇札幌以外の街の情報を知る際の入手手段

問4 あなたは札幌以外の街の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

札幌以外の街の情報を入手する手段は「テレビやラジオなどの番組」が54.7%



対象者数		テレビやラジオなどの番組	ブログやホームページ	SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)	家族や友人、知人などからの口コミ	新聞	街の情報誌	広報さつぽろ	その他	入手していない	無回答	
(%)												
対象者全体	2,450	54.7	44.7	44.7	44.6	28.3	17.7	9.9	2.6	2.2	1.1	
性別	男性	52.2	48.9	42.0	37.6	30.5	18.4	9.2	3.7	2.3	1.1	
	女性	1,433	56.5	42.1	46.9	49.8	26.9	17.2	10.4	1.7	2.2	
	その他	5	20.0	40.0	-	20.0	20.0	-	20.0	-	20.0	
年代別	29歳以下	167	32.9	42.5	87.4	39.5	7.2	9.6	1.8	-	3.0	0.6
	30~39歳	230	41.7	57.8	81.3	47.0	7.0	13.9	3.0	2.2	0.4	1.3
	40~49歳	337	41.2	73.6	61.7	46.0	9.8	15.4	4.5	3.6	1.2	-
	50~59歳	412	46.4	65.8	58.0	43.4	15.3	17.5	5.3	2.2	1.5	-
	60~69歳	472	60.0	44.3	40.9	39.4	28.2	20.3	7.0	1.7	2.5	0.6
	70歳以上	814	69.4	19.5	14.0	48.4	53.2	19.9	19.8	3.4	3.3	2.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌以外の街の情報を入手する手段は、「テレビやラジオなどの番組」が54.7%、「ブログやホームページ」が44.7%、「SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)」が44.7%となっている。

【性別】「ブログやホームページ」は、男性が48.9%と、女性の42.1%より6.8ポイント高くなっている。また、「家族や友人、知人などからの口コミ」は、女性が49.8%と、男性の37.6%より12.2ポイント高くなっている。

【年代別】「SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

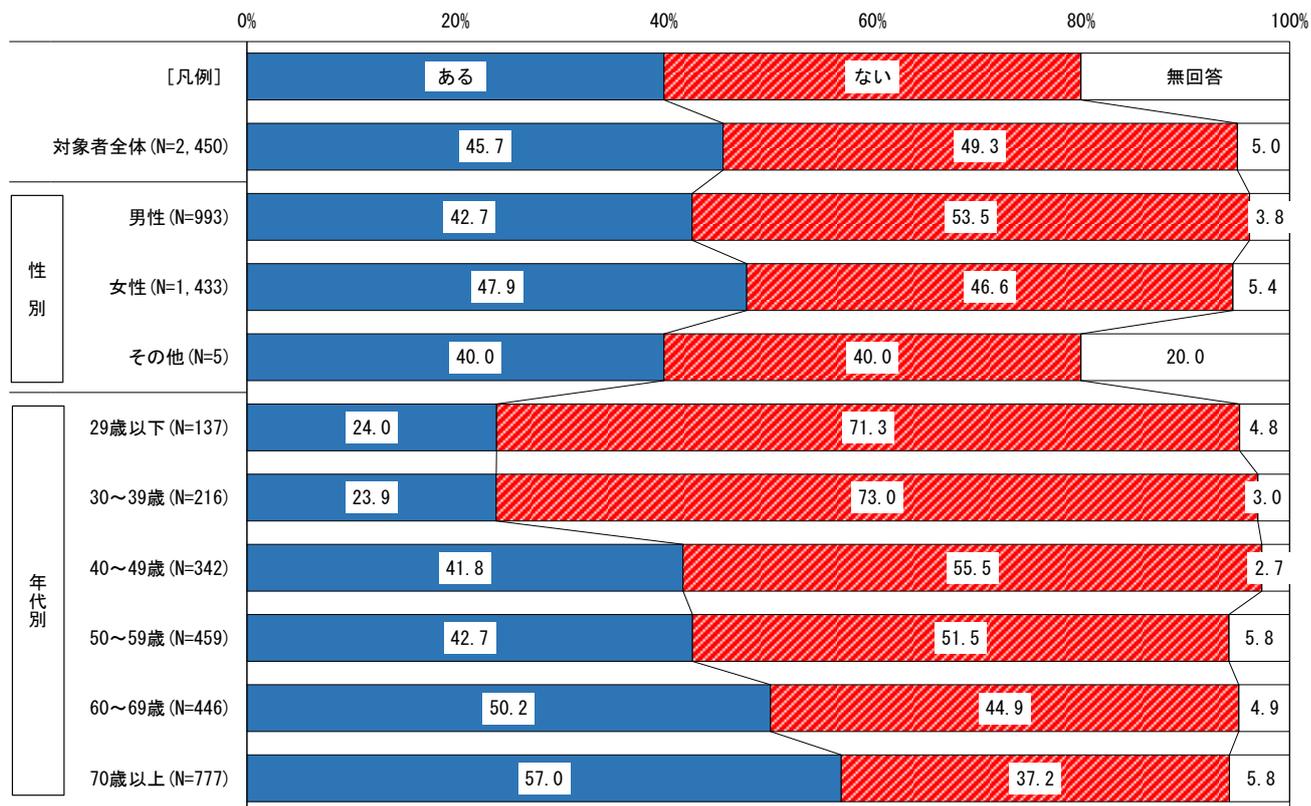
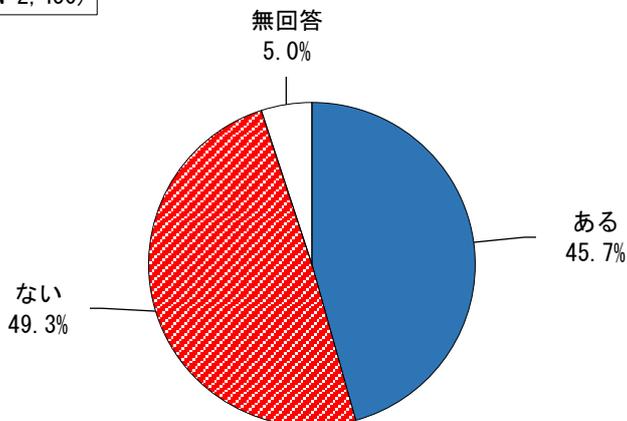
(2)地域活動の参加経験について

◇地域活動への参加の有無

問5 あなたは、地域活動に参加したことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

地域活動に参加したことが「ある」人が45.7%

対象者全体(N=2,450)



【全 体】 地域活動への参加の有無は、「ある」が45.7%、「ない」が49.3%となっている。

【性 別】 「ある」は女性が47.9%と、男性の42.7%より5.2ポイント高くなっている。

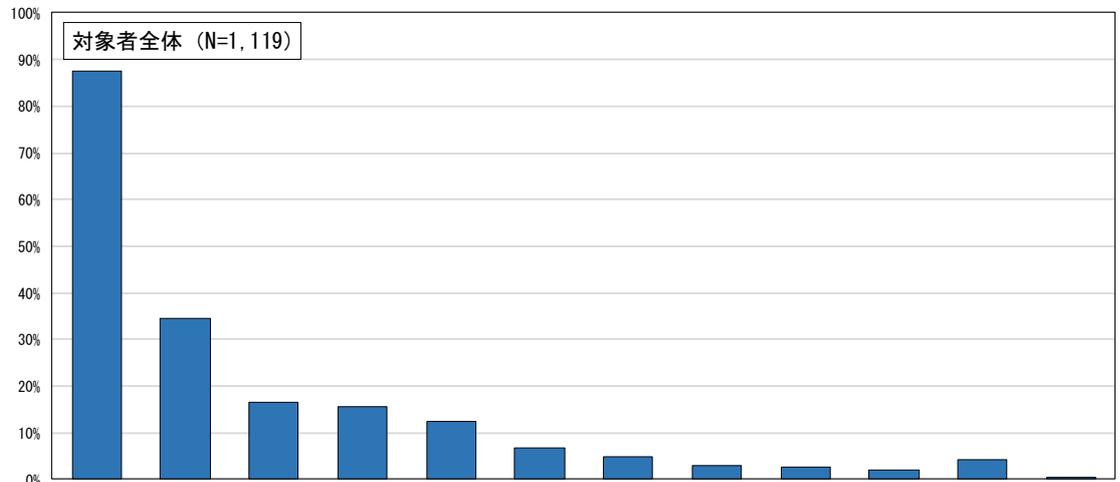
【年代別】 「ある」が70歳以上(57.0%)で最も高く、次いで60歳代(50.2%)、50歳代(42.7%)となっている。

◇地域活動について参加をしたことがある団体

《問5で「1 ある」と答えた方にお聞きします》

問5-1 あなたは、お住まいの地域で、次のような団体の地域活動に参加したことがありますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

地域活動に参加をしたことがある団体は「町内会（連合町内会を含む）」と回答した人が87.6%



		対象者数	町内会（連合町内会を含む）	PTA	子ども会	サークル等のグループ	ボランティア団体	老人クラブ	福祉のまち推進センター	NPO法人	商店街振興組合	民生委員児童委員協議会	その他	無回答
		(%)												
対象者全体		1,119	87.6	34.5	16.4	15.5	12.5	6.7	4.7	3.0	2.6	1.9	4.3	0.2
性別	男性	424	90.8	13.4	10.4	12.5	11.3	4.5	4.7	2.8	3.8	1.2	5.7	-
	女性	687	85.7	47.5	20.1	17.5	13.1	8.2	4.8	3.2	1.9	2.3	3.5	0.3
	その他	2	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	40	75.0	5.0	37.5	7.5	7.5	-	-	2.5	2.5	-	7.5	-
	30～39歳	55	78.2	29.1	21.8	5.5	5.5	-	-	3.6	-	-	10.9	-
	40～49歳	141	83.0	47.5	22.7	7.8	7.1	-	1.4	4.3	-	-	2.8	-
	50～59歳	176	85.8	55.1	22.2	10.2	9.7	1.1	-	3.4	1.1	0.6	3.4	0.6
	60～69歳	237	86.5	48.1	16.9	10.1	12.7	1.7	2.5	3.4	2.1	1.7	3.4	-
	70歳以上	464	92.5	19.0	9.7	24.8	16.4	14.9	9.7	2.2	4.5	3.4	4.5	0.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】地域活動について参加をしたことがある団体は、「町内会（連合町内会を含む）」が87.6%、「PTA」が34.5%、「子ども会」が16.4%となっている。

【性別】「町内会（連合町内会を含む）」は、男性で90.8%と、女性の85.7%より5.1ポイント高くなっている。また、「PTA」「子ども会」「サークル等のグループ」は、女性が男性より5.0ポイント以上高くなっている。

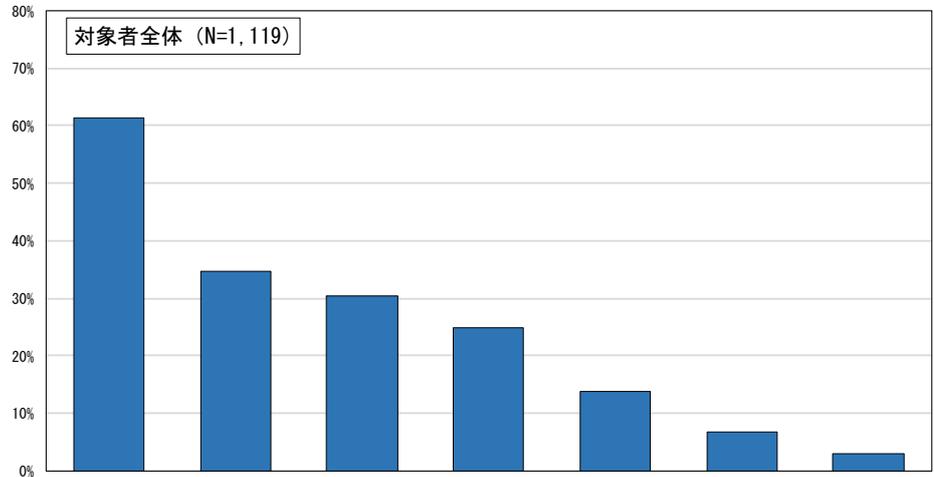
【年代別】「町内会（連合町内会を含む）」は、年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇地域活動について参加をしたことがある団体の活動内容

《引き続き、問5で「1 ある」に○をつけた方にお聞きします》

問5-2 あなたは、上記団体が行う次の活動のうち、どのような活動に参加したことがありますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

地域活動について参加をしたことがある団体の活動内容は「地域清掃や自然保護などの環境に関する活動」と回答した人が61.5%



		対象者数	地域清掃や自然保護などの環境に関する活動	交通安全、防犯・防災などの地域の安全に関する活動	子育て、子供の健全育成に関する活動	教育、文化、スポーツの振興に関する活動	高齢者・障がい者の見守りや手助けなどの福祉活動	その他	無回答
(%)									
対象者全体		1,119	61.5	34.6	30.4	24.9	13.7	6.8	3.0
性別	男性	424	64.2	36.3	18.2	21.7	11.8	8.0	2.6
	女性	687	59.7	33.6	37.8	27.1	14.8	6.1	3.3
	その他	2	100.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-
年代別	29歳以下	40	50.0	17.5	20.0	27.5	7.5	7.5	2.5
	30~39歳	55	65.5	18.2	41.8	18.2	7.3	7.3	1.8
	40~49歳	141	57.4	30.5	43.3	27.0	7.8	8.5	-
	50~59歳	176	56.8	39.8	43.8	27.3	6.3	6.8	2.3
	60~69歳	237	60.8	35.9	32.9	21.9	11.8	7.6	3.4
	70歳以上	464	65.3	37.1	19.4	25.4	20.5	5.6	4.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】地域活動について参加をしたことがある団体の活動内容は、「地域清掃や自然保護などの環境に関する活動」が61.5%、「交通安全、防犯・防災などの地域の安全に関する活動」が34.6%、「子育て、子供の健全育成に関する活動」が30.4%となっている。

【性別】「子育て、子供の健全育成に関する活動」「教育、文化、スポーツの振興に関する活動」は、女性が男性より5.4ポイント以上高くなっている。

【年代別】「交通安全、防犯・防災などの地域の安全に関する活動」が50歳代（39.8%）で最も高く、最も低い29歳以下（17.5%）と比べると22.3ポイントの差となっている。

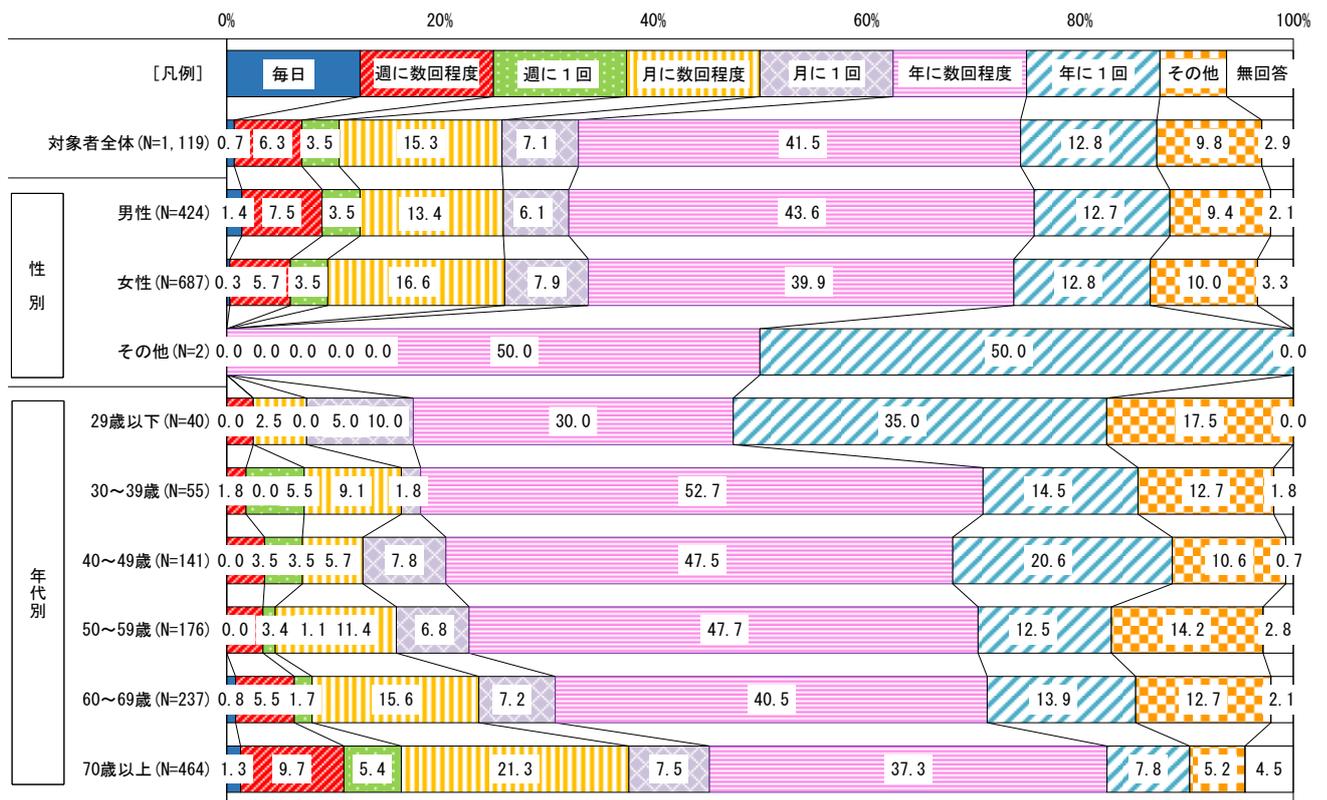
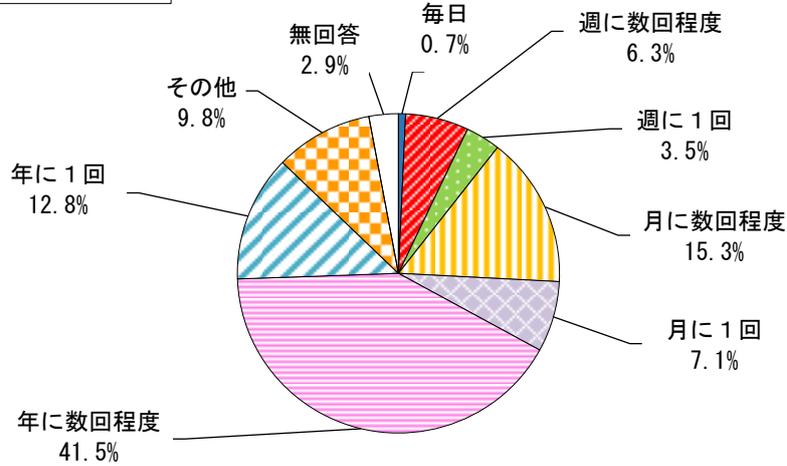
◇地域活動への参加の頻度

《引き続き、問5で「1 ある」に○をつけた方にお聞きします》

問5—3 あなたは、どのくらいの頻度で地域活動に参加していますか(いましたか)。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

地域活動への参加の頻度は「年に数回程度」が41.5%

対象者全体(N=1,119)



【全 体】 地域活動への参加の頻度は、「年に数回程度」が41.5%、「月に数回程度」が15.3%、「年に1回」が12.8%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

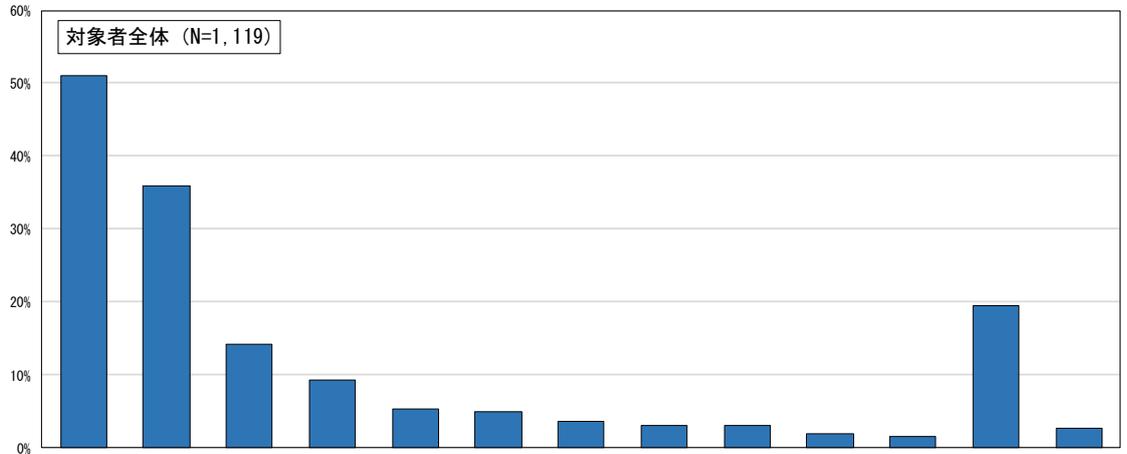
【年代別】 29歳以下では「年に1回」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「年に数回程度」が最も高くなっている。

◇地域活動への参加のきっかけ

《引き続き、問5で「1 ある」に○をつけた方にお聞きします》

問5-4 あなたが地域活動に参加することになったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

地域活動への参加のきっかけは、「回覧板」が51.0%



	対象者数	対象者数 (%)												
		回覧板	家族や知人・友人	広報さっぽろ	地域活動団体のパンフレット・情報誌	地域情報誌・フリーペーパー	公共施設等の掲示板	新聞	インターネット	市のパンフレット	テレビ・ラジオ	SNS (X、LINE、Instagram、YouTubeなど)	その他	無回答
対象者全体	1,119	51.0	35.9	14.1	9.3	5.3	4.8	3.7	3.0	3.0	1.9	1.5	19.4	2.7
性別	男性	424	52.1	32.3	13.7	8.7	3.8	2.8	4.0	3.8	2.8	1.2	18.4	2.8
	女性	687	50.2	38.3	14.4	9.5	6.3	6.1	3.5	2.6	1.2	1.7	19.9	2.5
	その他	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-
年代別	29歳以下	40	35.0	70.0	5.0	2.5	10.0	2.5	2.5	-	-	7.5	5.0	-
	30~39歳	55	60.0	32.7	9.1	7.3	5.5	3.6	-	9.1	1.8	3.6	21.8	-
	40~49歳	141	56.7	35.5	7.8	4.3	2.1	1.4	1.4	0.7	0.7	3.5	20.6	-
	50~59歳	176	46.6	31.3	8.0	4.5	1.1	1.7	1.7	1.1	1.1	0.6	33.5	3.4
	60~69歳	237	51.1	36.7	12.7	7.6	5.1	4.2	2.5	3.0	3.4	1.7	17.3	1.3
	70歳以上	464	51.3	34.9	20.3	13.8	7.1	7.3	6.3	3.4	4.7	3.0	15.7	4.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】 地域活動への参加のきっかけは、「回覧板」が51.0%、「家族や知人・友人」が35.9%、「広報さっぽろ」が14.1%となっている。

【性別】 「家族や知人・友人」は女性が38.3%と、男性の32.3%より6.0ポイント高くなっている。

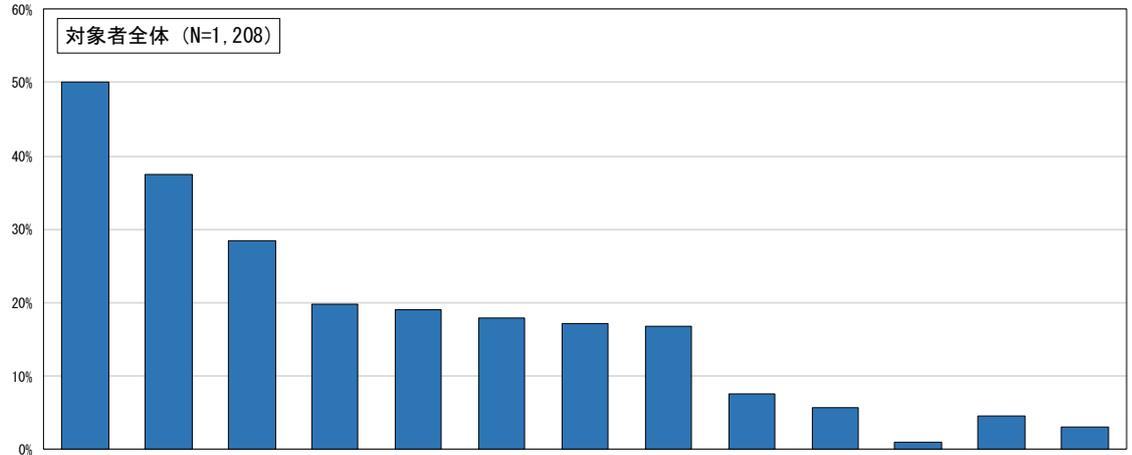
【年代別】 29歳以下では「家族や知人・友人」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「回覧板」が最も高くなっている。

◇地域活動に参加していない理由

《問5で「2 ない」と答えた方にお聞きします》

問6 現在、あなたが地域活動に参加していない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

地域活動に参加していない理由は、「時間のゆとりがないため」と回答した人が50.0%



	対象者数	時間のゆとりがないため	どんな活動が行われているか情報がないため	一人では参加しにくい	健康や体力に不安があるため	人と接することが苦手であるため	経済的な余裕がないため	自分に合った活動が見つからないため	地域活動に関心がないため	コロナウイルス感染が怖い	地域の人と関わりたくない	家族や職場の理解が得られない	その他	無回答
(%)														
対象者全体	1,208	50.0	37.4	28.4	19.7	19.0	18.0	17.1	16.8	7.5	5.5	0.9	4.6	3.1
性別														
男性	531	50.1	37.3	23.4	17.7	18.1	18.5	17.9	15.8	7.0	4.5	1.5	5.3	3.6
女性	668	49.7	37.7	32.6	21.1	19.6	17.7	16.6	17.7	7.9	6.3	0.4	4.0	2.7
その他	2	100.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別														
29歳以下	119	61.3	50.4	40.3	3.4	19.3	21.8	15.1	26.1	5.9	2.5	0.8	3.4	0.8
30～39歳	168	59.5	50.0	34.5	7.7	19.0	27.4	14.9	20.2	4.2	6.5	0.6	3.6	1.2
40～49歳	187	67.9	38.5	24.6	5.9	19.8	17.1	13.4	21.4	2.1	5.9	2.1	3.2	1.1
50～59歳	212	57.5	37.3	22.6	11.8	22.6	14.6	17.9	18.4	3.8	7.1	1.4	4.7	1.9
60～69歳	212	50.5	35.4	29.2	23.1	18.4	17.5	22.6	15.1	11.3	5.7	-	3.8	1.9
70歳以上	303	23.4	26.4	26.4	43.9	16.2	14.5	17.2	8.6	13.2	4.6	0.7	6.9	7.9

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】地域活動に参加していない理由は、「時間のゆとりがないため」が50.0%、「どんな活動が行われているか情報がないため」が37.4%、「一人では参加しにくい」が28.4%となっている。

【性別】「一人では参加しにくい」は、女性が32.6%と、男性の23.4%より9.2ポイント高くなっている。

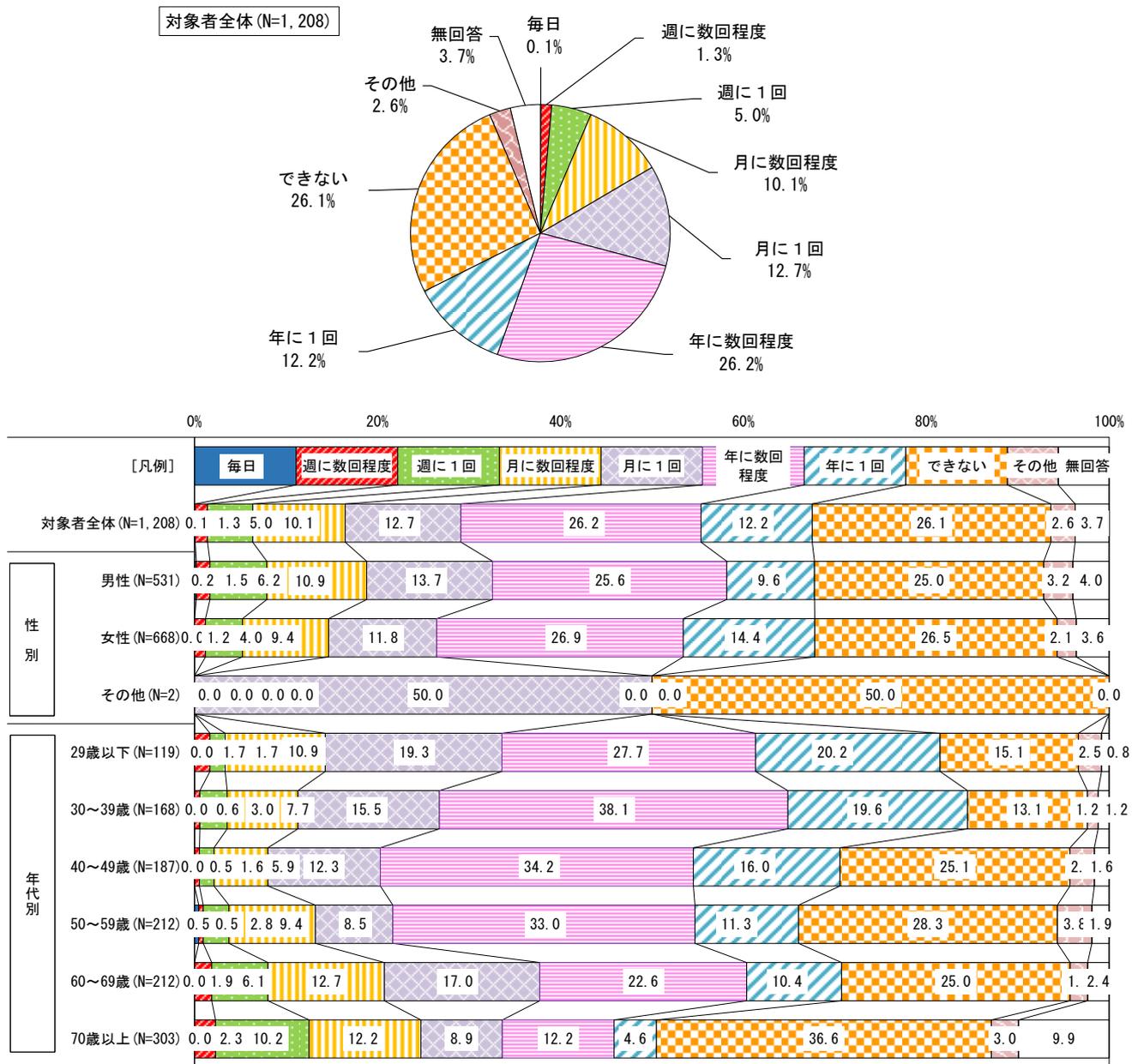
【年代別】29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「時間のゆとりがないため」が、70歳以上では「健康や体力に不安があるため」が最も高くなっている。

◇地域活動に参加可能な頻度

《引き続き、問5で「2 ない」に○をつけた方にお聞きします》

問6-1 あなたが地域活動やボランティアに参加するとして、どの程度参加することが可能ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

地域活動に参加可能な頻度は、「年に数回程度」と回答した人が26.2%



【全 体】 地域活動に参加可能な頻度は、「年に数回程度」が26.2%、「月に1回」が12.7%、「年に1回」が12.2%となっている。一方で、「できない」が26.1%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「年に数回」は30歳代(38.1%)で最も高く、次いで40歳代(34.2%)、50歳代(33.0%)となっている。

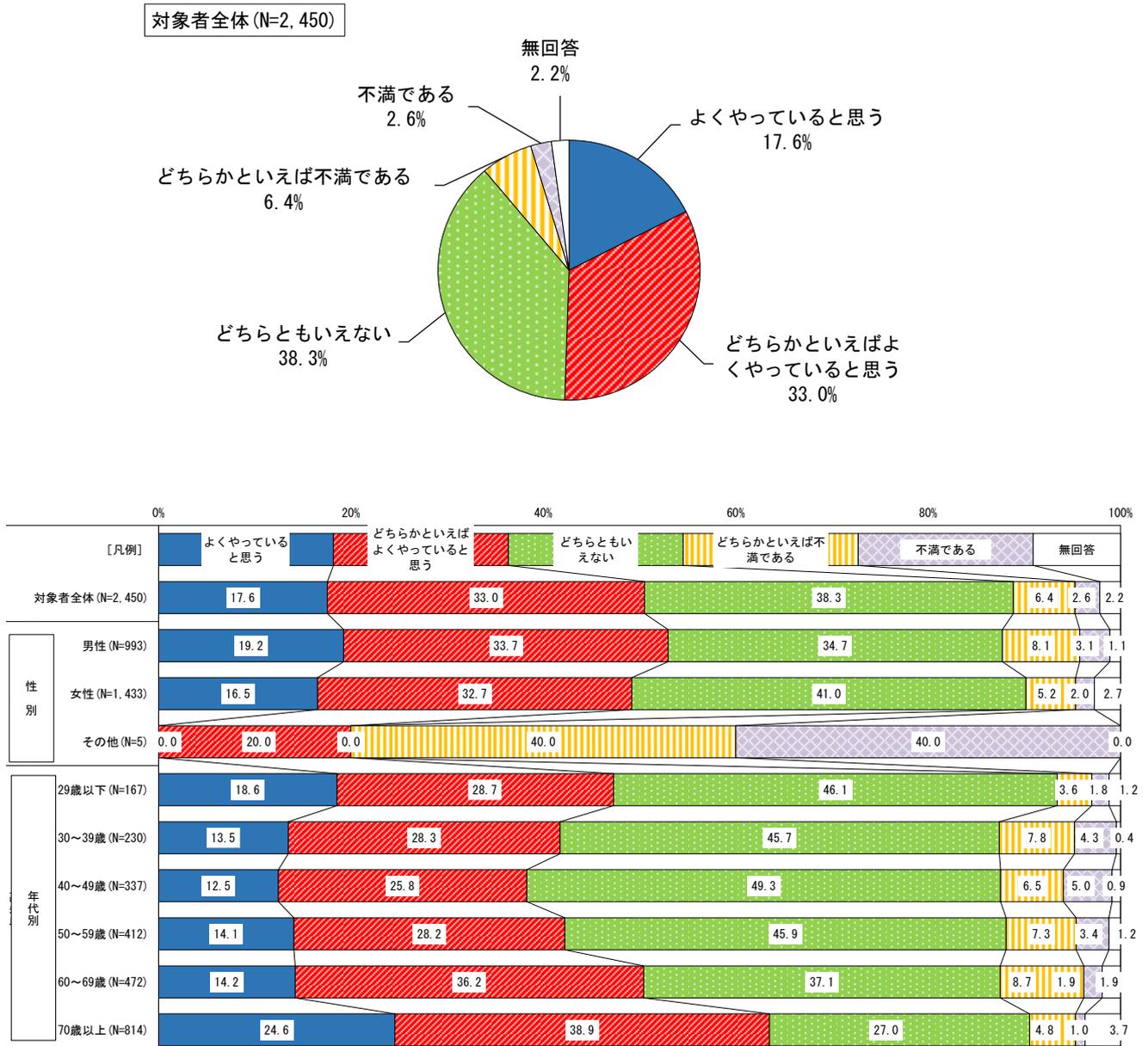
(3)札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について

◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価

問7 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方全般に対して、どのように思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

市役所や区役所の仕事の取り組み方について“よくやっていると思う”人は50.6%

※“よくやっていると思う” = (「よくやっていると思う」 + 「どちらかというよくやっていると思う」)



【全体】市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する全体の評価は、「よくやっていると思う」が17.6%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が33.0%、合わせると50.6%となっている。一方で「どちらかといえば不満である」が6.4%、「不満である」が2.6%、合わせると9.0%となっている。

【性別】「どちらともいえない」は、女性が41.0%と、男性の34.7%より6.3ポイント高くなっている。

【年代別】「よくやっていると思う」が70歳以上（24.6%）で最も高く、次いで29歳以下（18.6%）、60歳代（14.2%）となっている。

◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する項目ごとの評価

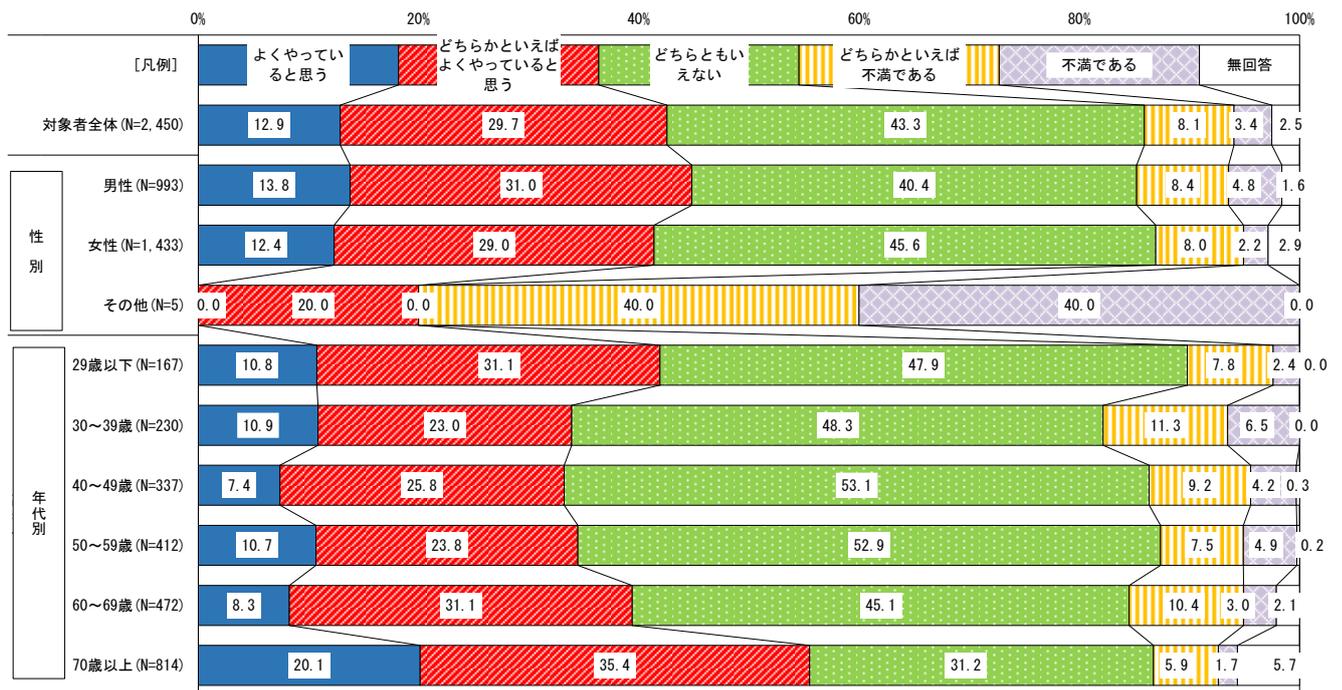
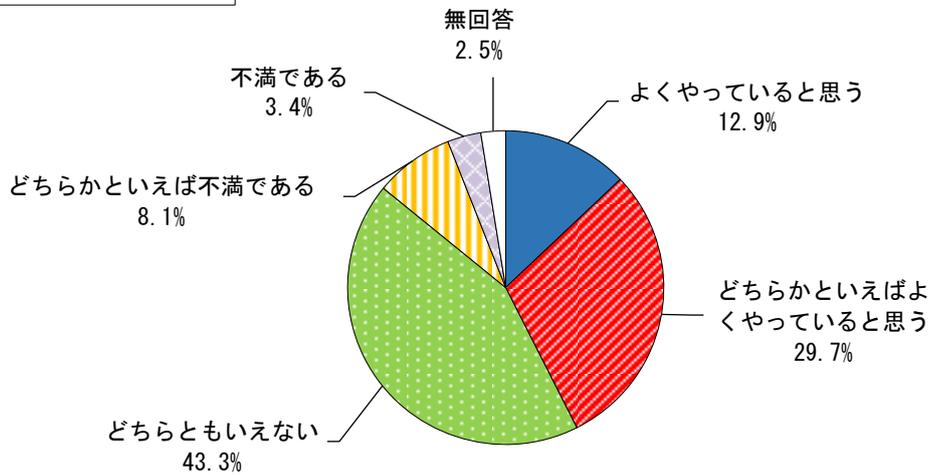
問8 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

ア 市民の目線に立って仕事に取り組んでいる

市民の目線に立って仕事に取り組んでいるかについて “よくやっていると思う” 人は42.6%

※ “よくやっていると思う” = (「よくやっていると思う」 + 「どちらかというよくやっていると思う」)

対象者全体 (N=2,450)



【全体】市民の目線に立って仕事に取り組んでいるかは、「よくやっていると思う」が12.9%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が29.7%、合わせると42.6%となっている。一方で「どちらかといえば不満である」が8.1%、「不満である」が3.4%、合わせると11.5%となっている。

【性別】「どちらともいえない」は、女性が45.6%と、男性の40.4%より5.2ポイント高くなっている。

【年代別】「よくやっていると思う」が70歳以上(20.1%)で最も高く、次いで30歳代(10.9%)、29歳以下(10.8%)となっている。

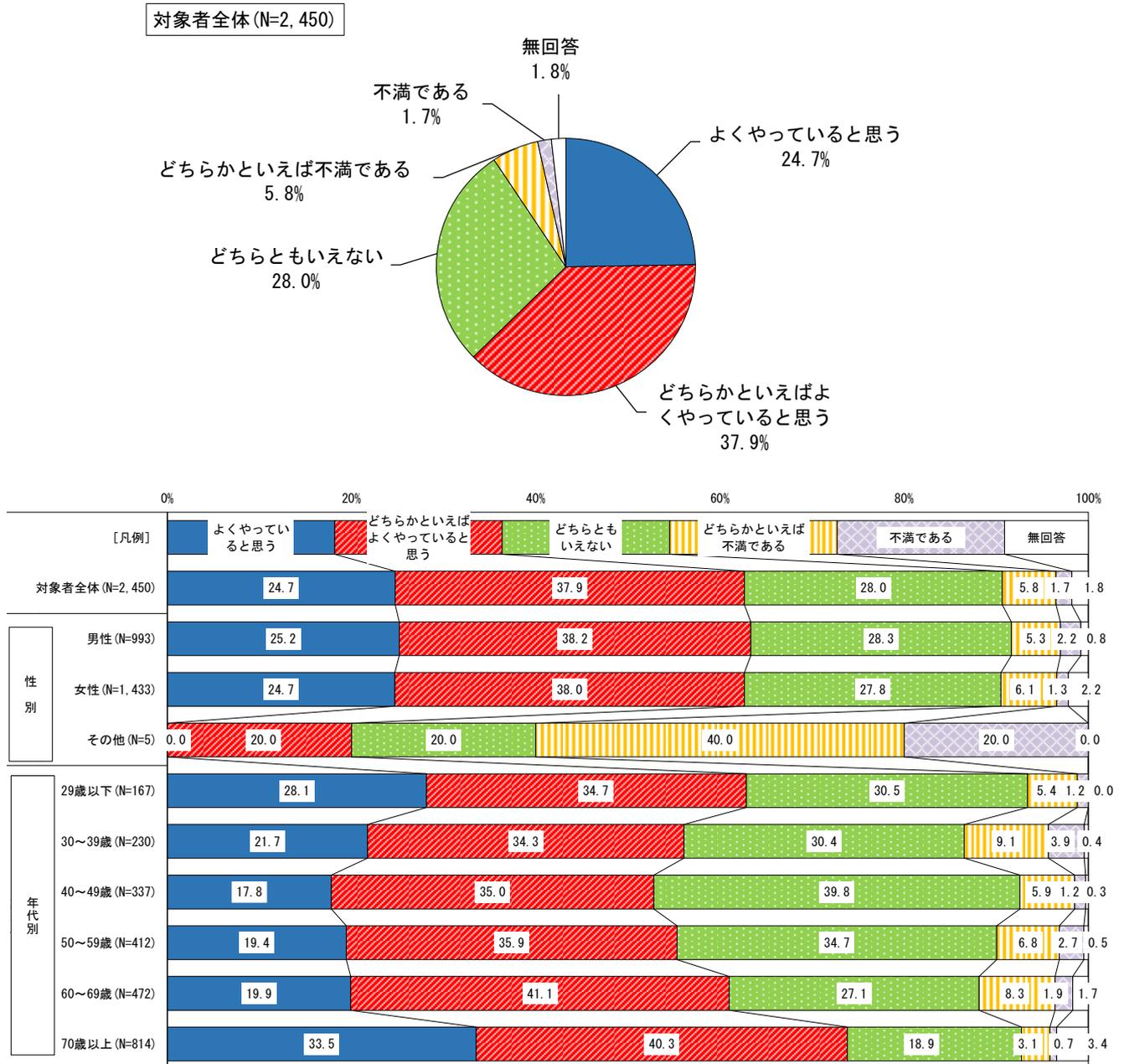
◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する項目ごとの評価

問8 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

イ 窓口や電話で親切な対応を行っている

窓口や電話で親切な対応を行っているかについて “よくやっていると思う” 人は62.6%

※ “よくやっていると思う” = (「よくやっていると思う」 + 「どちらかというよくやっていると思う」)



【全 体】 窓口や電話で親切な対応を行っているかは、「よくやっていると思う」が24.7%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が37.9%、合わせると62.6%となっている。一方で「どちらかといえば不満である」が5.8%、「不満である」が1.7%、合わせると7.5%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「よくやっていると思う」が70歳以上 (33.5%) で最も高く、次いで29歳以下 (28.1%)、30歳代 (21.7%) となっている。

◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する項目ごとの評価

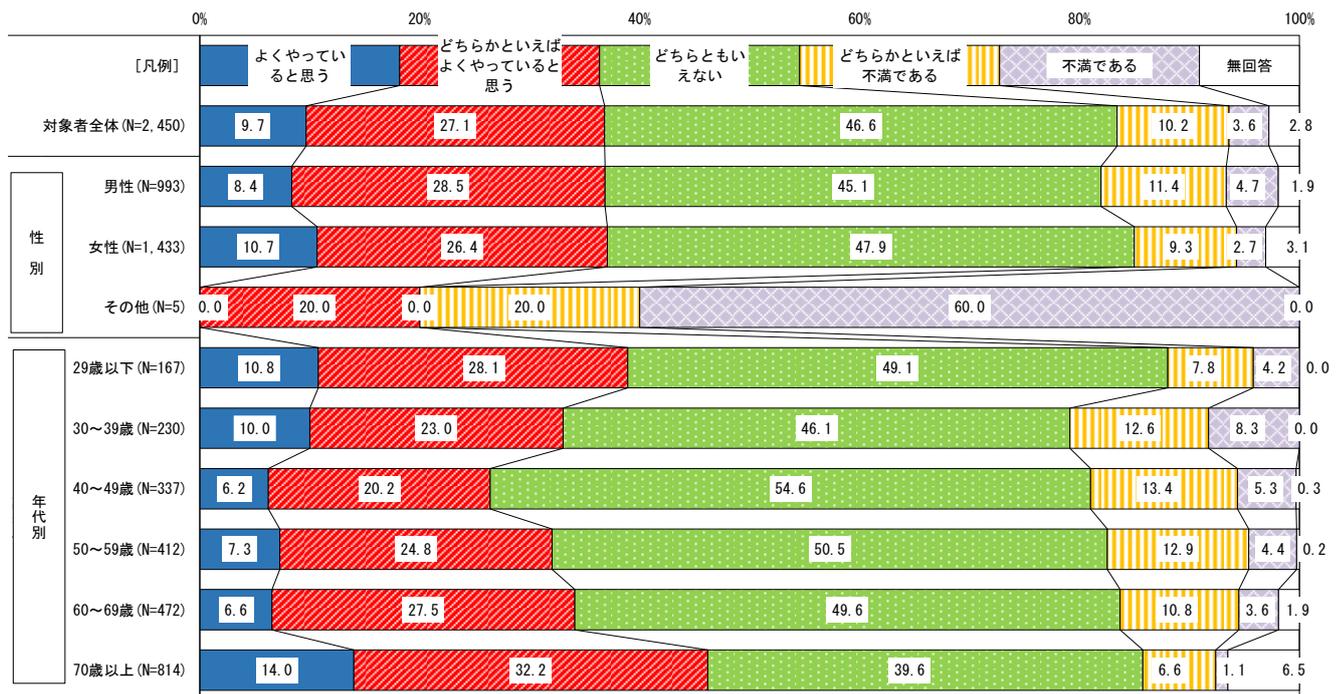
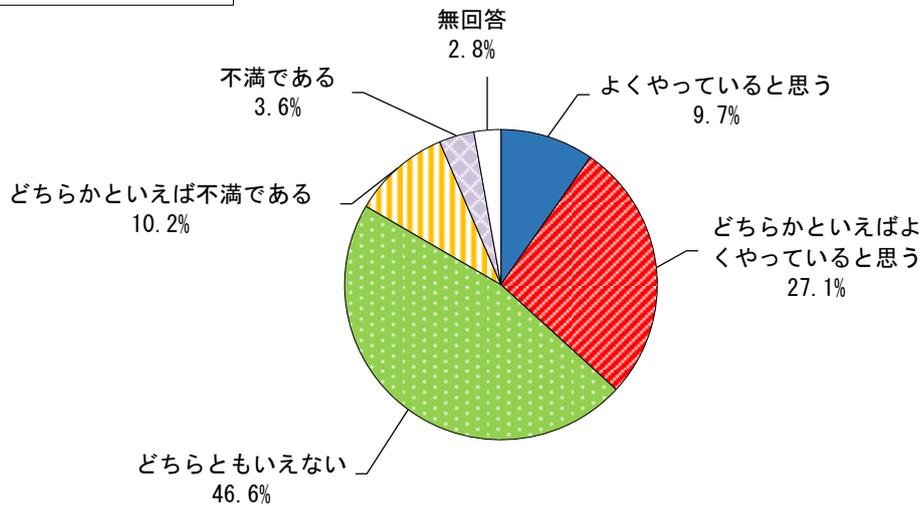
問8 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

ウ 市政情報を積極的にわかりやすく発信している

市政情報を積極的にわかりやすく発信しているかについて “よくやっていると思う” 人は 36.8%

※ “よくやっていると思う” = (「よくやっていると思う」 + 「どちらかというよくやっていると思う」)

対象者全体 (N=2,450)



【全 体】 市政情報を積極的にわかりやすく発信しているかは、「よくやっていると思う」が9.7%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が27.1%、合わせると36.8%となっている。一方で「どちらかといえば不満である」が10.2%、「不満である」が3.6%、合わせると13.8%となっている。

【性 別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「よくやっていると思う」が70歳以上 (14.0%) で最も高く、次いで29歳以下 (10.8%)、30歳代 (10.0%) となっている。

◇市役所や区役所の仕事の取り組み方に対する項目ごとの評価

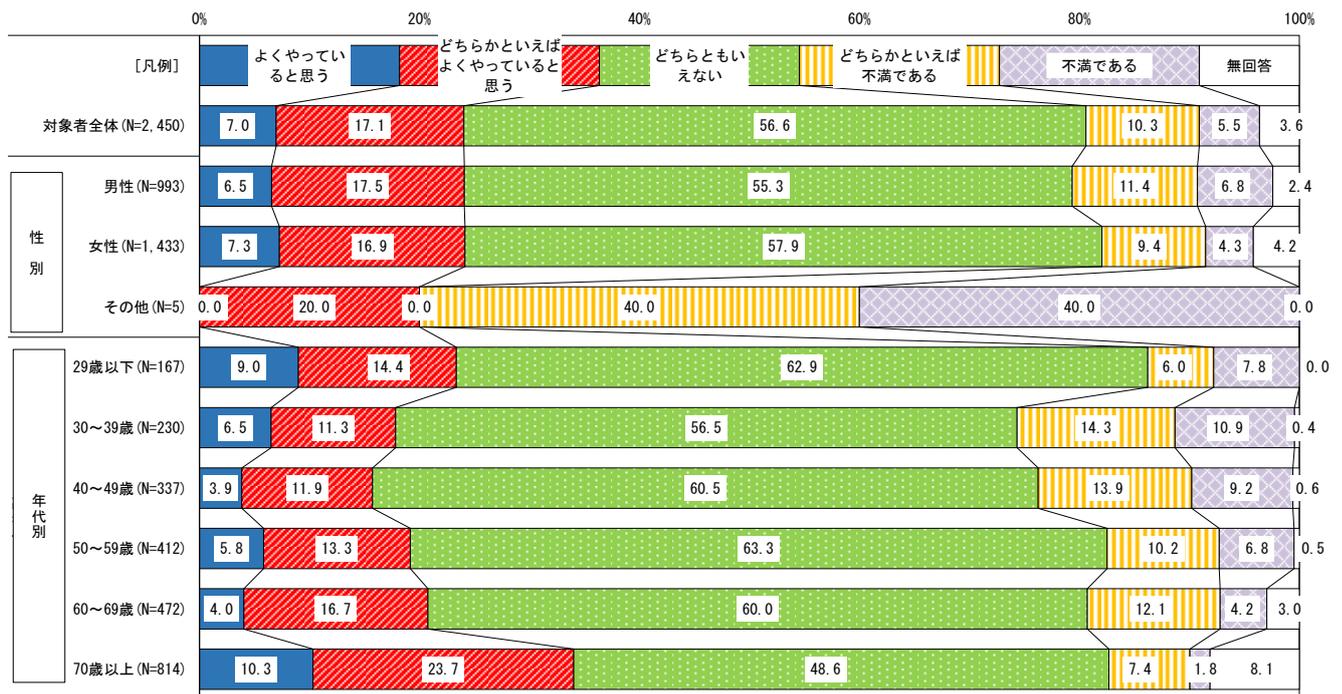
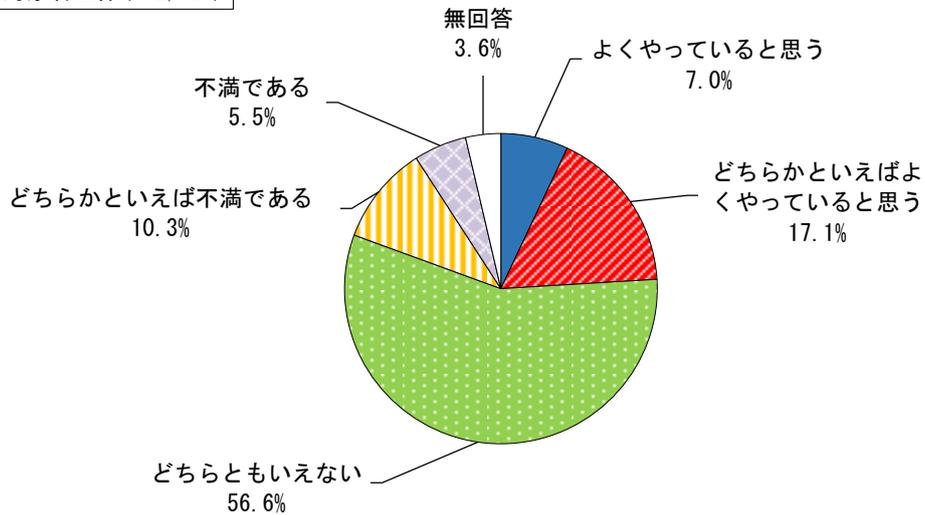
問8 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に1つずつ○をつけてください。

エ 事務や事業の効率化、見直しを進めている

事務や事業の効率化、見直しについて“よくやっていると思う”人は24.1%

※“よくやっていると思う” = (「よくやっていると思う」 + 「どちらかといえばよくやっていると思う」)

対象者全体 (N=2,450)



【全体】事務や事業の効率化、見直しを進めているかは、「よくやっていると思う」が7.0%、「どちらかといえばよくやっていると思う」が17.1%、合わせると24.1%となっている。一方で「どちらかといえば不満である」が10.3%、「不満である」が5.5%、合わせると15.8%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

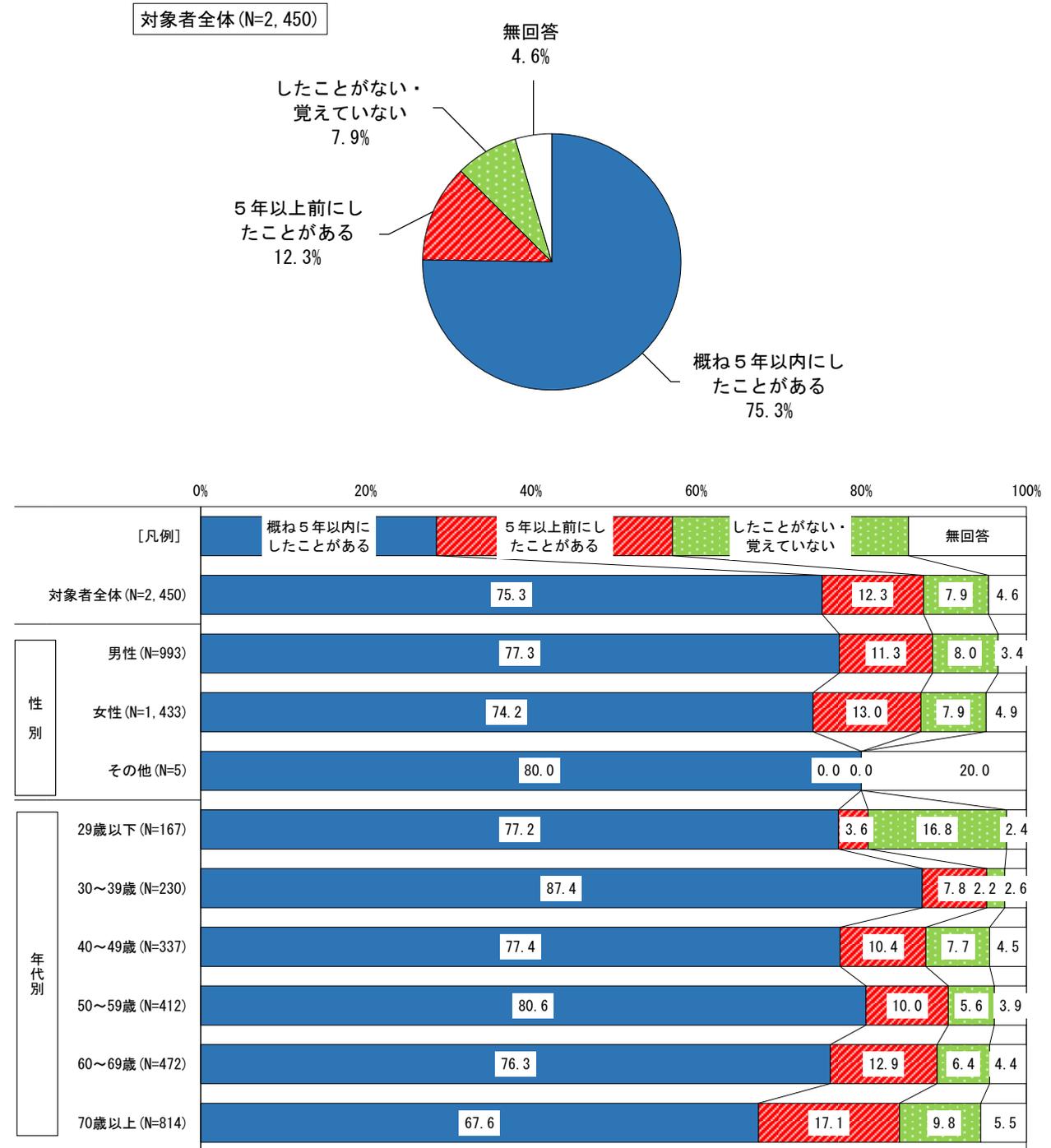
【年代別】「どちらかといえばよくやっていると思う」が70歳以上(23.7%)で最も高く、次いで60歳代(16.7%)、29歳以下(14.4%)となっている。

◇市役所や区役所での手続き経験の有無

問9 あなたは、過去に札幌市（※）への届出や申請などの手続きをしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※市役所、区役所、市税事務所などの窓口での手続きのほか、オンライン申請やコンビニ交付などの窓口を利用しない手続きも含まれます。

市役所や区役所での手続きを「概ね5年以内にしたことがある」人は75.3%



【全 体】市役所や区役所での手続き経験の有無は、「概ね5年以内にしたことがある」が75.3%、「5年以上前にしたことがある」が12.3%、「したことがない・覚えていない」が7.9%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「概ね5年以内にしたことがある」が30歳代(87.4%)で最も高く、最も低い70歳以上(67.6%)と比べると19.8%の差となっている。

◇市役所や区役所での手続きのわかりやすさに対する印象

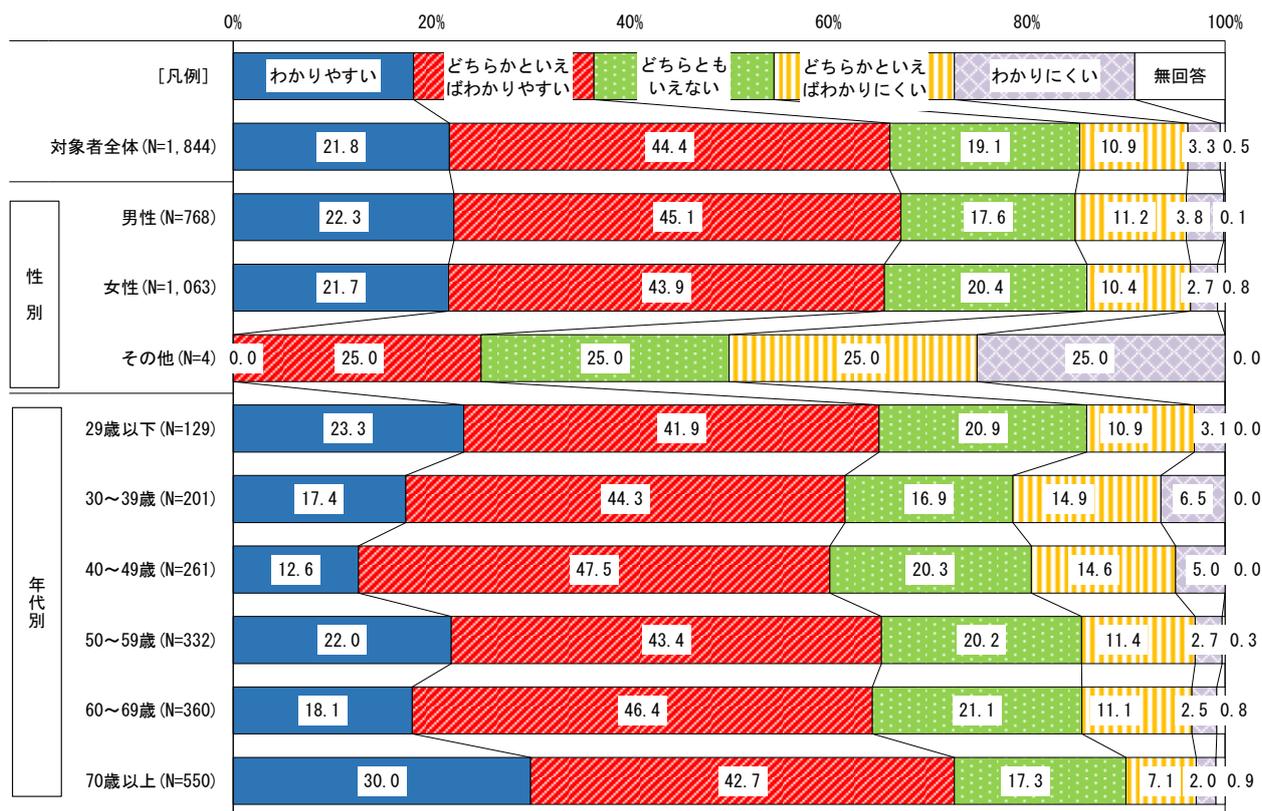
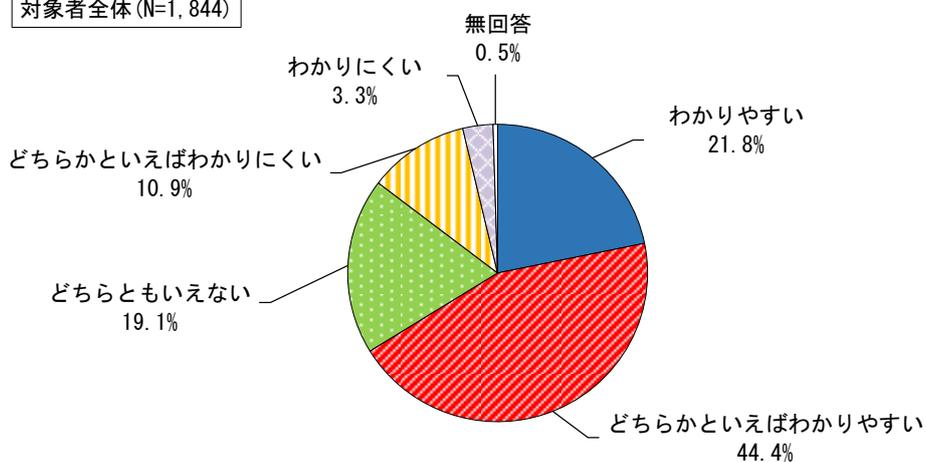
「問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。」

問9—1 あなたは、市役所や区役所などへの届出や申請などの手続きについて、わかりやすいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

市役所や区役所での手続きのわかりやすさについて “わかりやすい” と回答した人は66.2%

※ “わかりやすい” = (「わかりやすい」 + 「どちらかといえばわかりやすい」)

対象者全体(N=1,844)



【全 体】市役所や区役所での手続きのわかりやすさに対する印象は、「わかりやすい」が21.8%、「どちらかといえばわかりやすい」が44.4%、合わせると66.2%となっている。一方で、「どちらかといえばわかりにくい」が10.9%、「わかりにくい」が3.3%、合わせると14.2%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

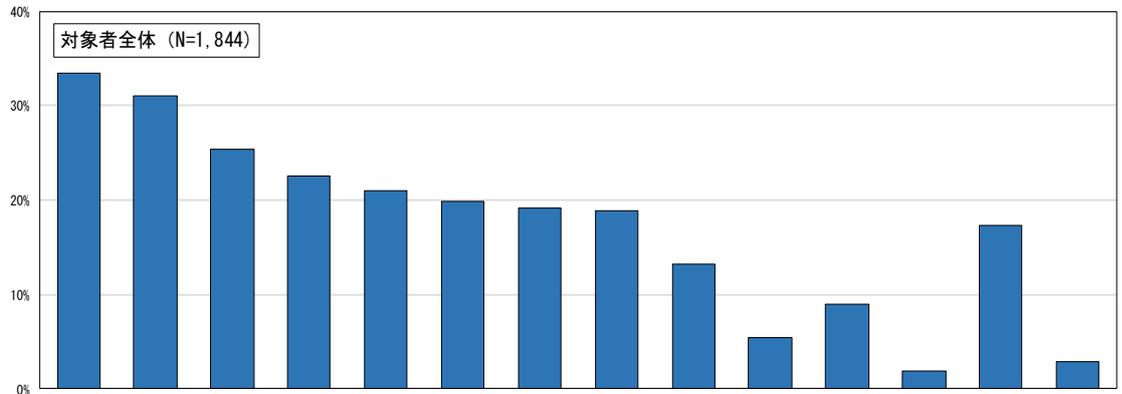
【年代別】「わかりやすい」が70歳以上(30.0%)で最も高く、次いで29歳以下(23.3%)、50歳代(22.0%)となっている。

◇改善を望む手続きの内容

「引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。」

問9—2 あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきだと思いますか。あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

改善を望む手続きの内容は「複数の窓口で手続きをしなければならないこと」と回答した人が33.5%



対象者数		複数の窓口で手続きをしなければならないこと	手続きごとに申請書などを書かなければならないこと	どの窓口で手続きすべきかわかりにくいこと	手続きに必要な書類などが事前に調べにくいこと	書類に記入すべき欄が多いこと	パソコンやスマートフォンなどからオンラインで手続きや相談ができないこと	市役所や区役所以外で手続きができないことが多いこと	書類の書き方がわかりにくいこと	窓口の配置や表示がわかりにくいこと	職員の説明がわかりにくいこと	その他	わからない	特になし	無回答	
対象者全体		1,844	33.5	31.0	25.4	22.6	21.0	19.9	19.1	18.9	13.2	5.4	8.9	1.8	17.3	2.9
性別	男性	768	31.6	28.1	27.2	22.7	22.0	23.7	16.3	18.6	13.9	5.9	7.9	2.0	16.9	3.3
	女性	1,063	34.7	33.1	24.2	22.6	20.2	16.9	20.8	18.9	12.4	5.1	9.6	1.8	17.6	2.7
	その他	4	75.0	50.0	25.0	25.0	50.0	75.0	75.0	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-
年代別	29歳以下	129	30.2	25.6	30.2	27.1	20.9	31.8	28.7	17.8	8.5	4.7	11.6	2.3	15.5	1.6
	30～39歳	201	40.3	39.3	23.9	31.3	22.9	39.3	31.3	23.4	10.0	5.0	10.4	1.5	8.0	1.5
	40～49歳	261	33.7	34.1	28.7	25.3	28.7	36.4	32.2	24.1	13.8	7.3	13.4	1.5	9.2	3.1
	50～59歳	332	38.6	32.2	19.6	22.3	19.6	22.9	21.1	18.1	12.0	5.7	11.1	2.1	16.3	2.4
	60～69歳	360	33.9	32.2	28.1	21.1	22.2	11.9	15.3	21.4	16.9	6.7	6.7	1.4	16.7	2.8
	70歳以上	550	28.4	26.5	25.3	18.4	16.7	5.5	7.3	14.0	13.1	4.0	5.6	2.2	26.0	4.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】改善を望む手続きの内容は、「複数の窓口で手続きをしなければならないこと」が33.5%、「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」が31.0%、「どの窓口で手続きすべきかわかりにくいこと」が25.4%となっている。

【性別】「パソコンやスマートフォンなどからオンラインで手続きや相談ができないこと」は男性が23.7%と、女性の16.9%より6.8ポイント高くなっている。また、「手続きごとに申請書などを書かなければならないこと」は女性が33.1%と、男性の28.1%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】29歳以下、40歳代では「パソコンやスマートフォンなどからオンラインで手続きや相談ができないこと」が、30歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「複数の窓口で手続きをしなければならないこと」が最も高くなっている。

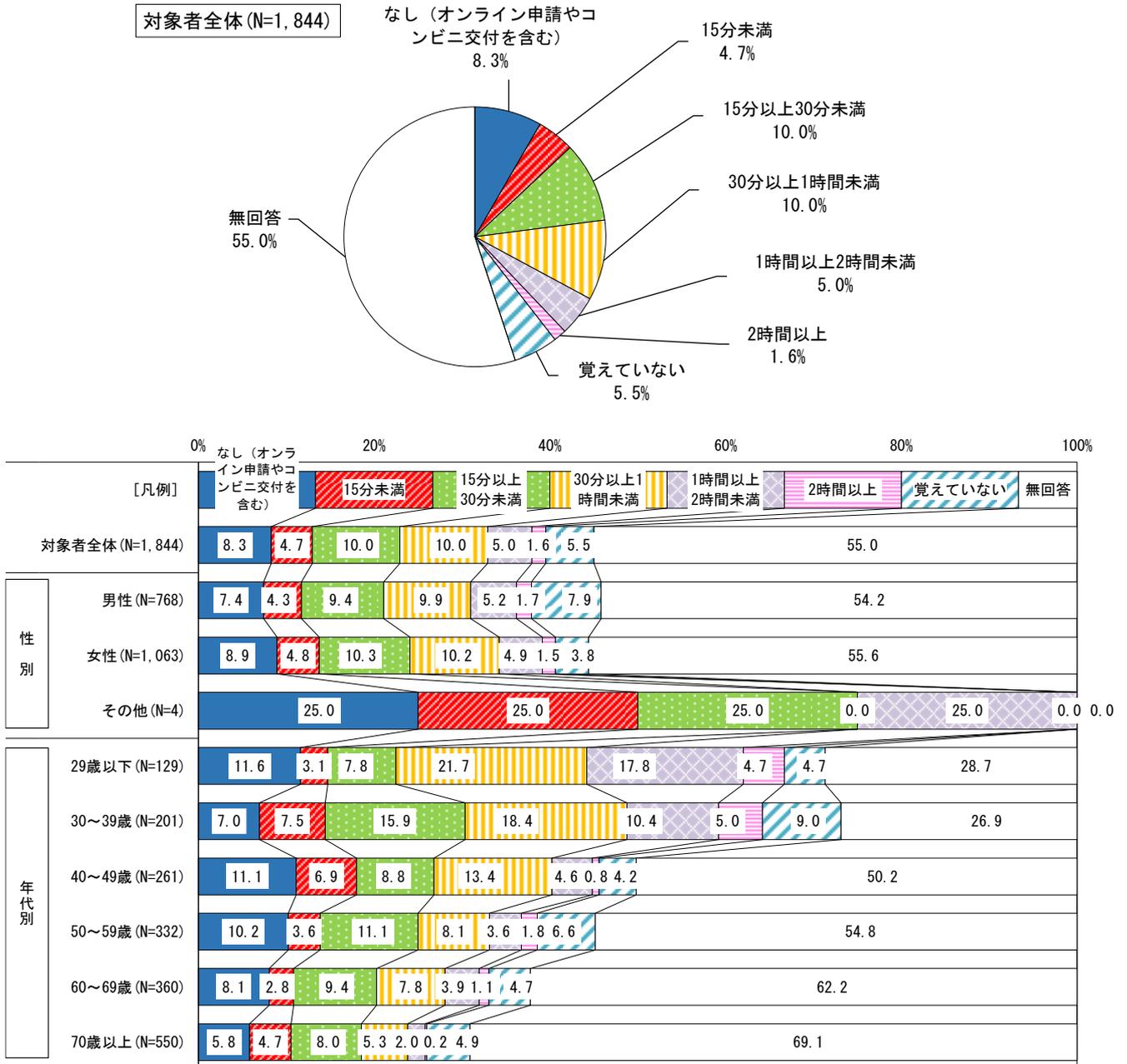
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したくない手続きについては○をつけなくて構いません。)

ア 市外からの転入・市内の住所変更

市外からの転入・市内の住所変更手続きが開始されるまでの平均時間は「15分以上30分未満」「30分以上1時間未満」が10.0%



【全体】市外からの転入・市内の住所変更手続きが開始されるまでの平均時間は、「15分以上30分未満」、「30分以上1時間未満」が10.0%、「なし (オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が8.3%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「30分以上1時間未満」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

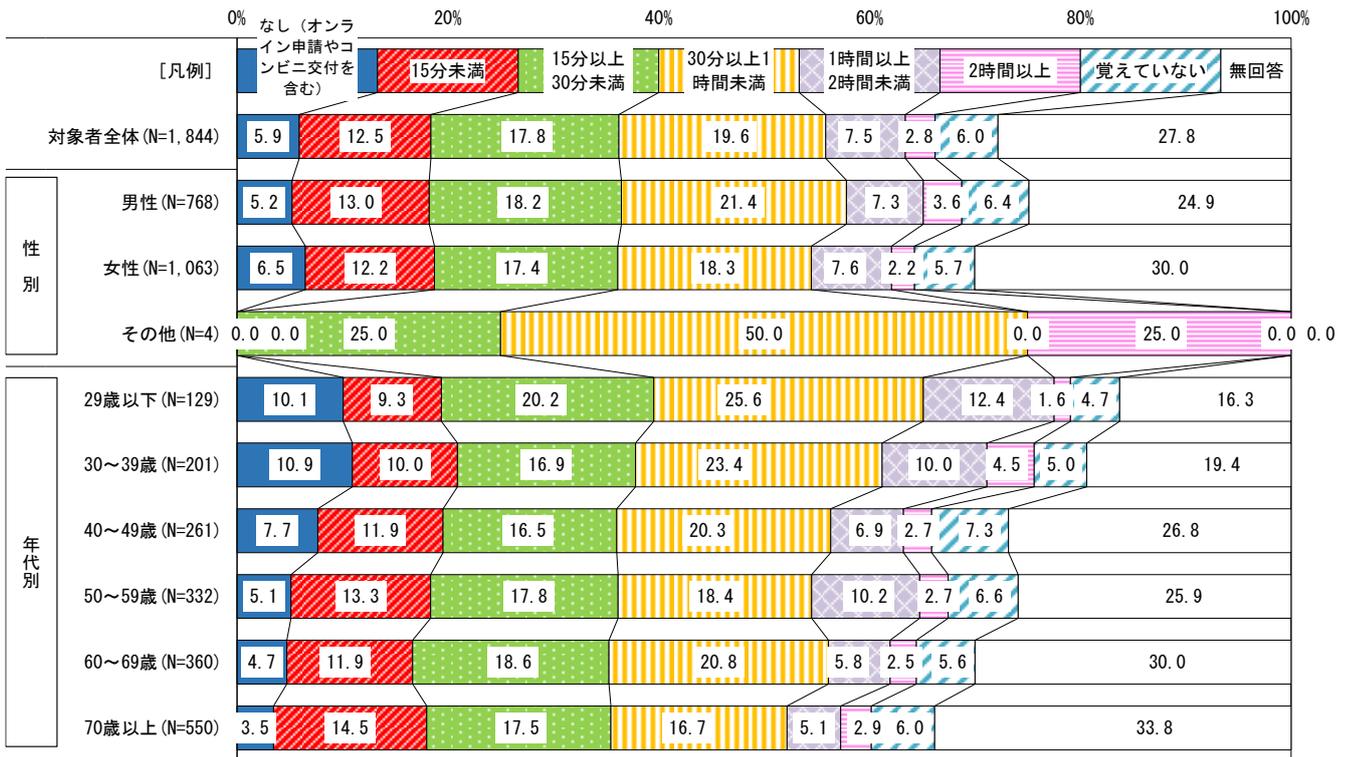
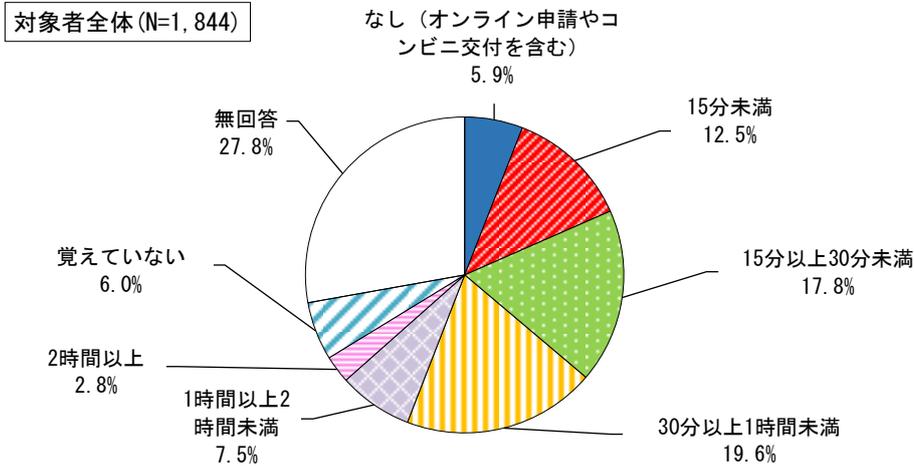
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したくない手続きについては○をつけなくて構いません。)

イ マイナンバーカードに関すること (マイナポイントに関することは含まない)

マイナンバーカードに関する手続きが開始されるまでの平均時間は「30分以上1時間未満」が19.6%



【全体】マイナンバーカードに関する手続きが開始されるまでの平均時間は、「30分以上1時間未満」が19.6%、「15分以上30分未満」が17.8%、「15分未満」が12.5%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「30分以上1時間未満」が29歳以下 (25.6%) で最も高く、次いで30歳代 (23.4%)、60歳代 (20.8%) となっている。

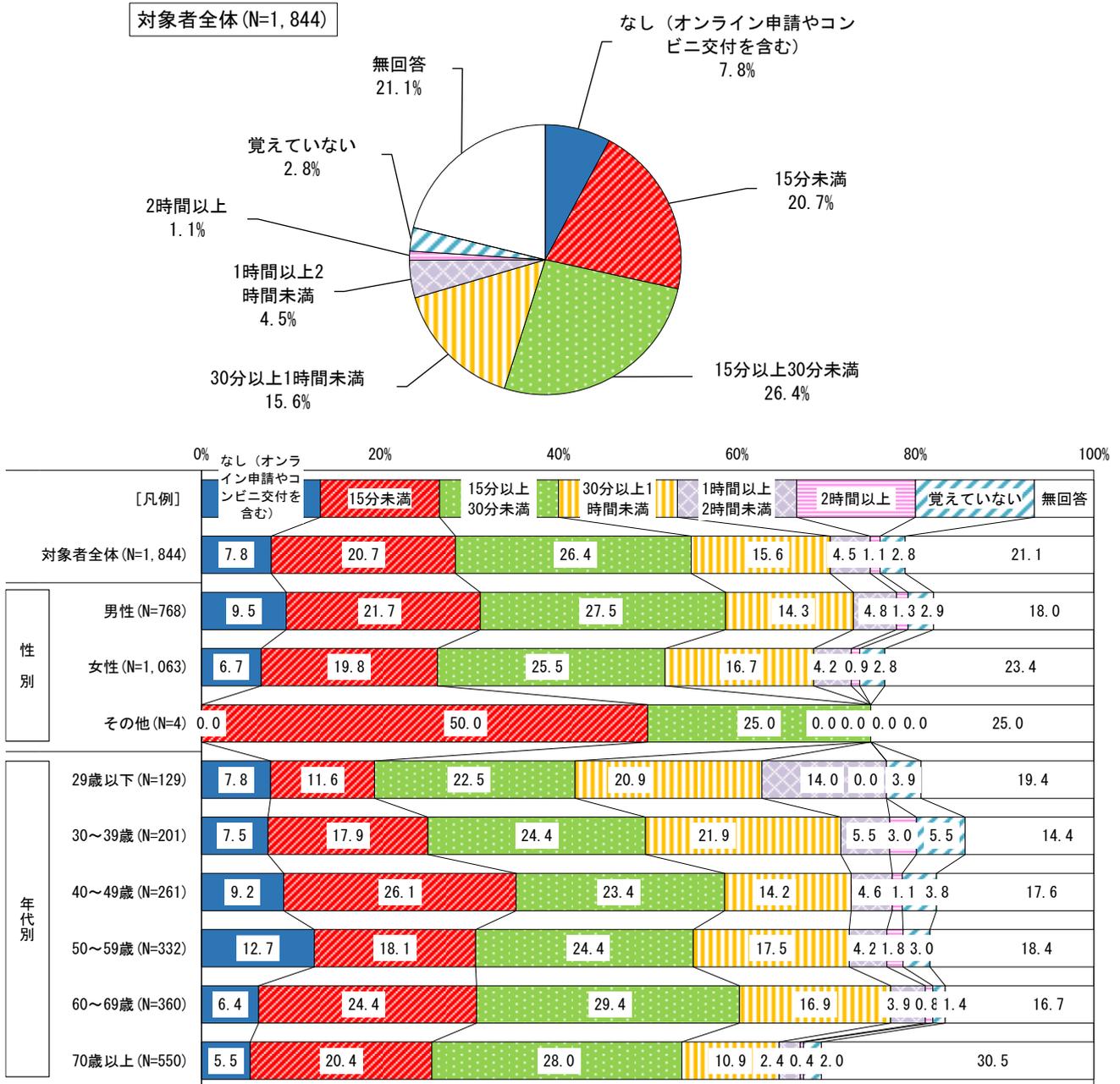
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したくない手続きについては○をつけなくて構いません。)

ウ 各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）

各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）手続きが開始されるまでの平均時間は「15分以上30分未満」が26.4%



【全体】各種証明書の取得（戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など）手続きが開始されるまでの平均時間は、「15分以上30分未満」が26.4%、「15分未満」が20.7%、「30分以上1時間未満」が15.6%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「1時間以上2時間未満」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

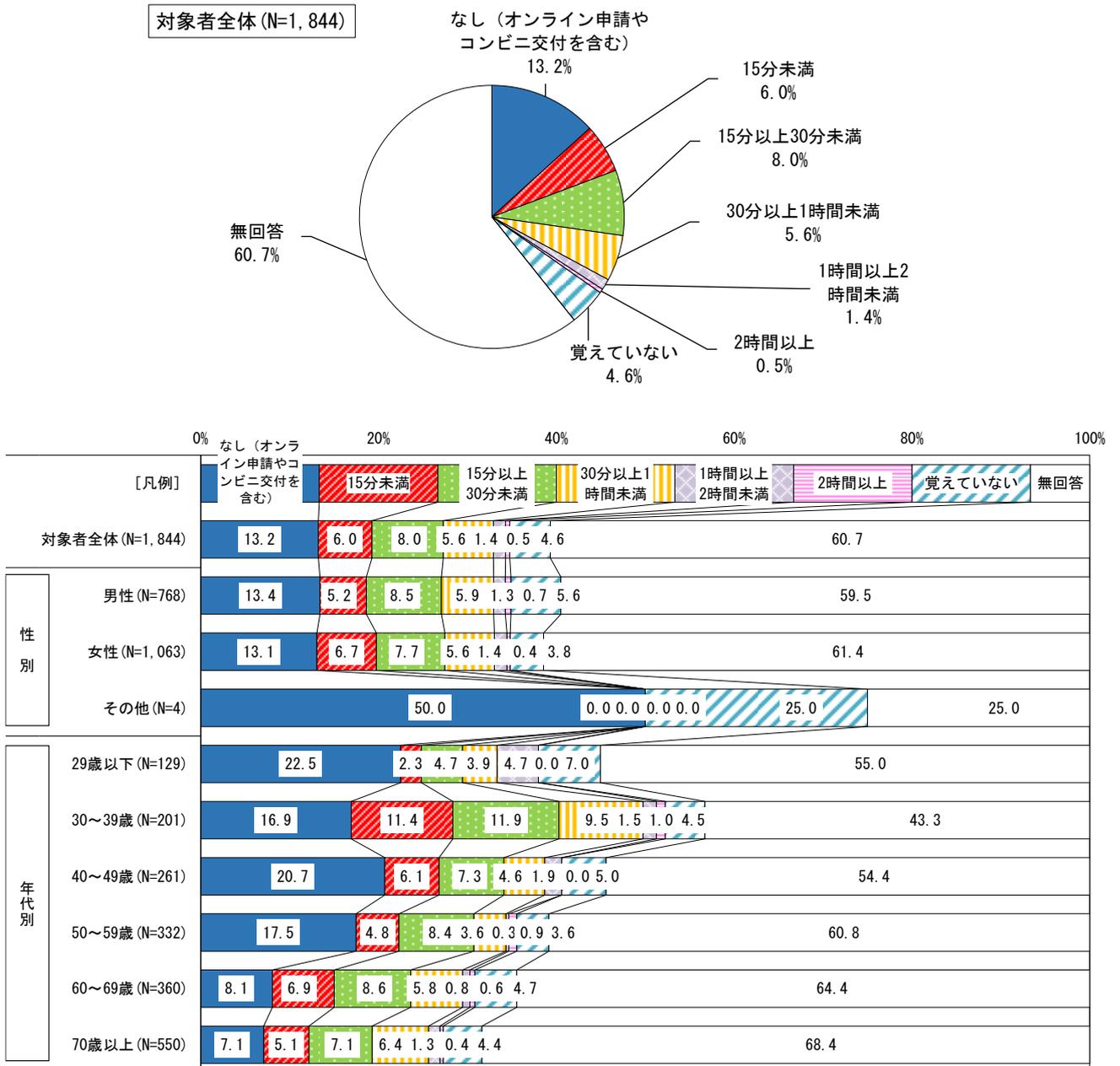
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したくない手続きについては○をつけなくて構いません。)

エ 戸籍に関する届出 (出生、婚姻、離婚、死亡など)

各種証明書の取得 (戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など) 手続きが開始されるまでの平均時間は「なし (オンライン申請やコンビニ交付を含む) が13.2%



【全体】各種証明書の取得 (戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など) 手続きが開始されるまでの平均時間は、「なし (オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が13.2%、「15分以上30分未満」が8.0%、「15分未満」が6.0%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「なし (オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が29歳以下 (22.5%) で最も高く、最も低い70歳以上 (7.1%) と比べると15.4ポイントの差となっている。

◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

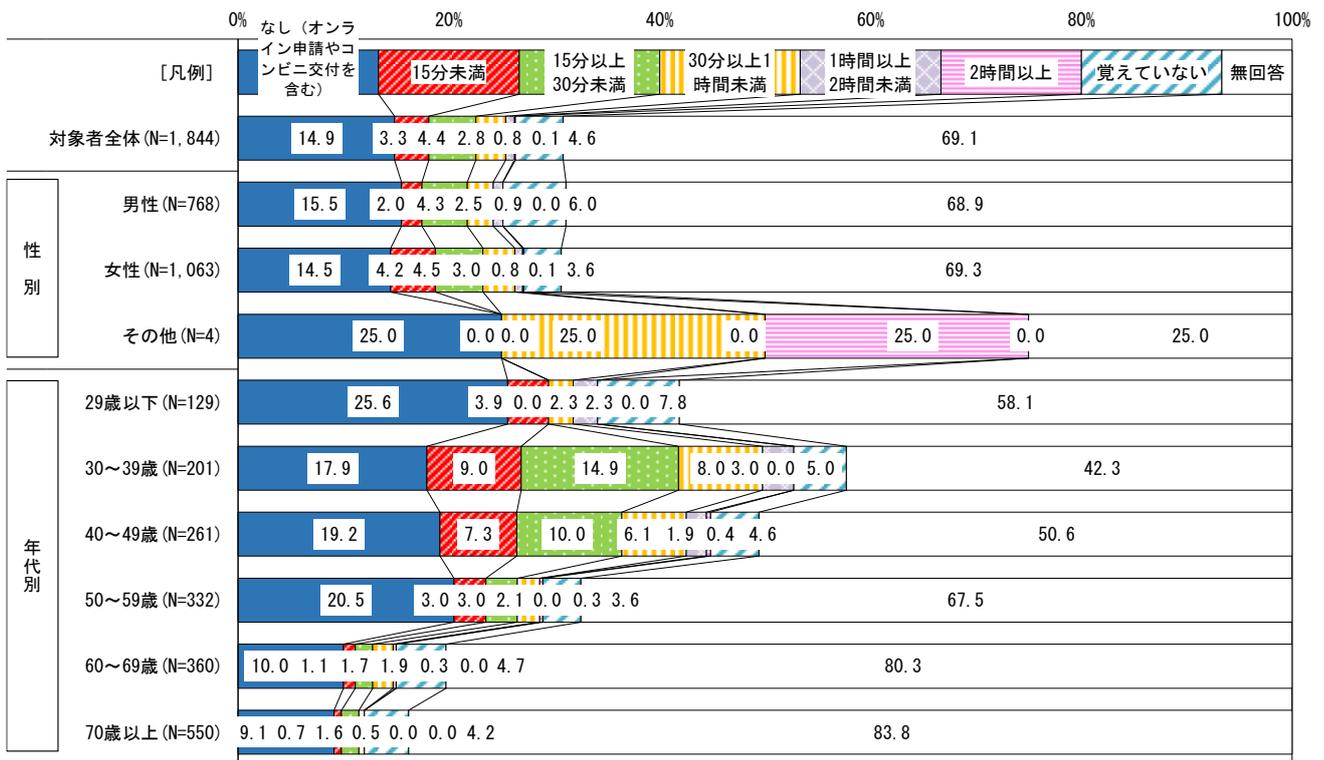
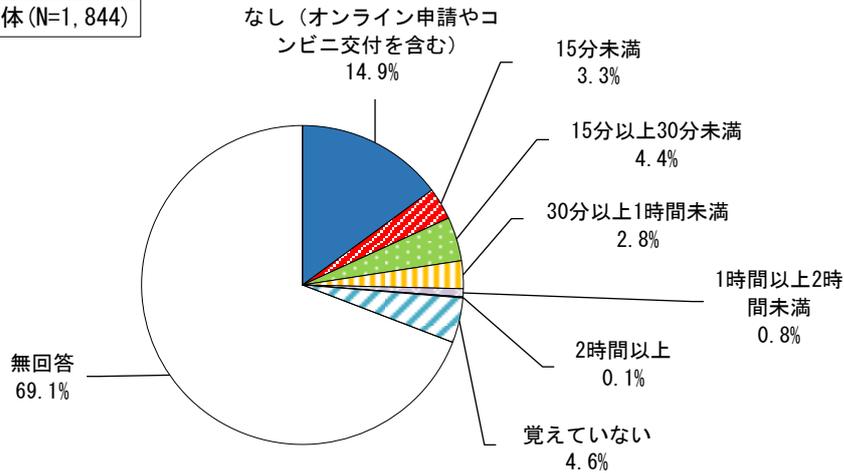
「引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。」

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれくらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したことがない手続きについては○をつけなくて構いません。)

オ 子育てに関すること (児童手当、子ども医療費助成、保育所入所など)

子育てに関する(児童手当、子ども医療費助成、保育所入所など)手続きが開始されるまでの平均時間は「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が14.9%

対象者全体(N=1,844)



【全体】子育てに関する(児童手当、子ども医療費助成、保育所入所など)手続きが開始されるまでの平均時間は、「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が14.9%、「15分以上30分未満」が4.4%、「15分未満」が3.3%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が29歳以下(25.6%)で最も高く、最も低い70歳以上(9.1%)と比べると16.5ポイントの差となっている。

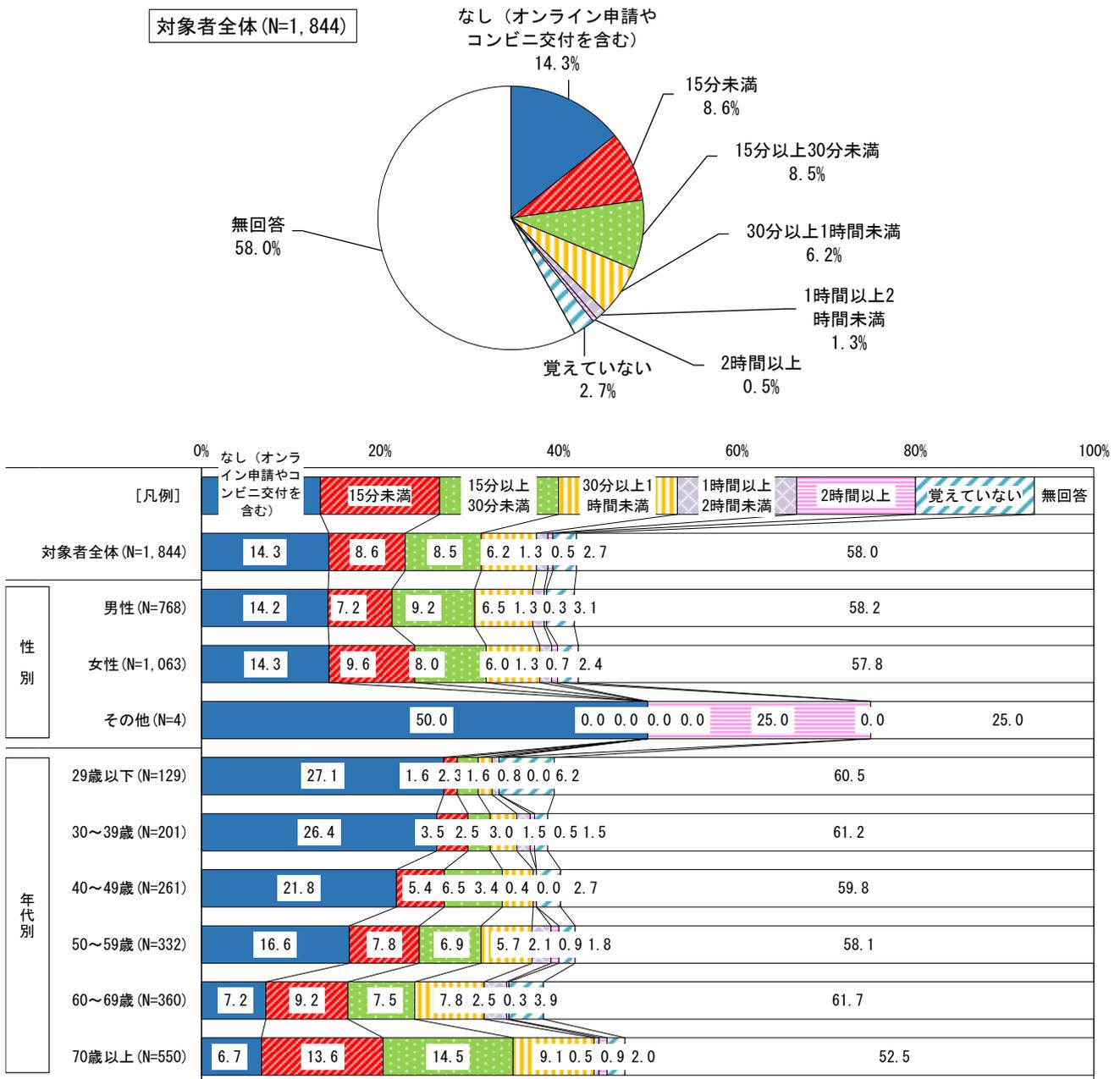
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したことのない手続きについては○をつけなくて構いません。)

カ 保健福祉に関すること (介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など)

保健福祉に関する(介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など)手続きが開始されるまでの平均時間は「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が14.3%



【全体】保健福祉に関する(介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など)手続きが開始されるまでの平均時間は、「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」が14.3%、「15分未満」が8.6%、「15分以上30分未満」が8.5%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「なし(オンライン申請やコンビニ交付を含む)」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。また、「15分未満」、「15分以上30分未満」、「30分以上1時間未満」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

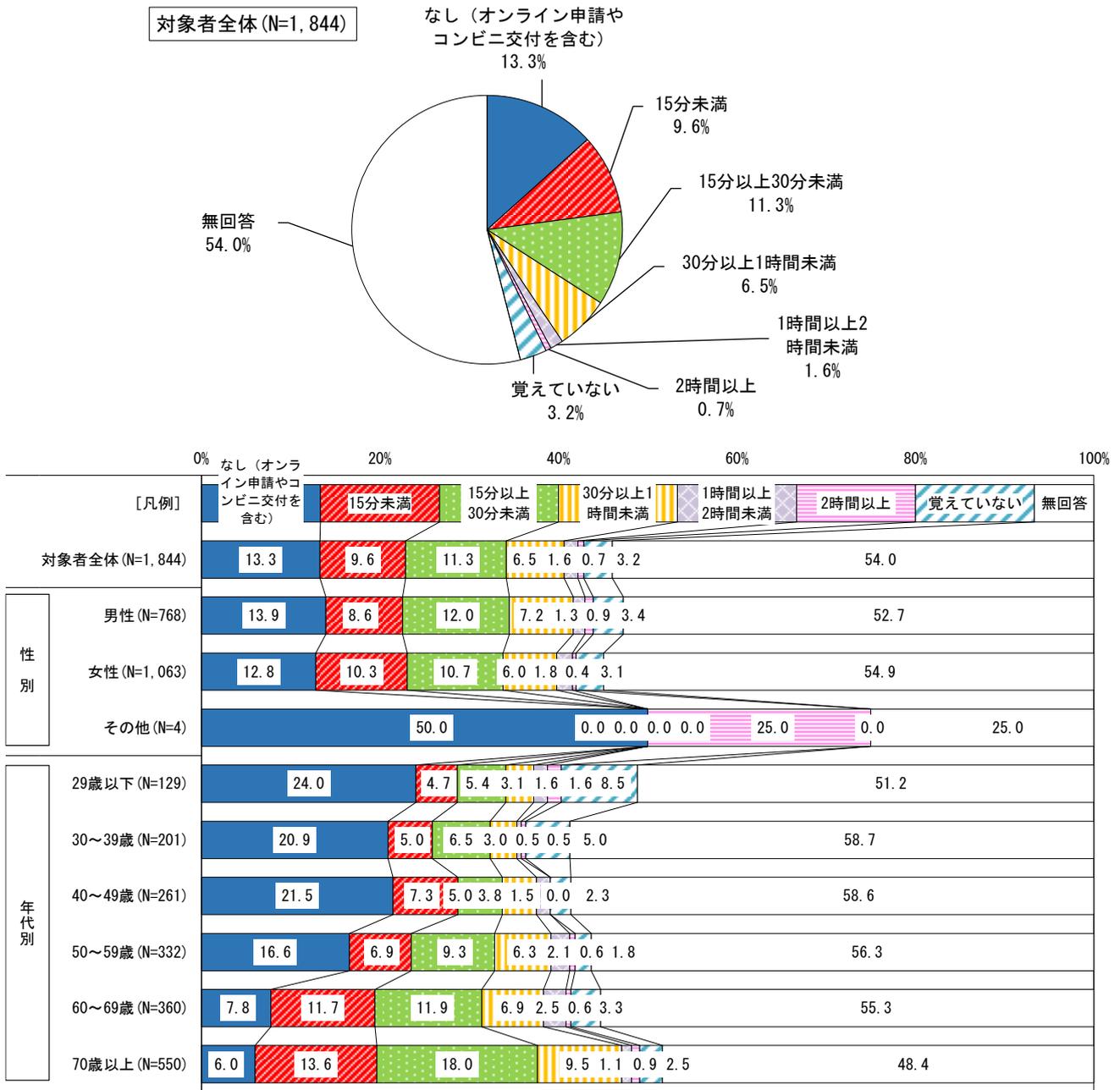
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれくらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したことがない手続きについては○をつけなくて構いません。)

キ 国民健康保険・後期高齢者医療制度に関すること

国民健康保険・後期高齢者医療制度に関する手続きが開始されるまでの平均時間は「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が13.3%



【全体】国民健康保険・後期高齢者医療制度に関する手続きが開始されるまでの平均時間は、「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が13.3%、「15分以上30分未満」が11.3%、「15分未満」が9.6%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が29歳以下（24.0%）で最も高く、最も低い70歳以上（6.0%）と比べると18.0ポイントの差となっている。

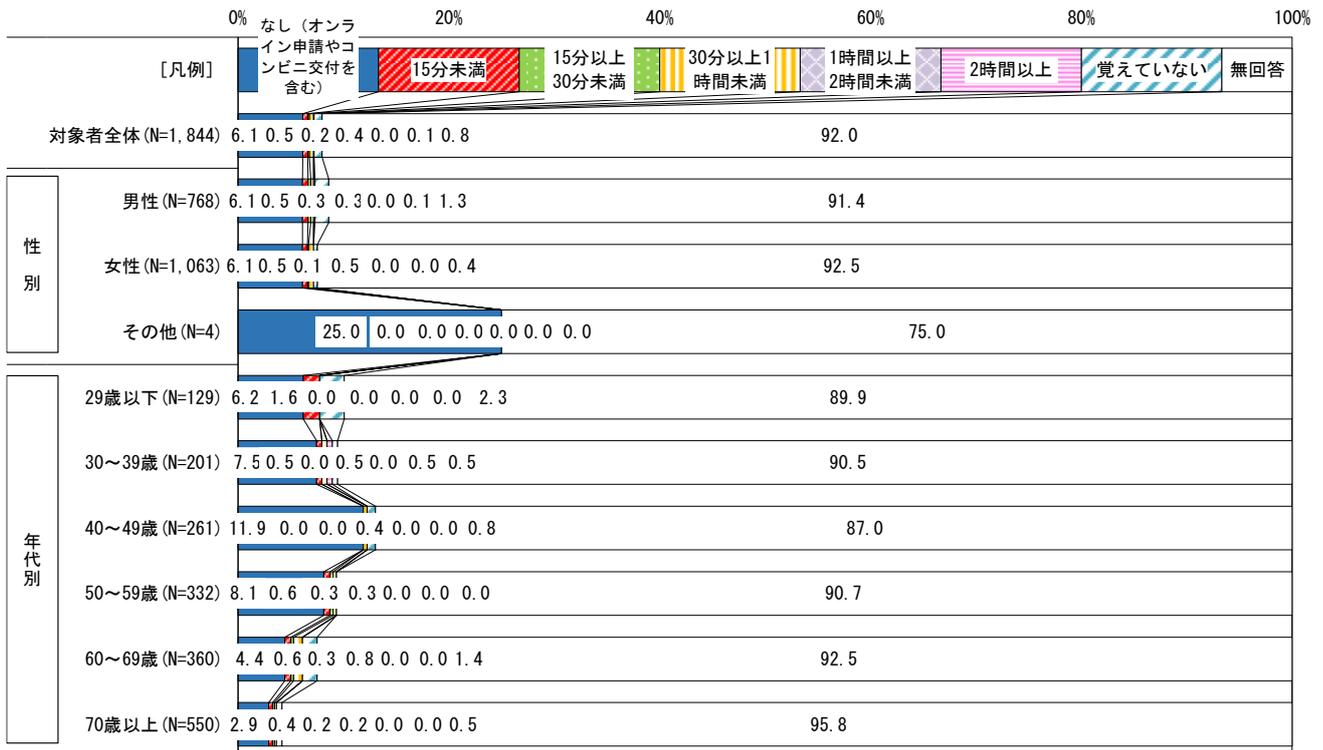
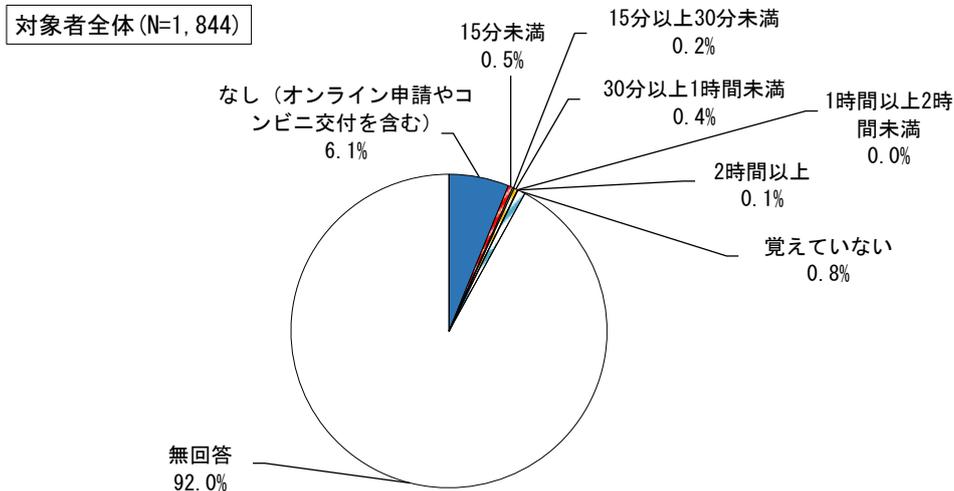
◇市役所や区役所での手続きが開始されるまでの平均時間

≪引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。≫

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれくらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したことのない手続きについては○をつけなくて構いません。)

ク その他

その他の手続きが開始されるまでの平均時間は「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が6.1%



【全体】 その他の手続きが開始されるまでの平均時間は、「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が6.1%、「15分未満」が0.5%、「30分以上1時間未満」が0.4%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

【年代別】 「なし（オンライン申請やコンビニ交付を含む）」が40歳代（11.9%）で最も高く、次いで50歳代（8.1%）、30歳代（7.5%）となっている。

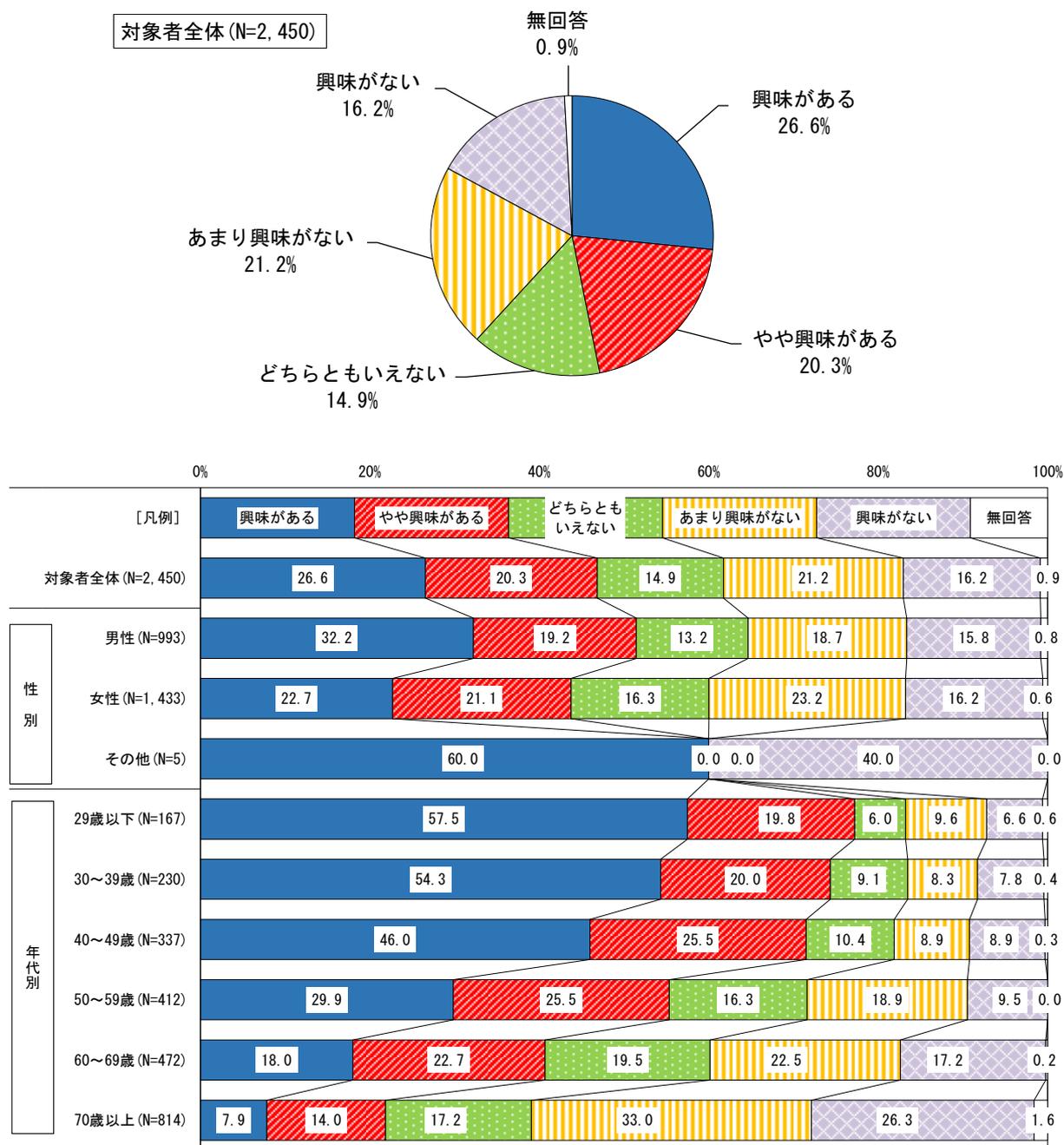
(4)マンガ等を活用したまちづくりについて

◇マンガやアニメ等に興味があるか否か

問10 あなたは、マンガ・アニメ等に興味がありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

マンガやアニメ等に“興味がある”人が46.9%

※ “興味がある” = (「興味がある」 + 「やや興味がある」)



【全 体】マンガやアニメ等に興味があるか否かは、「興味がある」が26.6%、「やや興味がある」が20.3%、合わせると46.9%となっている。一方で、「あまり興味がない」が21.2%、「興味がない」が16.2%、合わせると37.4%となっている。

【性 別】「興味がある」は男性が32.2%と女性の22.7%より9.5ポイント高くなっている。

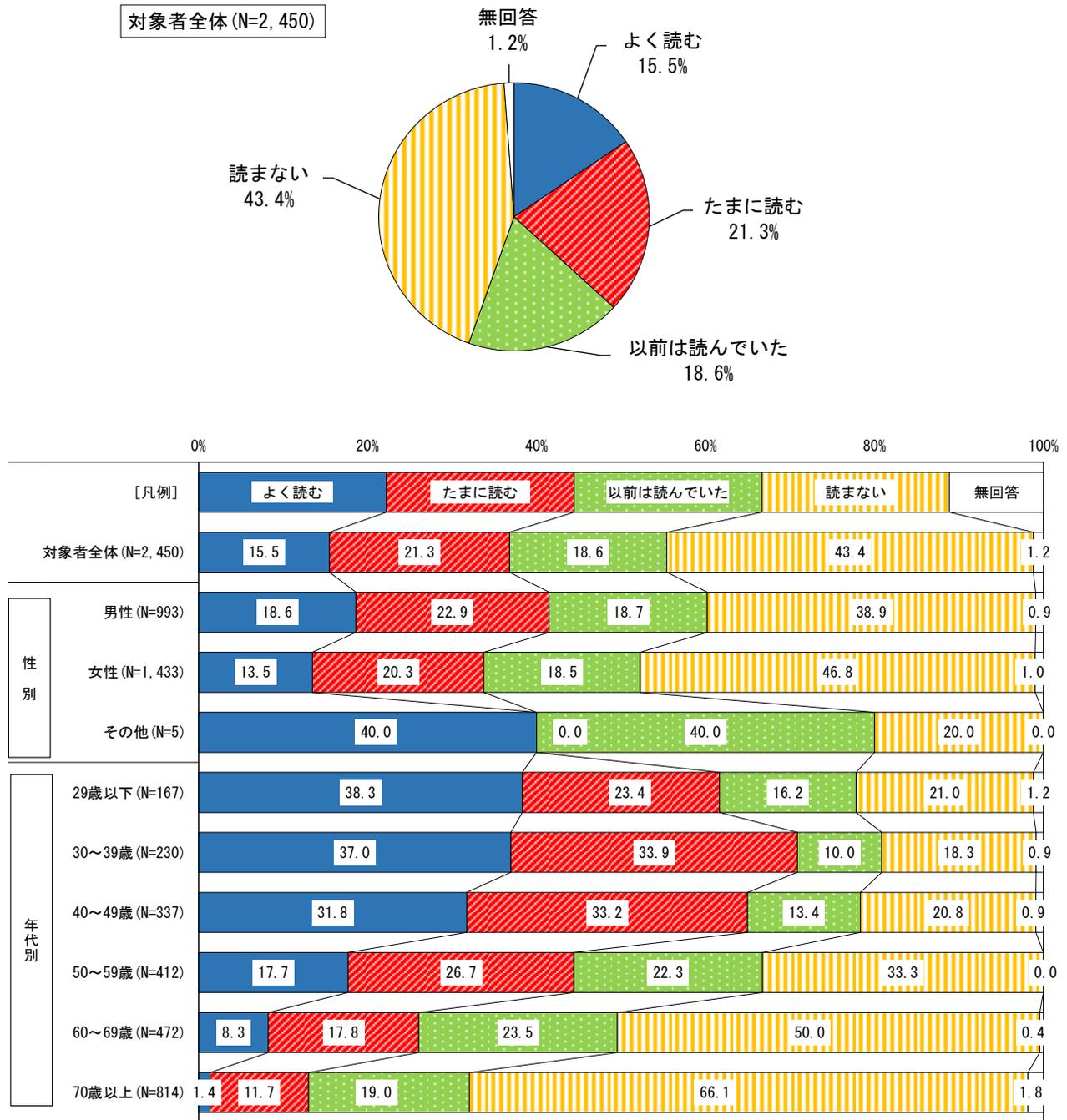
【年代別】「興味がある」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇マンガを読む頻度

問11 あなたは普段、マンガ（電子書籍を含む）を読みますか。あてはまる頻度に1つだけ○をつけてください。

マンガを“読む”人は36.8%

※ “読む” = (「よく読む」 + 「たまに読む」)



【全 体】マンガを読む頻度は、「よく読む」が15.5%、「たまに読む」が21.3%、合わせると36.8%となっている。一方で、「以前は読んでいた」が18.6%、「読まない」が43.4%、合わせると62.0%となっている。

【性 別】「よく読む」は男性が18.6%と女性の13.5%より5.1ポイント高くなっている。また、「読まない」は女性が46.8%と男性の38.9%より7.9ポイント高くなっている。

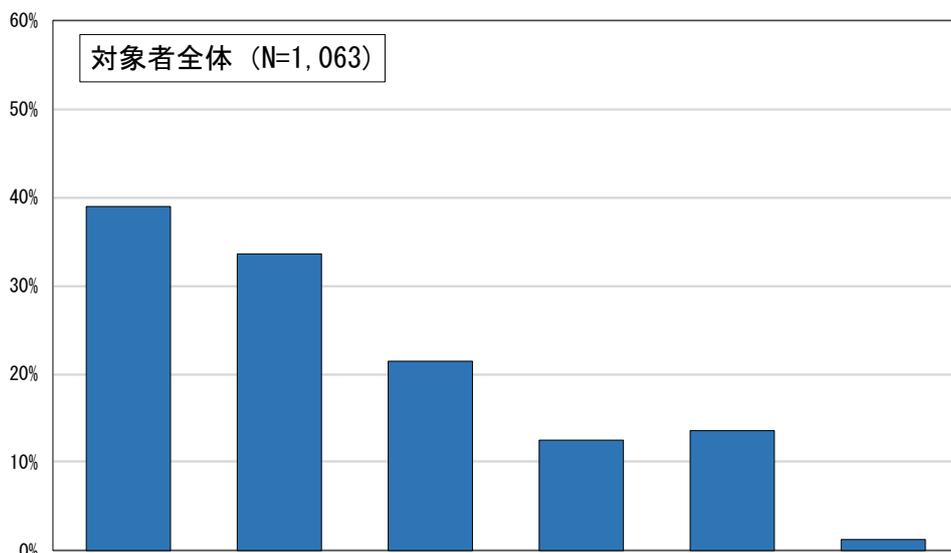
【年代別】「よく読む」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇マンガを読まない理由

「問11で「4 読まない」と答えた方にお聞きします。」

問11-1 マンガを読まない主な理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

マンガを読まない理由は、「興味のある作品がない」と回答した人が38.9%



		対象者数	興味のある作品がない	読む機会がない	読む時間がない	何を読んで良いかわからない	その他	無回答
		(%)						
対象者全体		1,063	38.9	33.6	21.4	12.4	13.6	1.3
性別	男性	386	42.2	31.9	18.7	14.0	13.0	0.5
	女性	670	37.0	34.6	23.1	11.6	14.0	1.8
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-
年代別	29歳以下	35	37.1	42.9	40.0	8.6	2.9	-
	30～39歳	42	45.2	26.2	50.0	9.5	-	-
	40～49歳	70	38.6	34.3	37.1	10.0	12.9	-
	50～59歳	137	41.6	27.0	34.3	9.5	16.8	0.7
	60～69歳	236	40.7	32.6	23.3	10.6	10.6	0.4
	70歳以上	538	37.2	35.5	12.1	14.7	16.2	2.2

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】マンガを読まない理由は、「興味のある作品がない」が38.9%、「読む機会がない」が33.6%、「読む時間がない」が21.4%となっている。

【性別】「興味のある作品がない」は、男性が42.2%と、女性の37.0%より5.2ポイント高くなっている。

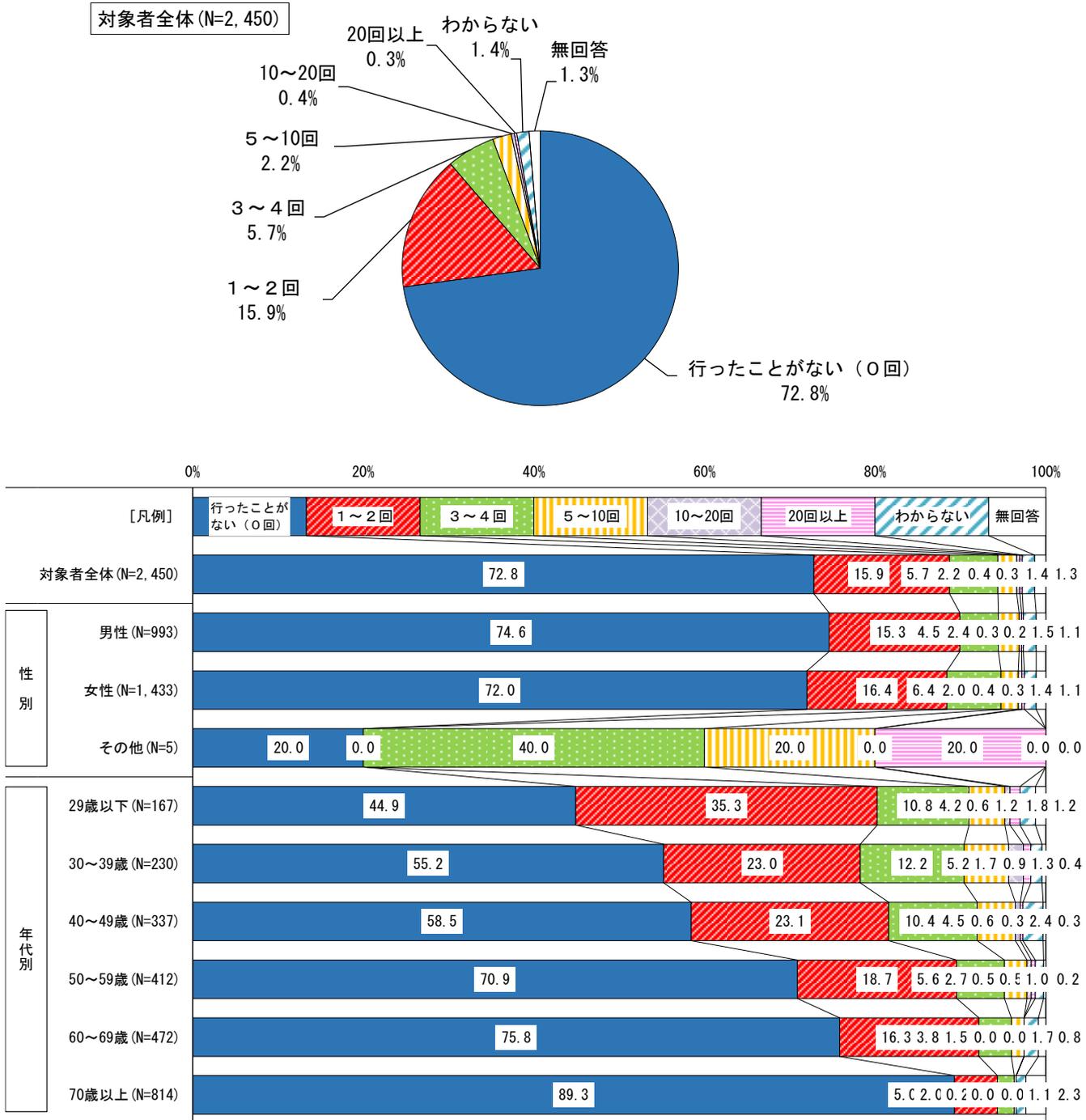
【年代別】「読む時間がない」が30歳代(50.0%)で最も高く、最も低い70歳代(12.1%)と比べると37.9ポイントの差となっている。

◇マンガやアニメ等に関する展覧会に行った経験

《皆さまにお聞きします。》

問12 あなたはこれまで、マンガやアニメ等に関する展覧会に行ったことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

マンガやアニメ等に関する展覧会に行った回数は「1～2回」が15.9%



【全 体】マンガやアニメ等に関する展覧会に行った経験は、「行ったことがない (0回)」が72.8%、「1～2回」が15.9%、「3～4回」が5.7%となっている。

【性 別】男女で大きな差は見られない。

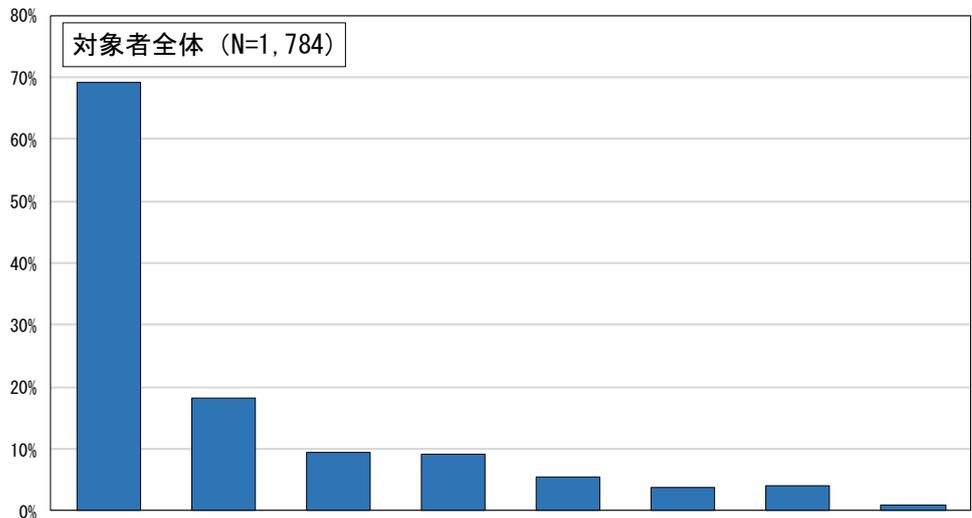
【年代別】「1～2回」は29歳以下 (35.3%) で最も高く、次いで40歳代 (23.1%)、30歳代 (23.0%) となっている。

◇展覧会に行ったことがない理由

「問12で「1 行ったことがない(0回)」と答えた方にお聞きします。」

問12-1 展覧会に行ったことがない主な理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

展覧会に行ったことがない理由は、「マンガやアニメ等の展覧会に興味がない」と回答した人が69.3%



対象者数		対象者数	マンガやアニメ等の展覧会に興味がない	展覧会に関する情報が入ってこない	近くで開催されなかった	興味のあるマンガやアニメ等に関する展覧会が開催されない	行こうと思ったが都合が付かなかった	値段が高かった	その他	無回答
		(%)								
対象者全体		1,784	69.3	18.3	9.4	9.1	5.5	3.8	4.0	1.0
性別	男性	741	68.0	20.6	10.7	8.4	6.2	3.6	3.4	0.5
	女性	1,032	70.2	16.5	8.3	9.8	5.0	4.0	4.5	1.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	29歳以下	75	64.0	13.3	9.3	16.0	9.3	4.0	5.3	-
	30~39歳	127	60.6	24.4	10.2	12.6	7.9	8.7	3.1	-
	40~49歳	197	61.4	17.3	13.7	15.2	7.6	8.1	4.6	0.5
	50~59歳	292	71.6	11.0	4.8	9.6	6.8	5.1	2.1	0.3
	60~69歳	358	70.7	19.0	6.7	9.2	5.6	2.0	3.6	0.3
	70歳以上	727	71.8	20.5	11.1	6.1	3.6	2.2	4.8	2.1

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】展覧会に行ったことがない理由は、「マンガやアニメ等の展覧会に興味がない」が69.3%、「展覧会に関する情報が入ってこない」が18.3%、「近くで開催されなかった」が9.4%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「マンガやアニメ等の展覧会に興味がない」は70歳以上(71.8%)で最も高く、次いで50歳代(71.6%)、60歳代(70.7%)となっている。

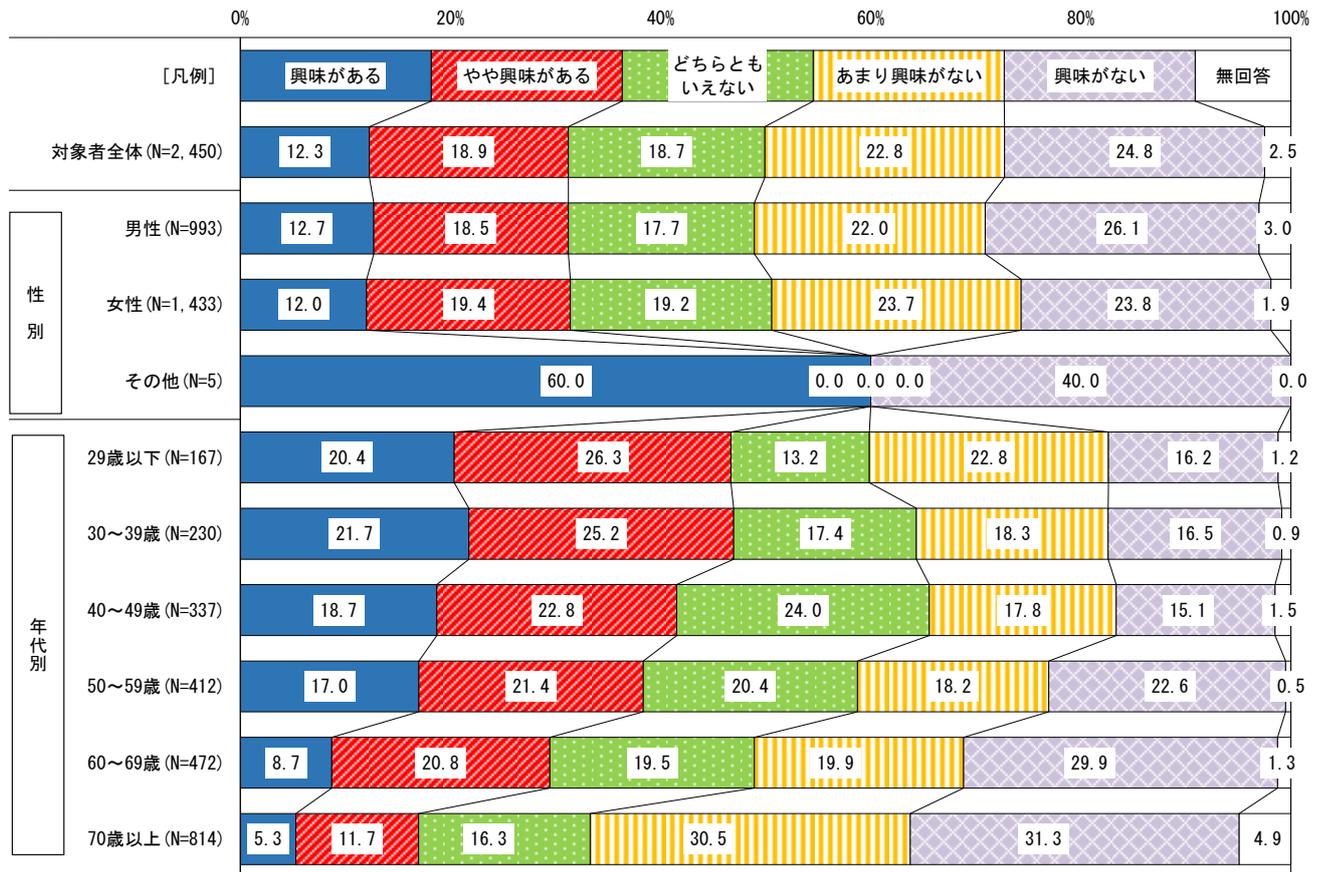
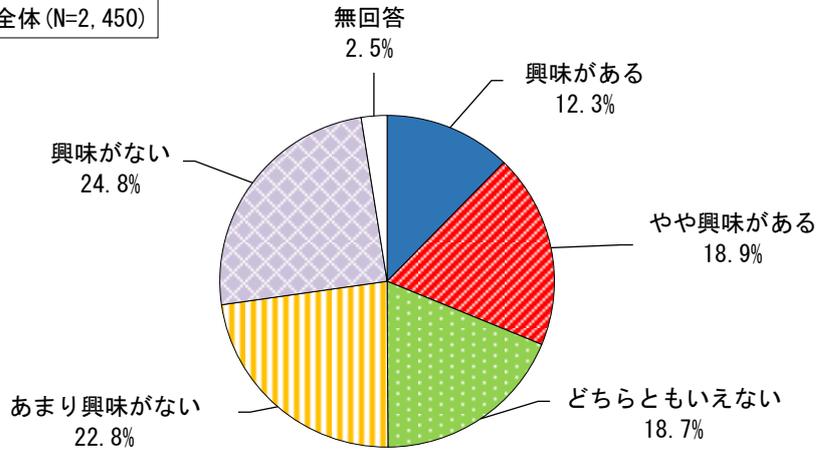
◇北海道にゆかりのあるマンガや、展覧会への興味があるか否か

問13 あなたは、札幌や北海道にゆかりのあるマンガ家のマンガを読んだり、マンガやアニメ等に関する展覧会に行ったりしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

北海道にゆかりのあるマンガや、展覧会に“興味がある”人は31.2%

※ “興味がある” = (「興味がある」 + 「やや興味がある」)

対象者全体(N=2,450)



【全体】北海道にゆかりのあるマンガや、展覧会への興味があるか否かは、「興味がある」が12.3%、「やや興味がある」が18.9%、合わせると31.2%となっている。一方で、「あまり興味がない」が22.8%、「興味がない」が24.8%、合わせると47.6%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

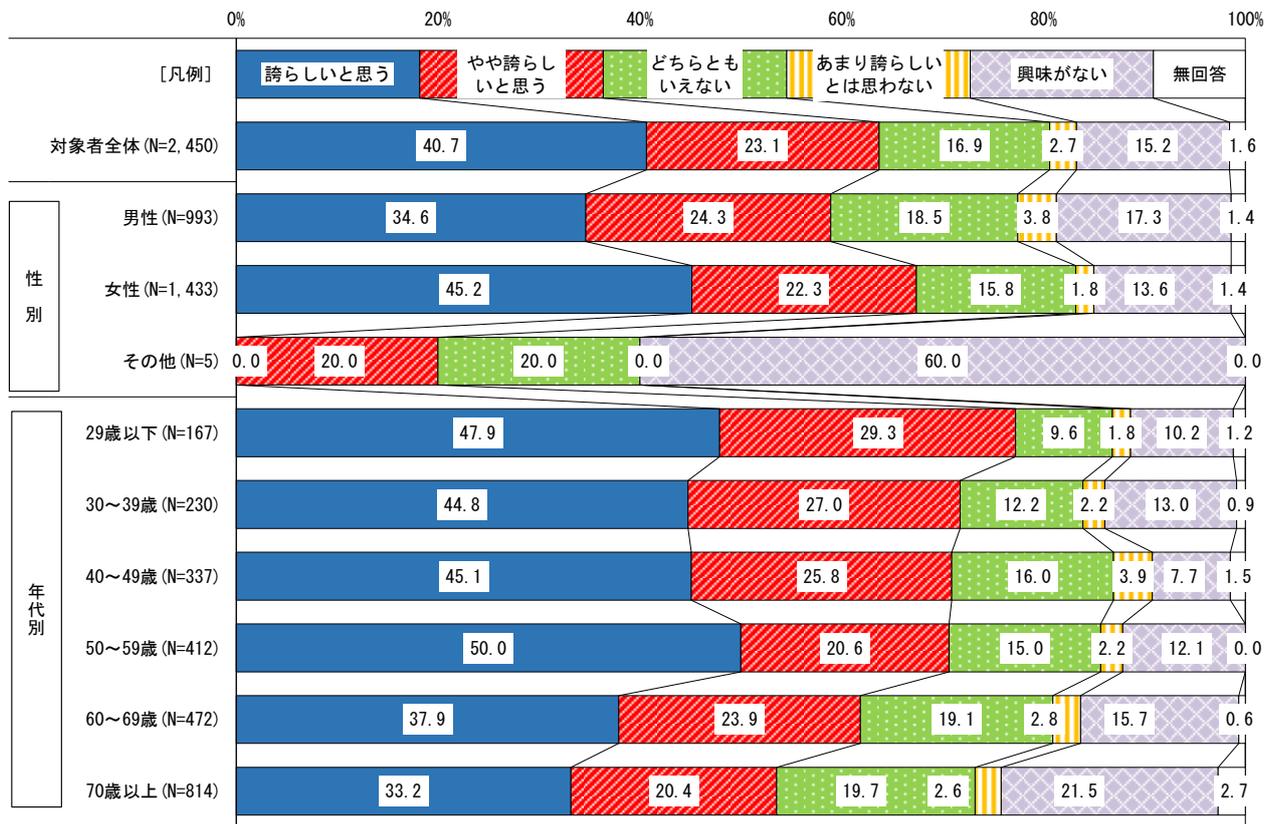
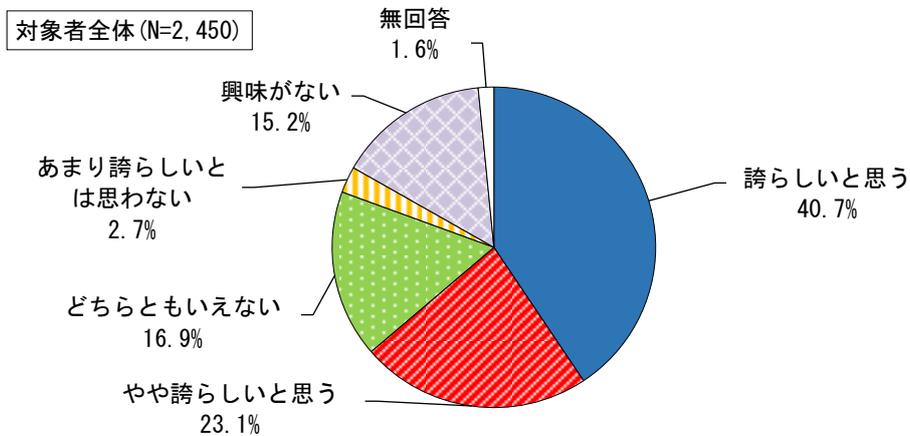
【年代別】「興味がある」が30歳代(21.7%)で最も高く、次いで29歳以下(20.4%)、40歳代(18.7%)となっている。

◇札幌出身の著名なマンガ家が輩出されることが誇らしいか否か

問14 札幌から著名なマンガ家が輩出されていること、また、これから更に輩出されたとしたら、あなたは在住している身として誇らしいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

札幌出身の著名なマンガ家が輩出されることが“誇らしいと思う”人は63.8%

※ “誇らしいと思う” = (「誇らしいと思う」 + 「やや誇らしいと思う」)



【全 体】札幌出身の著名なマンガ家が輩出されることが誇らしいか否かは、「誇らしいと思う」が40.7%、「やや誇らしいと思う」が23.1%、合わせると63.8%となっている。一方で、「あまり誇らしいとは思わない」が2.7%、「興味がない」が15.2%、合わせると17.9%となっている。

【性 別】「誇らしいと思う」は女性が45.2%と男性の34.6%より10.6ポイント高くなっている。

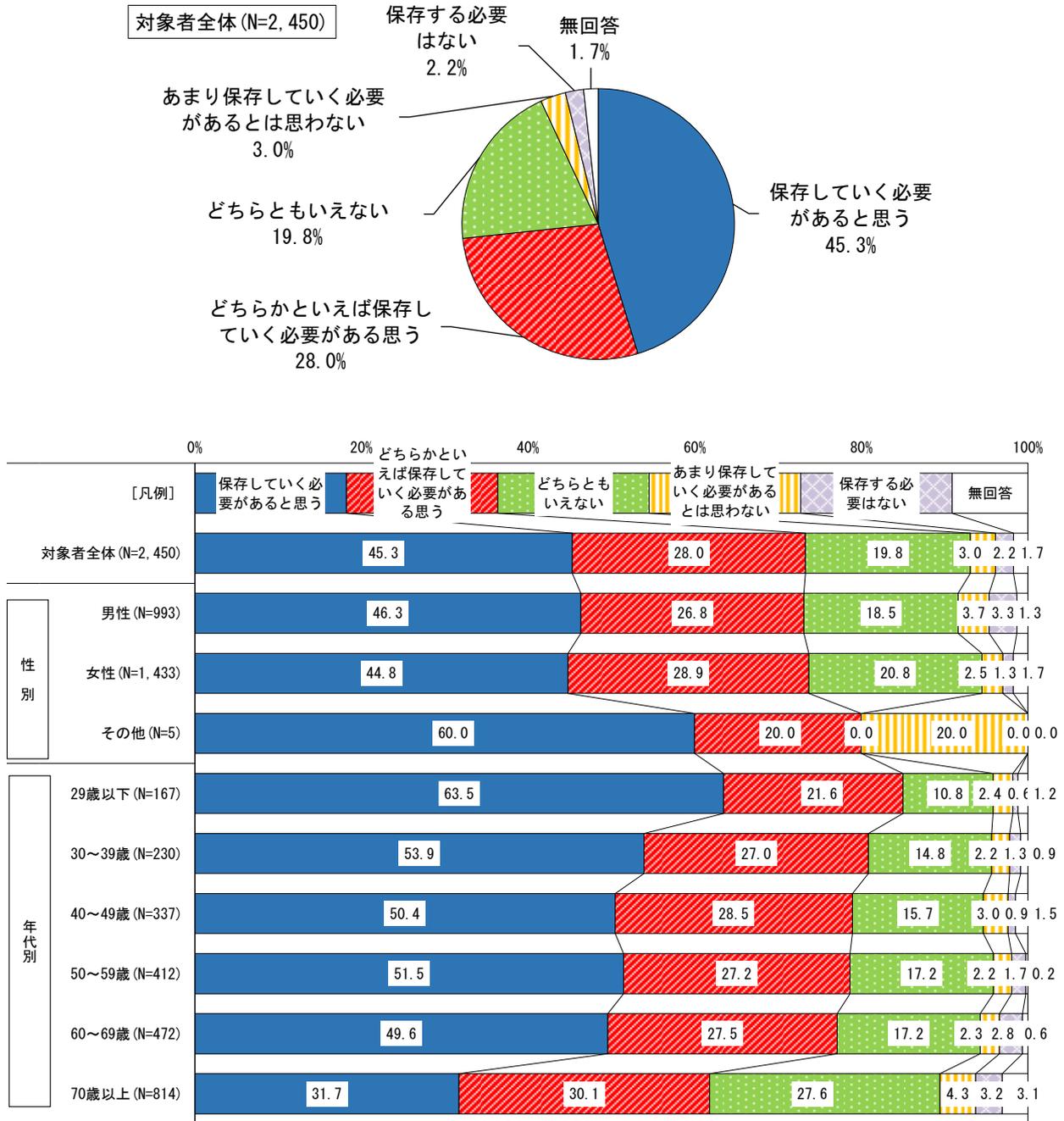
【年代別】「誇らしいと思う」は50歳代(50.0%)で最も高く、次いで29歳以下(47.9%)、40歳代(45.1%)となっている。

◇マンガ原画の保存の必要性

問15 マンガ原画は、美術的な価値が見直され、廃棄や散逸、海外流出を防ぐために、国や出版社が保存に向けた取組を進めています。あなたは、マンガの原画を保存していくべきだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

マンガ原画を“保存していく必要があると思う”人は73.3%

※“保存していく必要があると思う” = (「保存していく必要があると思う」 + 「どちらかといえば保存していく必要があると思う」)



【全 体】マンガ原画の保存の必要性については、「保存していく必要があると思う」が45.3%、「どちらかといえば保存していく必要があると思う」が28.0%、合わせると73.3%となっている。一方で、「あまり保存していく必要があるとは思わない」が3.0%、「保存する必要はない」が2.2%、合わせると5.2%となっている。

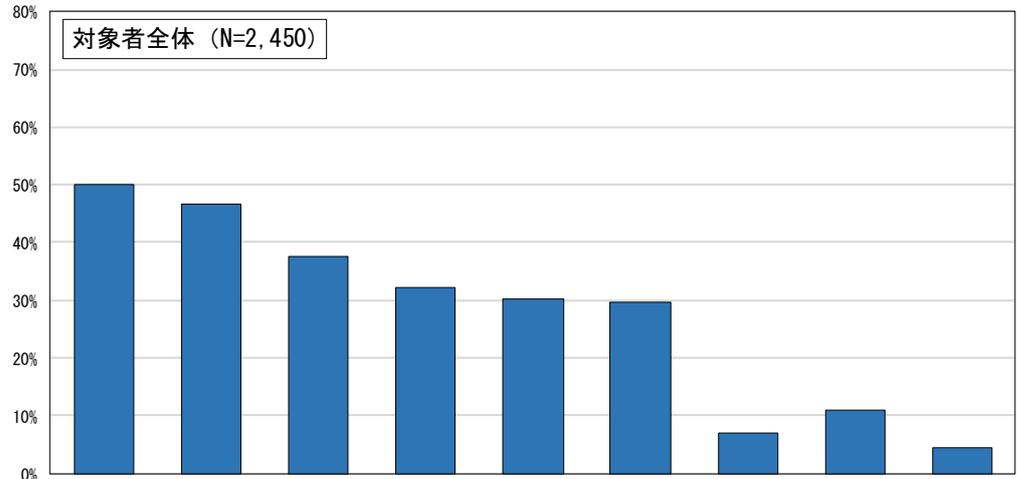
【性 別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「保存していく必要があると思う」は29歳以下(63.5%)で最も高く、次いで30歳代(53.9%)、50歳代(51.5%)となっている。

◇札幌・北海道のミュージアムに必要な機能

問16 札幌・北海道にミュージアムが仮に設置される場合、あなたはどのような機能が必要だと思いますか。当てはまるものにもいくつかでも○をつけてください。

札幌・北海道のミュージアムに必要な機能は「マンガ原画の収集・保存」と回答した人が50.0%



対象者数		対象者数	マンガ原画の収集・保存	マンガやアニメに関する展示	マンガ図書を閲覧できる図書館	マンガ等を通じた子どもへの体験学習	創作活動の発表の場	マンガやアニメに関するグッズショップ	その他	必要な機能はない	無回答
		(%)									
対象者全体		2,450	50.0	46.6	37.7	32.1	30.2	29.6	7.0	11.1	4.5
性別	男性	993	49.9	45.5	33.1	29.4	30.5	28.6	6.7	14.4	3.7
	女性	1,433	50.0	47.5	41.0	34.2	30.1	30.3	7.1	8.7	4.7
	その他	5	60.0	60.0	60.0	40.0	60.0	40.0	40.0	20.0	-
年代別	29歳以下	167	54.5	63.5	39.5	28.7	31.7	54.5	7.8	4.2	2.4
	30～39歳	230	53.5	61.7	45.2	34.8	25.7	50.4	8.7	9.6	0.9
	40～49歳	337	58.8	56.1	47.5	38.6	33.8	46.6	6.5	6.2	1.2
	50～59歳	412	56.3	49.3	40.8	29.9	30.3	36.2	6.6	10.7	0.7
	60～69歳	472	54.0	46.4	39.4	32.2	32.2	24.4	5.1	14.2	2.5
	70歳以上	814	38.7	33.8	28.9	31.0	28.6	11.2	8.0	13.4	9.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】札幌・北海道のミュージアムに必要な機能は、「マンガ原画の収集・保存」が50.0%、「マンガやアニメに関する展示」が46.6%、「マンガ図書を閲覧できる図書館」が37.7%となっている。

【性別】「マンガ図書を閲覧できる図書館」は、女性が41.0%と、男性の33.1%より7.9ポイント高くなっている。

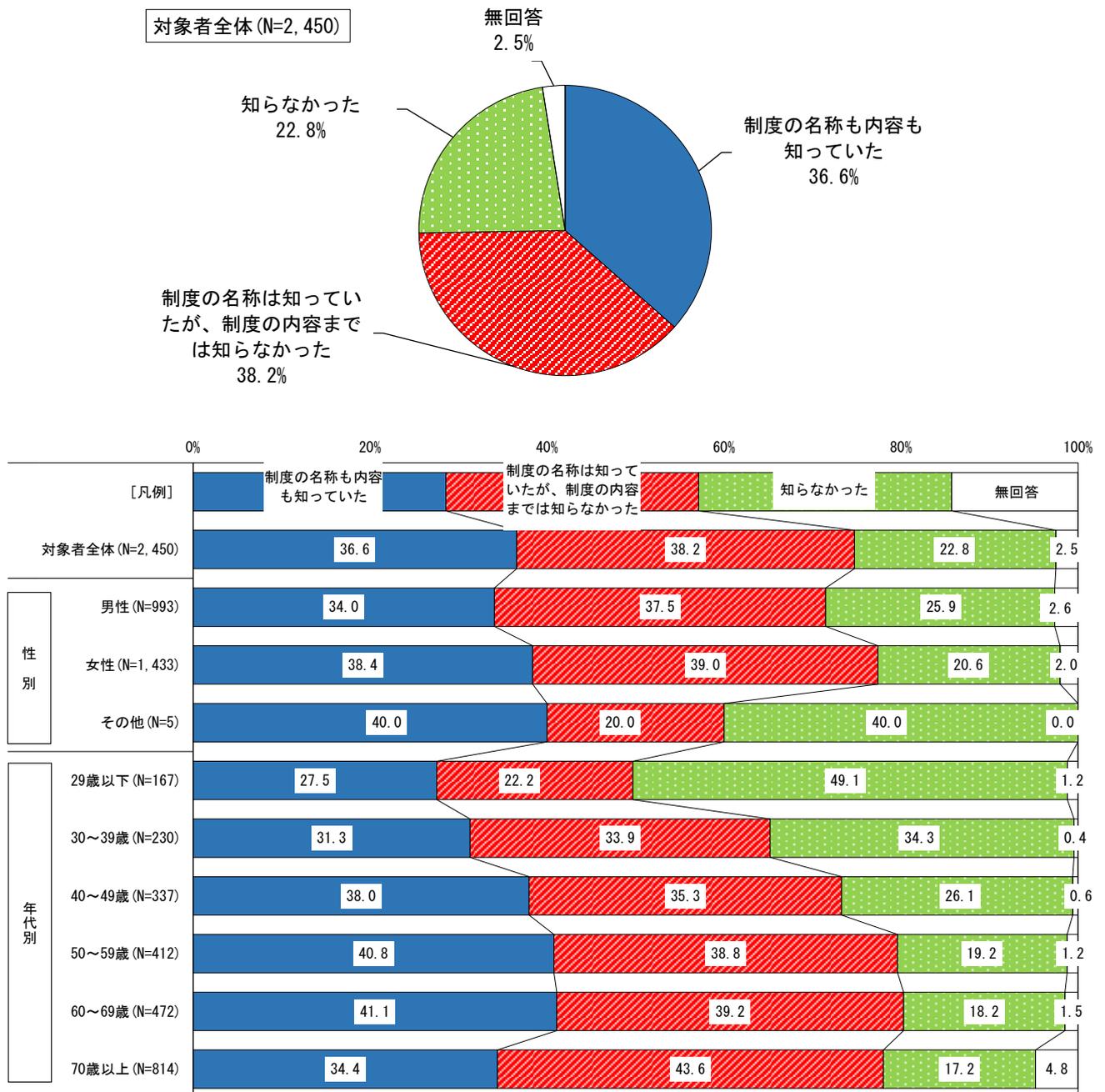
【年代別】「マンガやアニメに関する展示」、「マンガやアニメに関するグッズショップ」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

(5)成年後見制度の認知度等について

◇成年後見制度の認知度

問17 あなたは、「成年後見制度」を知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

成年後見制度について「制度の名称も知っていた」人は36.6%



【全 体】成年後見制度の認知度は、「制度の名称も内容も知っていた」が36.6%、「制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった」が38.2%、「知らなかった」が22.8%となっている。

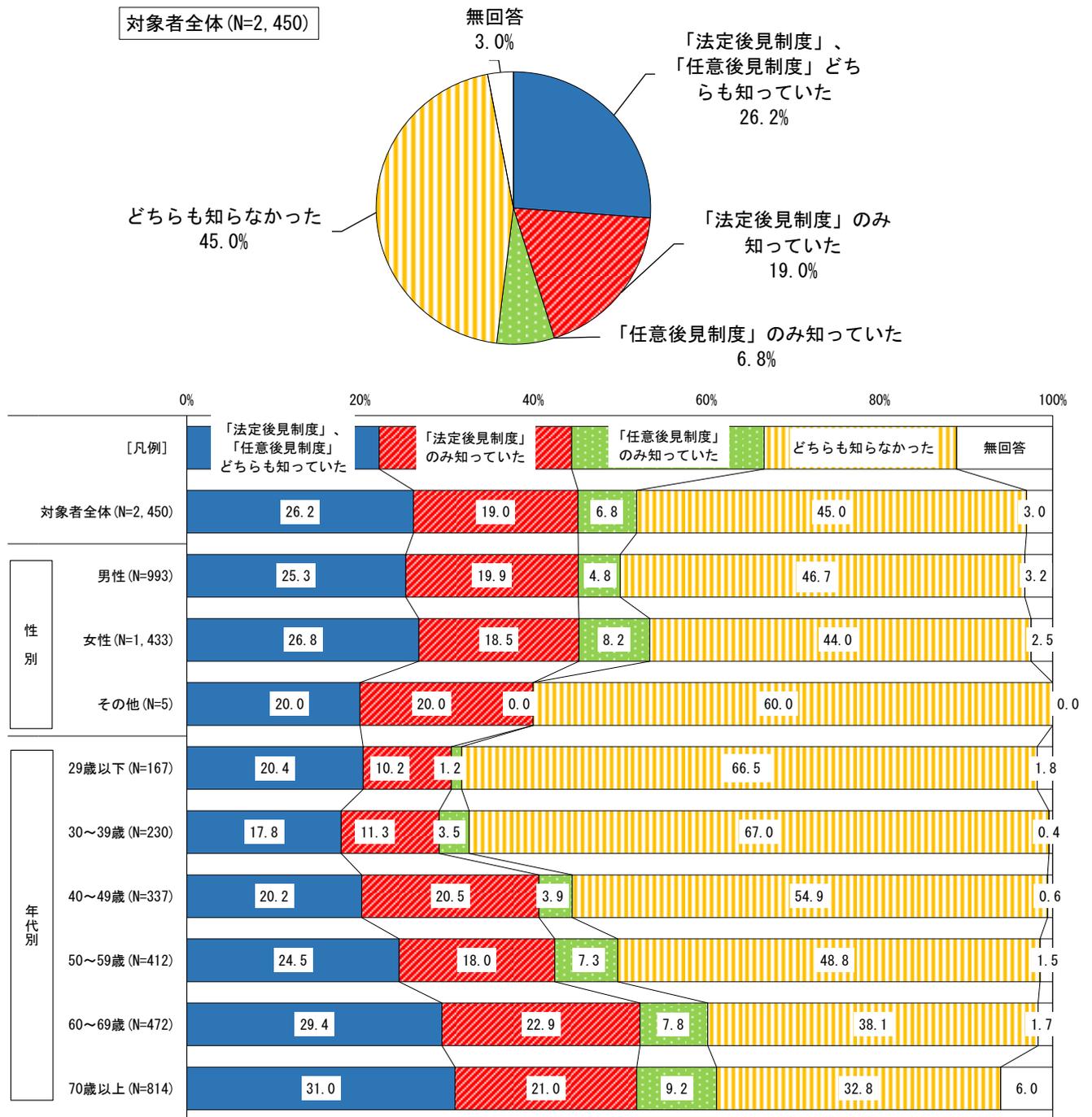
【性 別】「知らなかった」は、男性で25.9%と、女性の20.6%より5.3ポイント高くなっている。

【年代別】「制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「知らなかった」は年代が下がるにつれて割合が高くなっている。

◇「法定後見制度」と「任意後見制度」があることの認知度

問18 あなたは、成年後見制度には「法定後見制度」と「任意後見制度」があることを知っていましたか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

「法定後見制度」、「任意後見制度」をどちらも「知っていた」人は26.2%



【全体】「法定後見制度」と「任意後見制度」の認知度は、「法定後見制度」、「任意後見制度」どちらも知っていた」が26.2%、「法定後見制度」のみ知っていた」が19.0%、「任意後見制度」のみ知っていた」が6.8%となっている。

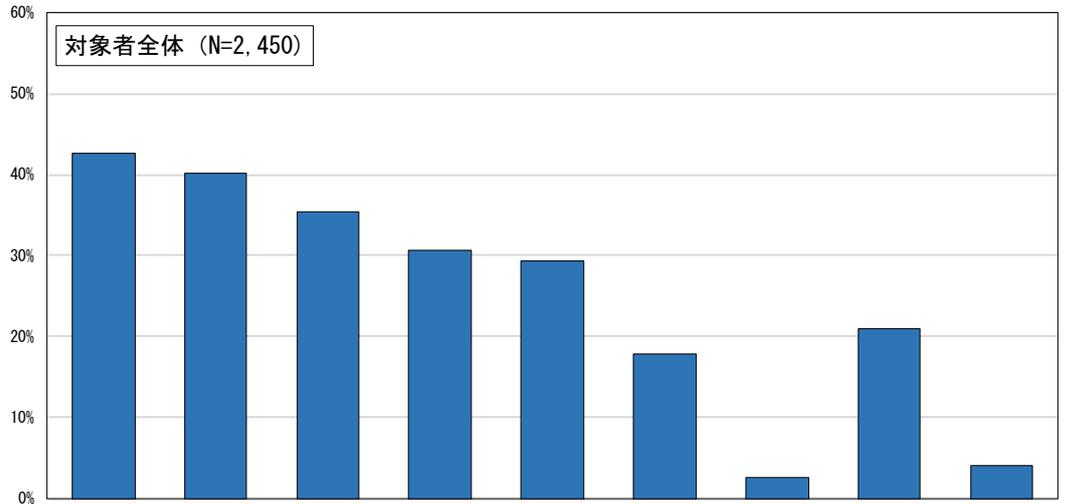
【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】「任意後見制度」のみ知っていた」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。

◇窓口で相談したい内容

問19 あなたは、身近に成年後見制度について相談できる窓口があった場合、窓口でどのようなことを相談したいですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

窓口で相談したい内容は、「制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい」が42.6%



対象者数		相談内容	割合 (%)
対象者全体		2,450	42.6
性別	男性	993	37.5
	女性	1,433	46.5
	その他	5	-
年代別	29歳以下	167	38.9
	30～39歳	230	45.2
	40～49歳	337	41.8
	50～59歳	412	45.1
	60～69歳	472	46.0
	70歳以上	814	39.8

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 ■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】窓口で相談したい内容は、「制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい」が42.6%、「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」が40.2%、「制度の内容について詳しく聞きたい」が35.4%となっている。

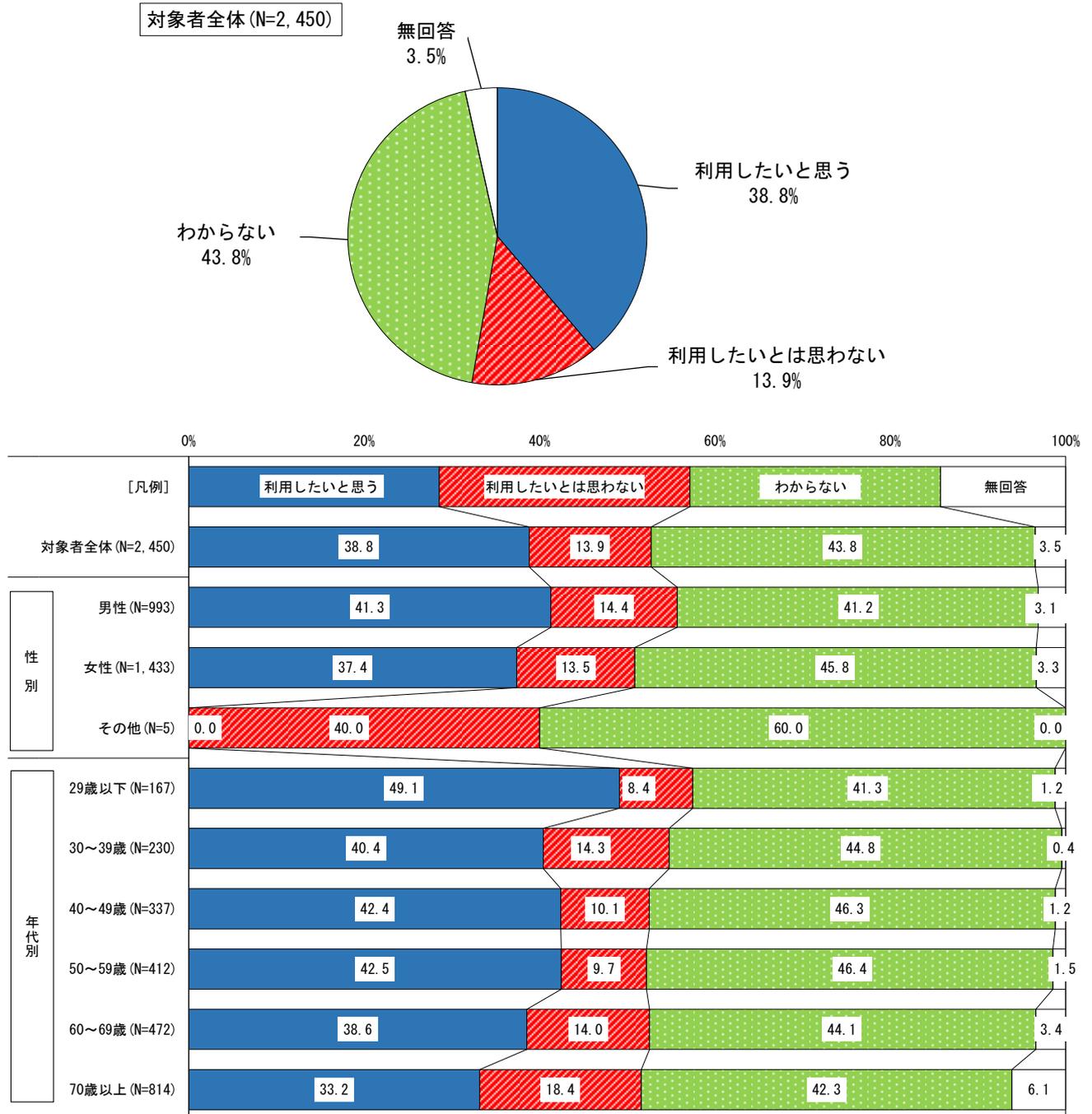
【性別】「制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい」、「自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい」、「後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい」は、女性が男性より5.5ポイント以上高くなっている。

【年代別】「自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい」が40歳代(43.9%)で最も高く、最も低い70歳以上(16.3%)と比べると27.6ポイントの差となっている。

◇成年後見制度を利用したいと思うか否か

問20 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

成年後見制度を「利用したいと思う」人は38.8%



【全体】成年後見制度を利用したいと思うかについては、「利用したいと思う」が38.8%、「利用したいとは思わない」が13.9%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

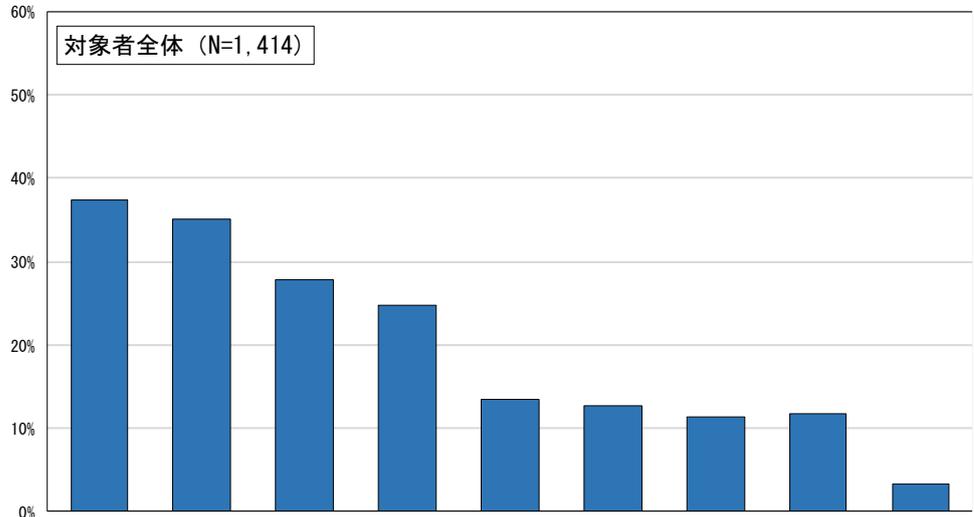
【年代別】「利用したいと思う」が29歳以下(49.1%)で最も高く、次いで50歳代(42.5%)、40歳代(42.4%)となっている。

◇成年後見制度を利用したいとは思わない、わからない理由

「問20で「2 利用したいとは思わない」または「3 わからない」と答えた方にお聞きします。」

問20-1 あなたが、「利用したいとは思わない」または「わからない」と答えた理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

成年後見制度を利用したいとは思わない、わからない理由は、「他人に財産管理をされることに抵抗がある」が37.3%



		対象者数	他人に財産管理をされることに抵抗がある (%)	制度の内容や利用方法がよくわからない (%)	制度を利用するための手続きが複雑そうである (%)	利用するために費用(経済的負担)がかかる (%)	必要性がわからない (%)	制度自体に良いイメージがない (%)	その他 (%)	特に理由はない (%)	無回答 (%)
対象者全体		1,414	37.3	35.1	27.9	24.8	13.4	12.8	11.4	11.8	3.3
性別	男性	552	38.0	37.0	28.8	24.5	16.1	12.1	9.4	12.0	2.7
	女性	849	36.7	34.0	27.3	25.2	11.5	12.8	12.6	11.8	3.8
	その他	5	60.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	-
年代別	29歳以下	83	36.1	51.8	27.7	15.7	12.0	9.6	7.2	9.6	-
	30～39歳	136	42.6	36.0	23.5	18.4	11.8	11.0	10.3	8.8	1.5
	40～49歳	190	33.7	41.1	30.5	23.2	12.6	10.0	12.1	11.1	4.2
	50～59歳	231	39.0	35.5	30.3	26.8	13.4	12.6	12.1	10.0	0.9
	60～69歳	274	42.0	38.7	34.3	32.5	10.6	13.1	12.8	10.9	2.9
	70歳以上	494	33.8	27.9	23.7	23.9	16.0	14.4	10.9	14.8	5.5

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】成年後見制度を利用したいとは思わない、わからない理由は、「他人に財産管理をされることに抵抗がある」が37.3%、「制度の内容や利用方法がよくわからない」が35.1%、「制度を利用するための手続きが複雑そうである」が27.9%となっている。

【性別】男女で大きな差は見られない。

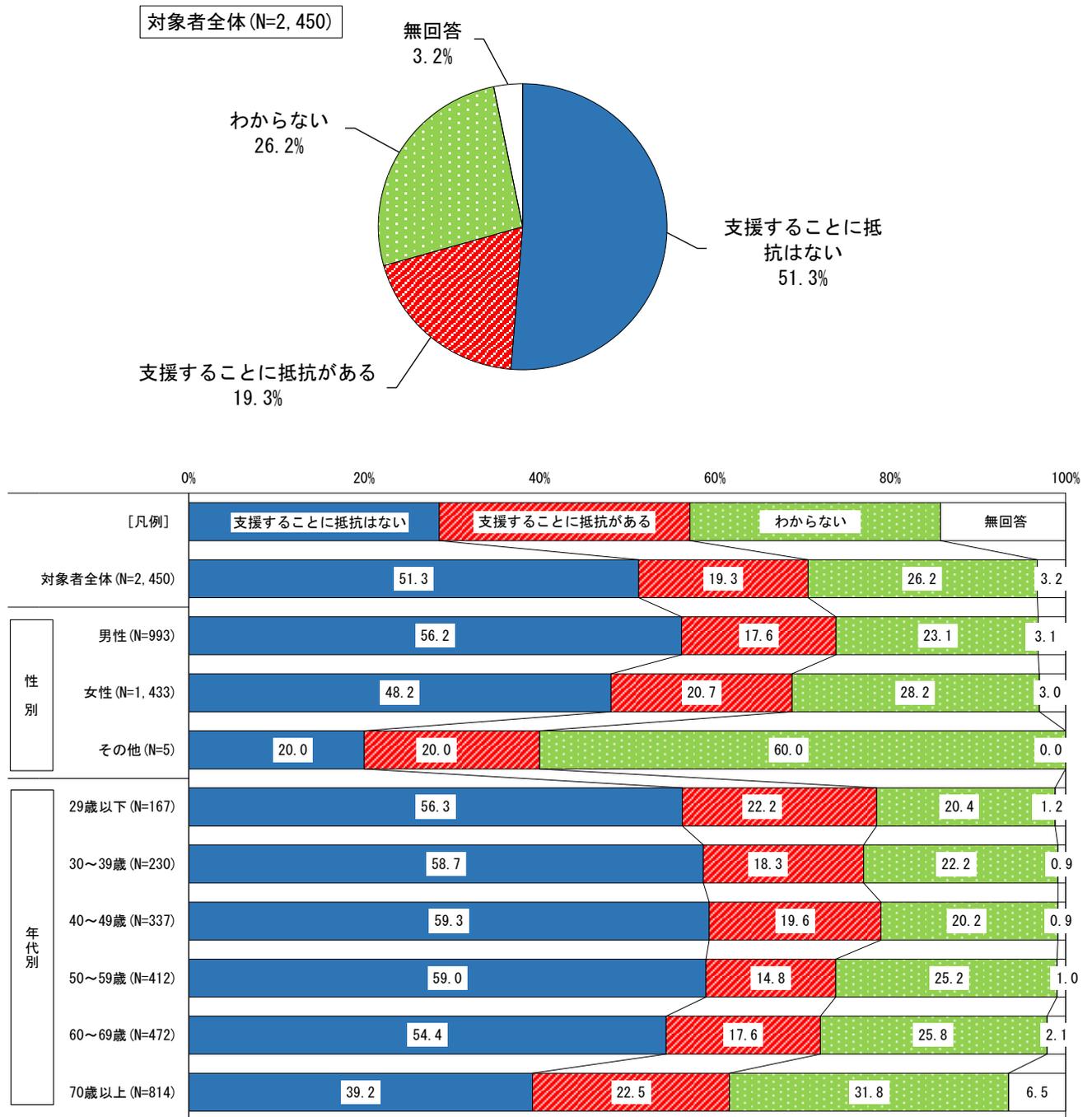
【年代別】「制度の内容や利用方法がよくわからない」が29歳以下(51.8%)と最も高く、最も低い70歳以上(27.9%)と比べると23.9ポイントの差となっている。

◇親族の後見人となって支援することに抵抗があるか否か

「皆さまにお聞きします。」

問2 1 あなたは、親族の判断能力が不十分となった場合、親族の後見人となって財産管理や契約行為の支援することに抵抗はありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

親族の後見人となって「支援することに抵抗はない」と回答した人は51.3%



【全 体】親族の後見人となって支援することに抵抗があるか否かは、「支援することに抵抗はない」が51.3%、「支援することに抵抗がある」が19.3%となっている。

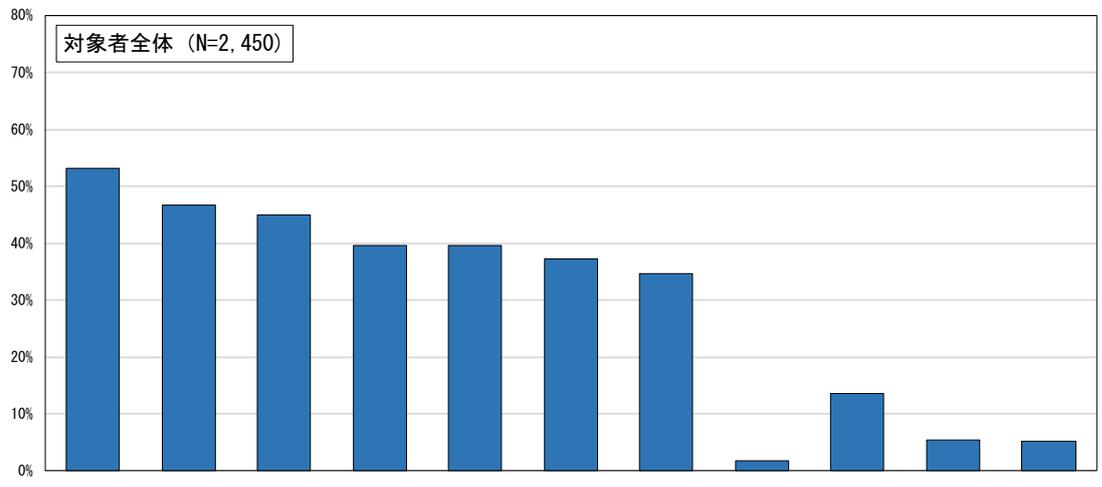
【性 別】「支援することに抵抗はない」は、男性が56.2%と、女性の48.2%より8.0ポイント高くなっている。

【年代別】「支援することに抵抗はない」が40歳代(59.3%)と最も高く、最も低い70歳以上(39.2%)と比べると20.1ポイントの差となっている。

◇親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境

問22 あなたが、親族から後見人になってほしいと依頼されたとき、どのような環境であれば、後見人として支援したいと思いますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境は、「後見人としての活動について相談できる窓口がある」が53.2%



対象者数		相談できる窓口がある	制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される	後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている	財産の横領などの不正が疑われないような仕組みがある	後見人としての活動で法的な問題が生じた場合、弁護士等による助言が得られる体制が整備されている	制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実している	後見人としての活動で必要な知識を習得するための研修や説明会がある	その他	わからない	支援したいとは思わない	無回答	
		(%)											
対象者全体		2,450	53.2	46.6	44.9	39.7	39.6	37.3	34.7	1.7	13.6	5.4	5.2
性別	男性	993	51.4	44.5	41.7	38.3	38.4	36.2	36.2	1.1	14.0	4.7	4.3
	女性	1,433	54.8	48.4	47.5	41.0	40.8	38.4	34.0	2.2	13.3	5.8	5.4
	その他	5	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	20.0
年代別	29歳以下	167	58.7	55.7	43.7	41.3	37.1	52.7	41.3	1.2	8.4	1.2	1.8
	30～39歳	230	60.0	63.5	49.1	43.5	39.1	55.7	34.3	1.3	10.0	3.0	1.3
	40～49歳	337	65.6	63.2	55.8	48.7	47.5	52.2	35.9	2.7	8.0	4.2	1.2
	50～59歳	412	60.0	56.6	54.9	48.8	49.0	46.8	36.7	1.5	10.2	3.9	1.7
	60～69歳	472	55.7	47.5	47.2	43.2	42.2	33.7	38.1	0.8	13.3	3.8	3.8
	70歳以上	814	40.3	27.6	33.4	28.3	31.0	20.3	30.0	2.2	19.9	9.2	10.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 □ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

【全体】親族に依頼された時、後見人として支援したいと思える環境は、「後見人としての活動について相談できる窓口がある」が53.2%、「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」が46.6%、「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」が44.9%となっている。

【性別】「後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている」は、女性が47.5%と、男性の41.7%より5.8ポイント高くなっている。

【年代別】「制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される」が30歳代(63.5%)と最も高く、最も低い70歳以上(27.6%)と比べると35.9ポイントの差となっている。

資料 調査票

令和6年度第4回市民意識調査票

「市民意識調査」へのご協力のお願い

～あなたの声をまちづくりに～

日頃から、札幌市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

札幌市では、市民の皆さまのお考えやご要望を市政に反映させるために、札幌市民5千人の方々にご回答をお願いする調査を実施しております。

突然のお願いで恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願いいたします。

● あなたにお願いしたいこと

「市民意識調査票」にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

● 5千人の選び方

18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為抽出法（くじ引きのような方法）で選ばせていただきました。

● 今回お送りしたもの

市民意識調査票、返信用封筒、チラシ（※）

（※ チラシはPR用で市民意識調査とは関係ありません。）

● プライバシーの保護について

この調査は、皆さまから無記名でご回答いただくものであり、また、回答結果は統計的に処理し、「こういうご意見が何%」というように数値、表にまとめますので、個人のお名前が公表されることは、決してございません。

また、調査をお願いした方の名簿は、この調査以外には使用いたしません。

【ご回答にあたって】

ご使用いただく筆記用具は、どのようなものでも構いません。

ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、あるいは具体的な内容をご記入ください。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和6年12月15日（日）までに、郵便ポストへ投函してください。

ご不明な点やお問い合わせは

札幌市総務局広報部市民の声を聞く課

担当 片桐 ☎ 011-211-2045 まで

<市民意識調査に関するよくある質問（FAQ）>

https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminokoe/citi_eng/faq.html



テーマ1 シティプロモートの推進について

札幌市では、札幌に関わる皆さまが「笑顔になれる街」を目指して、「サッポロスマイル（ロゴ）」を活用した取り組みを進めています。ロゴの認知度や皆さまがロゴに対して感じていることを把握し、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

【サッポロスマイル（ロゴ）】



問1 あなたは、「笑顔になれる街」札幌をイメージした「サッポロスマイルロゴ」を見たことがありますか。

- 1 見たことがある ⇒ **問1-1**へ
- 2 見たことがない ⇒ **問2**へ

《**問1**で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。》

問1-1 あなたは、ロゴが「サッポロスマイル」という名称で、「笑顔(笑顔になれる街)」「札幌の魅力づくり・魅力発信」という意味が込められていることを知っていましたか。

- 1 名称、意味ともに知っていた
- 2 名称は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 名称は知らなかったが、意味は知っていた
- 4 名称、意味ともに知らなかった

《引き続き、**問1**で「1 見たことがある」と答えた方にお聞きします。》

問1-2 「サッポロスマイル」は以下のようなものに使われています。あなたが見たことのあるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 札幌市のチラシ・パンフレット・封筒など
- 2 市役所や区役所、区民センターなどの公共施設
- 3 民間企業の商品、サービス、店舗、パンフレットなど
- 4 地下鉄、バスなどの公共交通機関
- 5 ブログやホームページ
- 6 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)
- 7 バッジやステッカーなどのグッズ
- 8 地下鉄大通駅出入口 (大通西2・3丁目、テレビ塔前)
- 9 大通公園の花壇
- 10 家庭用指定ごみ袋
- 11 大和ハウス プレミストドーム (札幌ドーム) のフェンス
- 12 その他 ()

札幌には、良好な都市機能や豊かな自然、おいしい食べ物や四季折々のイベントなど多くの魅力があります。札幌市では、観光やビジネス、移住などさまざまな場面で札幌に関心を持ってくれる人を増やしていくために、市民一人ひとりが札幌の街に愛着を持ち、札幌の情報を発信していくことが大切だと考えています。

《皆さまにお聞きします。》

問2 あなたは、札幌のどのようなところが好きですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 都市でありながら豊かな自然を満喫できる自然環境
- 2 全道各地から集まるおいしい食べ物
- 3 はっきりとした四季や冷涼な気候
- 4 充実した公共交通機関や多彩な商業施設など、快適な生活を楽しむことができる都市環境
- 5 雪まつりやオータムフェストなど四季折々に開催されるさまざまなイベント
- 6 スキーやスノーボードをはじめとする冬のスポーツ文化
- 7 野球やサッカーなどのスポーツ観戦、クラシックなどの音楽鑑賞や観劇など多彩な娯楽
- 8 子育て支援施設やサービス等の子育て環境
- 9 医療機関、福祉施設・福祉サービス等、生涯をとおした住み心地
- 10 漠然と好きではあるが、具体的には思いつかない
- 11 その他 ()
- 12 札幌が好きではない ⇒ **問3** へ

⇒ **問2-1** へ

《**問2**で「1」から「11」のうち、一つでも○をつけた方にお聞きします。》

問2-1 あなたは、札幌の魅力や好きなどところに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 伝えたり、広めたりしたことがある
- 2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない
- 3 伝えたり、広めたりしたいと思わない
- 4 わからない

⇒ **問2-2** へ

⇒ **問2-3** へ

《**問2-1**で「1 伝えたり、広めたりしたことがある」または「2 伝えたり、広めたりしたいと思うが、実際にしたことはない」に○をつけた方にお聞きします。》

問2-2 あなたは、どのような手段を使って札幌の魅力や好きなどところに関する情報を他の人に伝えたり、広めたりしようと思いませんか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 直接口頭
- 2 ブログやホームページ
- 3 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)
- 4 年賀状や手紙などの郵便物
- 5 電話
- 6 電子メール
- 7 その他 ()

《問2-1》で「3 伝えたり、広めたりしたいと思わない」または「4 わからない」に○をつけた方にお聞きします。》

問2-3 あなたは、どのようなきっかけがあれば、札幌の魅力や好きなところを他の人に伝えたり、広めたりする機会につながると思えますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 自分が気づいていなかった札幌の魅力を知ること
- 2 札幌の歴史や地元ならではの文化や習慣などの知識を深めること
- 3 札幌の魅力を実際に体験すること
- 4 地域活動やイベントなどに自分自身が関わること
- 5 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など) から最新の情報発信の方法を知ること
- 6 情報発信する場所や機会があること
- 7 その他 ()
- 8 わからない

《皆さまにお聞きします。》

問3 あなたは住んでいる街(札幌)の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビやラジオなどの番組
- 2 新聞
- 3 街の情報誌
- 4 広報さっぽろ
- 5 ブログやホームページ
- 6 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)
- 7 家族や友人、知人などからの口コミ
- 8 その他 ()
- 9 入手していない

問4 あなたは札幌以外の街の情報を知りたいと思ったとき、どのような手段を使って情報を入手しますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 テレビやラジオなどの番組
- 2 新聞
- 3 街の情報誌
- 4 広報さっぽろ
- 5 ブログやホームページ
- 6 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)
- 7 家族や友人、知人などからの口コミ
- 8 その他 ()
- 9 入手していない

《引き続き、問5で「1 ある」に○をつけた方にお聞きします》

問5-3 あなたは、どのくらいの頻度で地域活動に参加していますか(いましたか)。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 毎日
- 2 週に数回程度
- 3 週に1回
- 4 月に数回程度
- 5 月に1回
- 6 年に数回程度
- 7 年に1回
- 8 その他 ()

《引き続き、問5で「1 ある」に○をつけた方にお聞きします》

問5-4 あなたが地域活動に参加することになったきっかけは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 新聞
- 2 テレビ・ラジオ
- 3 地域情報誌・フリーペーパー
- 4 広報さっぽろ
- 5 市のパンフレット
- 6 公共施設等の掲示板
- 7 回覧板
- 8 地域活動団体のパンフレット・情報誌
- 9 家族や知人・友人
- 10 インターネット
- 11 SNS (X、LINE、Instagram、YouTube など)
- 12 その他 ()

SAPPORO

《問5で「2 ない」と答えた方にお聞きします》

問6 現在、あなたが地域活動に参加していない理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 どんな活動が行われているか情報がなかったため
- 2 自分に合った活動が見つからないため
- 3 時間のゆとりがないため
- 4 経済的な余裕がないため
- 5 健康や体力に不安があるため
- 6 一人では参加しにくい
- 7 人と接することが苦手であるため
- 8 家族や職場の理解が得られないため
- 9 コロナウィルス感染が怖い
- 10 地域の人と関わりたくない
- 11 地域活動に関心がない
- 12 その他 ()

《引き続き、問5で「2 ない」と答えた方にお聞きします》

問6-1 あなたが地域活動やボランティアに参加するとして、どの程度参加することが可能ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 毎日
- 2 週に数回程度
- 3 週に1回
- 4 月に数回程度
- 5 月に1回
- 6 年に数回程度
- 7 年に1回
- 8 できない
- 9 その他 ()

テーマ3 札幌市の仕事の取り組み方に対する評価について

札幌市では、「市民目線」を大切に行政運営を心掛けています。そこで、市民の皆さまが、市役所の仕事の取り組み方に対してどのような意識をお持ちなのかをお聞きし、行政運営を改善するための参考とさせていただきます。

問7 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方全般に対して、どのように思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 よくやっていると思う
- 2 どちらかといえばよくやっていると思う
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満である
- 5 不満である

問8 あなたは、市役所や区役所の仕事の取り組み方に対して、どのように思いますか。次のア～エのそれぞれの項目について、数字に**1つずつ**○をつけてください。

項目 (市役所の仕事の取り組み方)	よく やっ てい る と 思 う	よ く や っ て い る と 思 う	ど ち ら か と い え ば	ど ち ら と も い え な い	不 満 で あ い え ば	不 満 で あ る
ア 市民の目線に立って仕事に取り組んでいる	1	2	3	4	5	
イ 窓口や電話で親切な対応を行っている	1	2	3	4	5	
ウ 市政情報を積極的にわかりやすく発信している	1	2	3	4	5	
エ 事務や事業の効率化、見直しを進めている	1	2	3	4	5	

問9 あなたは、過去に札幌市(※)への届出や申請などの手続きをしたことがありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 概ね5年以内にしたことがある | ⇒ 問9-1 ~ 問9-3 へ |
| 2 5年以上前にしたことがある | } ⇒ テーマ4 へ |
| 3 したことがない・覚えていない | |

※ 市役所、区役所、市税事務所などの窓口での手続きのほか、オンライン申請やコンビニ交付などの窓口を利用しない手続きも含まれます。

《**問9**で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-1 あなたは、市役所や区役所などへの届出や申請などの手続きについて、わかりやすいと思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 わかりやすい
- 2 どちらかといえばわかりやすい
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえばわかりにくい
- 5 わかりにくい

《引き続き、**問9**で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-2 あなたは、市役所や区役所の手続きにおいて、どのようなことを改善すべきと思いますか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください

- 1 どの窓口で手続きするべきかわかりにくいこと
- 2 複数の窓口で手続きをしなければならないこと
- 3 窓口の配置や表示がわかりにくいこと
- 4 手続きに必要な書類などが事前に調べにくいこと
- 5 書類の書き方がわかりにくいこと
- 6 書類に記入すべき欄が多いこと
- 7 手続きごとに申請書などを書かなければならないこと
- 8 市役所や区役所以外で手続きができないものが多いこと
- 9 パソコンやスマートフォンなどからオンラインで手続きや相談ができないこと
- 10 職員の説明がわかりにくいこと
- 11 その他 ()
- 12 わからない
- 13 特にない

《引き続き、問9で「1 概ね5年以内にしたことがある」と答えた方にお聞きします。》

問9-3 あなたが、概ね5年以内にしたことがある手続きについて、その手続きが開始されるまで平均してどれぐらい待ちましたか。あてはまる数字に1つずつ○をつけてください。(したくない手続きについては○をつけなくて構いません。)

したことがある手続き (概ね5年以内にした手続き)	待ち時間						
	なし (オンライン申請や コンビニ交付を含む)	15分未満	15分以上 30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上	覚えていない
ア 市外からの転入・市内の住所変更	1	2	3	4	5	6	7
イ マイナンバーカードに関すること(マイナポイントに関することは含まない)	1	2	3	4	5	6	7
ウ 各種証明書の取得(戸籍、住民票、印鑑証明、税証明など)	1	2	3	4	5	6	7
エ 戸籍に関する届出(出生、婚姻、離婚、死亡など)	1	2	3	4	5	6	7
オ 子育てに関すること(児童手当、子ども医療費助成、保育所入所など)	1	2	3	4	5	6	7
カ 保健福祉に関すること(介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉など)	1	2	3	4	5	6	7
キ 国民健康保険・後期高齢者医療制度に関すること	1	2	3	4	5	6	7
ク その他 ()	1	2	3	4	5	6	7

テーマ4 マンガ等を活用したまちづくりについて

札幌・北海道にゆかりのあるマンガ家は、都道府県別に見ると4番目に多く350名を超えていると言われています。札幌市では、そうした事情も踏まえ、マンガやアニメ等のポップカルチャーを活用した新たなまちづくりを検討しています。

問10 あなたは、マンガ・アニメ等に興味がありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 興味がある
- 2 やや興味がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり興味がない
- 5 興味がない

問11 あなたは普段、マンガ(電子書籍を含む)を読みますか。あてはまる頻度に**1つだけ**○をつけてください。

- | | | |
|------------|---|------------------|
| 1 よく読む | } | ⇒ 問12 へ |
| 2 たまに読む | | |
| 3 以前は読んでいた | | |
| 4 読まない | | ⇒ 問11-1 へ |

《**問11**で「4 読まない」と答えた方にお聞きします。》

問11-1 マンガを読まない主な理由は何ですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 興味のある作品がない
- 2 何を読んで良いか分からない
- 3 読む機会がない
- 4 読む時間がない
- 5 その他 ()

《皆さまにお聞きします。》

問12 あなたはこれまで、マンガやアニメ等に関する展覧会に行ったことがありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|---|------------------|
| 1 行ったことがない (0回) | } | ⇒ 問12-1 へ |
| 2 1～2回 | | |
| 3 3～4回 | | |
| 4 5～10回 | | |
| 5 10～20回 | | |
| 6 20回以上 | | |
| 7 わからない | | |

《問12で「1 行ったことがない(0回)」と答えた方にお聞きします。》

問12-1 展覧会に行ったことがない主な理由は何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 マンガやアニメ等の展覧会に興味がない
- 2 興味のあるマンガやアニメ等に関する展覧会が開催されない
- 3 展覧会に関する情報が入ってこない
- 4 近くで開催されなかった
- 5 値段が高かった
- 6 行こうと思ったが都合が付かなかった
- 7 その他 ()

問13 あなたは、札幌や北海道にゆかりのあるマンガ家のマンガを読んだり、マンガやアニメ等に関する展覧会に行ったりしたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 興味がある
- 2 やや興味がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり興味がない
- 5 興味がない

問14 札幌から著名なマンガ家が輩出されていること、また、これから更に輩出されたとしたら、あなたは在住している身として誇らしいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 誇らしいと思う
- 2 やや誇らしいと思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり誇らしいとは思わない
- 5 興味がない

問15 マンガ原画は、美術的な価値が見直され、廃棄や散逸、海外流出を防ぐために、国や出版社が保存に向けた取組を進めています。あなたは、マンガの原画を保存していくべきだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 1 保存していく必要があると思う
- 2 どちらかといえば保存していく必要があると思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり保存していく必要があるとは思わない
- 5 保存する必要はない

テーマ5 成年後見制度の認知度等について

札幌市では、成年後見制度の利用がより一層進むような体制づくりに向けて取り組んでいます。

そこで、成年後見制度に対して、市民の皆さまがどのような認識をお持ちであるのかをお伺いし、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

【成年後見制度】

成年後見制度とは、認知症や精神上的の障がいなどによって判断能力が十分ではない方（本人）の財産管理や、施設入所・入院といった契約などの手続きを後見人が支援する制度です。

成年後見制度には、「法定後見制度」と「任意後見制度」の2つの制度があります。

- ・法定後見制度 本人の判断能力が不十分になってから
家庭裁判所によって後見人等が選ばれる制度
- ・任意後見制度 本人の判断能力があるうちに、判断能力が不十分になった時に、
誰に、どんな援助を頼みたいかを自らであらかじめ決めておく制度

問17 あなたは、「成年後見制度」を知っていましたか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 制度の名称も内容も知っていた
- 2 制度の名称は知っていたが、制度の内容までは知らなかった
- 3 知らなかった

問18 あなたは、成年後見制度には「法定後見制度」と「任意後見制度」があることを知っていましたか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 「法定後見制度」、「任意後見制度」どちらも知っていた
- 2 「法定後見制度」のみ知っていた
- 3 「任意後見制度」のみ知っていた
- 4 どちらも知らなかった

問19 あなたは、身近に成年後見制度について相談できる窓口があった場合、窓口でどのようなことを相談したいですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 制度の内容について詳しく聞きたい
- 2 自身が後見人になると考えたときに、活動内容や手続きなどについて相談したい
- 3 自身に後見人が必要と考えたときに、後見人探しや手続きなどについて相談したい
- 4 制度を利用するための費用や、費用に対する助成制度について相談したい
- 5 後見人と医療・介護の関係者との協力について相談したい
- 6 後見人としての活動に関する法的な問題について相談したい
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

問20 あなたは、将来的にあなた自身の判断能力が不十分となった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 利用したいと思う | ⇒ 問21 へ |
| 2 利用したいとは思わない | } ⇒ 問20-1 へ |
| 3 わからない | |

《**問20**で「2 利用したいとは思わない」または「3 わからない」と答えた方にお聞きします。》

問20-1 あなたが、「利用したいとは思わない」または「わからない」と答えた理由は何ですか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 制度の内容や利用方法がよくわからない
- 2 制度を利用するための手続きが複雑そうである
- 3 他人に財産管理をされることに抵抗がある
- 4 利用するために費用(経済的負担)がかかる
- 5 制度自体に良いイメージがない
- 6 必要性がわからない
- 7 その他 ()
- 8 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

問21 あなたは、親族の判断能力が不十分となった場合、親族の後見人となって財産管理や契約行為の支援することに抵抗はありますか。あてはまるものに**1つだけ**○をつけてください。

- 1 支援することに抵抗はない
- 2 支援することに抵抗がある
- 3 わからない

問22 あなたが、親族から後見人になってほしいと依頼されたとき、どのような環境であれば、後見人として支援したいと思いますか。あてはまるものに**いくつでも**○をつけてください。

- 1 後見人としての活動について相談できる窓口がある
- 2 後見人としての活動に必要な知識を習得するための研修や説明会がある
- 3 制度を利用するための手続きなどの複雑さが解消される
- 4 制度を利用するための費用に対する助成制度などが充実している
- 5 財産の横領などの不正が疑われないような仕組みがある
- 6 後見人と医療・介護の関係者などが協力して、本人を支援する体制が整備されている
- 7 後見人としての活動で法的な問題が生じた場合、弁護士等による助言が得られる体制が整備されている
- 8 その他 ()
- 9 わからない
- 10 支援したいとは思わない

最後にあなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。

F1 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性 3 その他

F2 あなたの年齢は（令和6年6月1日現在）

- 1 18～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～74歳 8 75歳以上

F3 あなたは現在何区にお住まいですか

- 1 中央区 2 北区 3 東区 4 白石区 5 厚別区
6 豊平区 7 清田区 8 南区 9 西区 10 手稲区

F4 あなたのご職業は（もっとも近いもの1つに○をつけてください。）

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 パート・アルバイト
5 主婦・主夫 6 学生 7 無職 8 その他

F5 あなたの同居しているご家族は（あてはまるものにいくつでも○をつけてください。）

- 1 配偶者 2 乳幼児（0～2歳程度）
3 就学前児童（3～5歳程度） 4 小学生（6～12歳程度）
5 中学生（13～15歳程度） 6 高校生（16～18歳程度）
7 大学（院）・専門学校生 8 65歳以上の高齢者
9 上記「1」～「8」以外の方 10 いない

調査は以上で終了です。長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

記入されました市民意識調査票は、折りたたんで同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らずに令和6年12月15日（日）までに、郵便ポストへ投函してください。